

2027年度英語

増進堂

令和9年度用

内容解説資料

文部科学省検定済教科書 高等学校外国語科用 増進堂 CI 177-901

# FLEX I

## ENGLISH COMMUNICATION SECOND EDITION

**THE FLEXIBLE  
LANGUAGE LEARNING  
EXPERIENCE**

Enjoy your journey of learning the English language. Discover various ways to use English in your daily life.

代表著者 上智大学教授 池田真

監修 明治大学名誉教授 マーク・ピーターセン



**3min** 代表著者が語る  
教科書紹介動画



ZOSHINDO

再生はこちら▶  
増進堂 HP からご覧いただけます。



人生を切り拓く英語力を。

# CONTENTS

教科書の特長 .....	2
内容紹介 .....	4
授業展開例 .....	8
紙面紹介 .....	12
関連教材 .....	38
指導用データ .....	48
デジタル教材 .....	96

## FLEX ENGLISH COMMUNICATION ① SECOND EDITION

代表著者 上智大学教授 池田 真



情報や文化、人と人との交流を含めて、これからはグローバルな世界で生きていくことが日常となっていきます。

その世界の中心を担っていく生徒たちにとって、また指導にあたる先生方にとって必要な教科書とはどんなものなのか、FLEX ではこのことを常に考え、正解のある知識や技術をただ身につけるのではなく、得られた知識技能を駆使して、答えのない問題に向き合い、分析・議論し、自分なりの考えを構築して新しい何かを生み出していくことまでを目指しています。

それは 21 世紀型の英語力を身につけることであり、変化していく入試でも力を発揮すると同時に、大学進学後の授業や研究、実社会で求められる汎用的能力の向上にもつながっていきます。

### FLEX 刊行に寄せて

FLEX は、大学入試はもちろん、その先の人生において本当の意味で使える英語を身に付けてほしいとの想いからスタートしました。先生方の多様な授業スタイルにも対応しながらその想いを実現するためには、多くのハードルがありましたが、著者をはじめ多くの関係者の方のお力添えで刊行することができました。特に現行の学習指導要領版においては、上智大学の池田真先生にご協力頂いたことで CLIL の要素が加わり、英語力はもちろん、思考力も高めることができる一冊となりました。この教科書がより良い英語授業を実現し、生徒の人生を切り拓く一助となれば幸いです。

増進堂 編集部



精読中心でも活動中心でも  
深い思考力を育てる

# FLEX ENGLISH COMMUNICATION I SECOND EDITION

C I 177-901 判型：B5 判  
頁数：192 頁  
新出語数：430 語  
総語数：5,483 語  
総語数 (SL, OP 含む)：6,673 語

## 教科書の特長

### マーク・ピーターセン先生校閲による質の高い英文

読解における読みやすさはもちろん、リズムよくスムーズに音読できる英文に仕上げています。

### QRコードから音声聞ける

教科書に掲載のQRコードを読み取れば、Words、本文普通読み、本文フレーズ読み、SOUND TIPS、Rapid Readingの音声を聞くことが可能です。※インターネット環境が必要です。

### 豊富な写真・図版を掲載

オーラルイントロダクションやリテリング活動などに活用できる教科書本文の内容に沿った写真や図版を各パートに掲載しました。写真には番号やキーワードを記載し、より活動しやすくしています。

### 深い思考が期待できる活動

教科書各レッスンには、CLILの授業で使う深い思考力を導くような手順や仕組みを取り入れて、活動に結びつけました。生徒一人一人の深い思考を大切にしながら、発表や英作文など、個でもグループでも活動ができるようタスクを設計しています。

### 生徒の興味を引く旬のトピックを厳選

松岡修造氏の金言を基にコミュニケーションにおいて大切なことを考えたり、『きかんしゃトーマス』からSDGsについて考えたり、生徒がこれからのために「知っておきたい、考えておきたい」と感じるようなテーマとトピックを通じて英語を学ぶことができます。

### 1レッスン分の英文を通読可能

パートごとの本文掲載に加え、本文全体を見開きで読み通せるページも用意しました。速読をはじめとする多様な「読み方」に対応しています。

### 充実の Skill

中学からの復習要素に加え、パラグラフの構成や句読法など、高校で英語を学習していく上で必須の情報を紹介しています。さまざまな Skill が各レッスンの英文を読み進める上でのサポートをします。

### 様々な授業スタイルへの対応

オーソドックスな精読の授業はもちろんとして、リテリング活動を重視する授業や深い思考力を伴う授業などあらゆる授業スタイルに対応できます。

### ■著者

池田 真  
上智大学教授

Mark Petersen  
明治大学名誉教授

石崎 陽一  
東京都立武蔵高等学校・附属中学校教諭

Joe Green  
大阪星光学院高等学校教諭

十亀 有紀  
東京都立駒場高等学校教諭

前田 浩之  
福島県立磐城桜が丘高等学校教諭

山崎 勝  
埼玉県立和光国際高等学校教諭

橋本 雅文  
京都外国語大学非常勤講師

横田 竜麻  
渋谷教育学園渋谷中学校・高等学校教諭

降旗 康善  
埼玉県立伊奈学園総合高等学校教諭

矢崎 真紀  
中央大学特任助教

白井 龍馬  
福岡教育大学教職大学院講師

### ■編集協力

有本 純  
関西国際大学名誉教授

儀満 光治  
清風中学校・高等学校教諭

FLEX シリーズは、先生方の授業スタイルに応じて、柔軟に対応できる仕組みとなっており、**精読中心**や**活動中心**、それぞれの授業形態において、効果的に活用することができます。

### 精読中心スタイル

→詳しくは p.8へ

精読を中心とした授業では、題材や英文の良さ、読解のためのテクニック、設問の質などが重要とされます。FLEX では以下の点にこだわり作成していますので、生徒の読む力を着実に向上させることが可能です。

- 1 生徒の知的好奇心を刺激するトピックなので、楽しみながらも考える力を養います。
- 2 Skillを各レッスン前に適宜配置し、あらゆる技能に応用できる基本的な情報を紹介しています。
- 3 本文の内容理解問題はテンポよく確認できる難易度設定なので、読解もスムーズに進みます。
- 4 全パートを俯瞰的に読解できる、見開きの速読用ページを各レッスンに収録しています。

### 活動中心スタイル

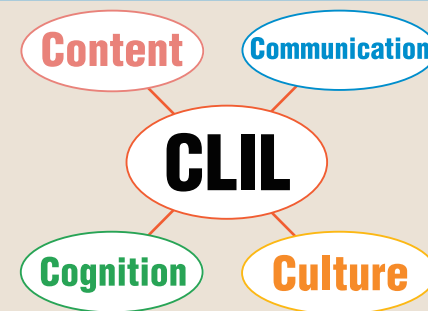
→詳しくは p.9へ

活動を中心とした授業では、題材や英文の良さはもちろん、活動タスクの支援となる画像や、使いやすい構成が重要となります。FLEX では以下の点においても工夫を施しているため、生徒一人一人がアウトプットするのに最適な教科書となっています。

- 1 写真・図版、キーワードを各パートに入れ、リテリング活動により取り組みやすい構成にしました。
- 2 WordsとExpressionsが写真の近くにあり、重要な表現などを活動にすぐに取り入れられます。
- 3 本文横のComprehension Questionsの流れとリテリングの内容がリンクするよう整えています。

### CLILのアプローチを導入

→詳しくは p.36へ



新学習指導要領で、思考力や主体的に学びに向かう姿勢などを育てることが重要視されている中、FLEXでは上智大学の池田真先生のご協力を得て、CLILのアプローチを取り入れました。各レッスンのFinal Taskに、深い思考力を導き出すような手順や仕組みのタスクを設けています。

(Coyle et al. 2010)

### 洗練された英文で学ぶ



### 英文監修、校閲

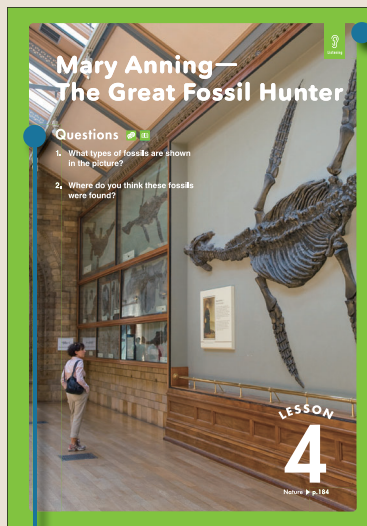
明治大学名誉教授  
マーク・ピーターセン  
<著書>  
・『日本人の英語』  
(1988, 岩波新書)  
・『表現のための実践ロイヤル英文法』  
(2006, 旺文社) ほか多数

多様化する大学入試、さらには進学後や実社会においても柔軟かつ的確な英語力を身に付けることが求められています。FLEXでは、日本の英語教育に長年携わっているマーク・ピーターセン先生が英文の監修と校閲を担当しました。厳選したオーセンティックな素材を、洗練された英文で学ぶことにより、英語の実践力や運用能力を総合的に高めることが期待できます。

# 内容紹介

## 導入→本文

### 導入



#### Listening

導入時に使えるリスニングでスキーマを活性化させます。

### 本文

#### Reading Point

本文のどこにポイント置いて読み進めればよいか分かる Focus Question です。

#### LESSON 4

#### PART 1

#### Reading Point

What did the fossils that Anning found show?

#### Introduction and Retelling



- ① a popular gallery, a variety of fossils
- ② a portrait of a woman, Mary Anning, a professional fossil hunter



- ① did not receive credit
- ② the fossils, changed scientists' understanding



- ① species changed in shape
- ② her discoveries, Darwin's theory of evolution

#### Expressions

- I.2 a variety of ~ : A variety of fruits and vegetables are grown on the farm.
- I.6 make a discovery : The professor made a surprising discovery when he found a secret room in the pyramid.
- I.11 in shape : This park is square in shape.

62

### 注目ポイント

- ★1 導入やリテリングで使える写真・図版とキーワードがストーリー順で各パートに!
- ★2 Comprehension Questions の内容と解答がリテリングする際の情報に直結!
- ★3 リーディングに集中する場合は、教科書を半分にたためば OK!
- ★4 全レッスンの Final Task がより取り組みやすい構成に! →詳しくは p.7 へ
- ★5 Skill の内容と配置を見直し、4 技能を支援するページに! →詳しくは p.12 へ



#### Words

新出語と注釈です。語彙はリテリングの際のキーワードとしても活用できます。太字は高校生にとって重要な語です。



In the Natural History Museum in London, there is a popular gallery featuring a variety of fossils. There, a portrait of a woman is displayed with them. Her name is Mary Anning. She was a professional fossil hunter who made many important discoveries.

Anning often did not receive credit for her work. However, the fossils that she found changed scientists' understanding of the history of the earth. They showed that species changed in shape over long periods of time. Some of her discoveries were even used as examples for Darwin's theory of evolution. With such a successful career in science, what kind of life did Mary Anning live?

#### Q1

Anning's portrait is displayed in a museum. What is the name of the museum?

#### Q2

What did Anning's discoveries change for scientists of the time?

#### Q3

How were Anning's discoveries used for Darwin's theory of evolution?

#### 注目2

リテリングにも役立つよう、Comprehension Questions の流れを整えました。

#### SOUND TIPS



文を区切ることで、英文の意味が理解しやすくなります。句や節など、意味のまとまりに注意し、区切る位置を考えてみましょう。

However, / the fossils that she found / changed scientists' understanding of the history / of the earth. /

#### Let's Listen



Mary Anning—The Great Fossil Hunter 63

#### 注目3

教科書を半分に折りたためば、英文と Q&A に集中できるので、初見や授業後のリーディングに最適です。

#### Comprehension Questions

各パートで内容理解ができているかを確認する fact-finding の質問です。設問の解答の流れが本文の流れになるように工夫しました。

#### G7 Grammar Mark

各レッスンで学習すべき文法項目には、本文中にマークを入れています。

#### QR コード

QR コードから Words, 本文普通読み, 本文フレーズ読み, SOUND TIPS の音声聞くことができます。

#### SOUND TIPS

本文に関する、音声面で大切なポイントをまとめています。リスニング力やスピーキング力の向上に役立ちます。

# 内容紹介

## 本文以降～

### Comprehension

LESSON 4

## Comprehension

1 Choose the appropriate answer. [B]

- Anning found fossils that .
  - helped her to create her own theory of evolution
  - changed their shapes over time
  - changed how scientists thought about the history of the earth
- Anning and her father often went to the coast near their house because .
  - he wanted to teach her about science there
  - they could find fossils there
  - they wanted to look for money there
- When Anning found a fossil that looked like a crocodile, .
  - most scientists thought it was not a real fossil
  - it was soon recognized as a new species
  - some scientists thought it had come from a distant area
- Scientists bought fossils that Anning found, and .
  - wrote papers about the fossils
  - sold the fossils for a high price
  - sent the fossils to a museum in London

2 Fill in the blanks with the appropriate words to complete the summary. [B]

Mary Anning was born in 1799. During her life as a fossil (1. \_\_\_\_\_), she made many discoveries that changed scientists' (2. \_\_\_\_\_) of the history of the earth. She found several full (3. \_\_\_\_\_) of old species. Despite her important work, she could not (4. \_\_\_\_\_) university or join a scientific (5. \_\_\_\_\_) because she was a woman. Scientists often bought her fossils, but they didn't put her (6. \_\_\_\_\_) in their papers. She lived a (7. \_\_\_\_\_) life. However, after her death at the age of 47, people began to (8. \_\_\_\_\_) that she and her discoveries were vital to scientific progress. Her discoveries are now displayed in world-famous museums. The (9. \_\_\_\_\_) that she searched for fossils is a UNESCO World Heritage Site, and near it there is (10. \_\_\_\_\_) of her.

### Comprehension 1

全パートを読んだ後に行う、英文全体の理解度を確認するための設問です。

### Comprehension 2

本文全体の要約を穴埋め形式にしています。下の語群から適語を選択して完成させます。

### Grammar & Exercises

## Grammar & Exercises

### G7 関係代名詞

- 名詞がどういふものか、説明を加えるときに使うのが関係代名詞である。
- ①主格：名詞 + [who / which + 動詞]
  - 名詞が人を表す語ならば who を、人以外の語ならば which を使う。
    - ... a professional fossil hunter who made many important discoveries.
  - ②目的格：名詞 + [who / which + 主語 + 動詞]
  - who と which の使い分けは①と同様である。目的格の関係代名詞は省略されることが多い。
    - ... the skeleton (which) Anning found was a crocodile.
  - ③①と②の who、which 以外に that を使ってもよい。

### Examples

- I know the girl who is standing over there. (あそこにいる少女を知っています。)
- That is a song which almost everyone remembers. (それは、ほとんどみんなが覚えてる歌です。)

- 1 Choose the correct word from each pair.
- There are many people ( who / which ) enjoy jogging early in the morning.
  - I found a website ( who / which ) is helpful for learning English.
  - The shop ( who / that ) you want to visit is near the station.
  - She doesn't remember the person ( who / which ) we introduced last summer.

- 2 Use the grammar in G7 (such as "who" or "which") to write about your favorite entertainer (TV star, singer, actor, anime character, and so on). Then, give a presentation about him/her in your group. [B]



Sample  
My favorite artist is Ikuta Lilas. She is a singer who has written many songs, too. Some of the songs which she wrote became big hits around the world. When her songs are posted on social media, many people listen to them on their smartphones or computers.

Memo

### 解説

文法項目の解説を簡潔に示しています。

### 例文

イラスト付きの例文で、状況をより掴みやすくしています。

### Exercises

各文法項目が理解できているかを問う、確認用の練習問題です。また、大問2には各文法項目と言語活動を結びつけた問題を収録しています。


### Final Task

### Final Task

CLILの授業で使う深い思考力を導くような手順や仕組みを取り入れた活動です。(→ p.36)

## Final Task




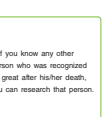
1 Listen to the conversation and fill in the blanks. [C]



Vincent van Gogh

- He is a famous Dutch (1. \_\_\_\_\_).
- He effectively used a variety of (2. \_\_\_\_\_) colors in his paintings.
- The Van Gogh Museum is in the (3. \_\_\_\_\_).
- The museum opened in 1973, and it was over (4. \_\_\_\_\_) years after his death.
- He died when he was (5. \_\_\_\_\_) years old.
- He produced more than (6. \_\_\_\_\_) artworks.

2 The following people did something great, but his/her achievement was not recognized until after his/her death. Choose one person from the box below. Summarize the information by answering the questions below. [C]

A	B	C	D
			
Gregor Mendel	Franz Schubert	Emily Dickinson	Mary Anning—The Great Fossil Hunter

3 Give a speech on the person that you researched. [C]

注目 4

より授業での活動が進めやすくなるよう、Final Taskを全レッスンで大問3題の構成にしています。

## Final Task

1 The following photos are some Natural or Cultural World Heritage sites. In your group, talk about whether each place is a Natural or Cultural World Heritage site. Then, put each photo number into the boxes below. [C]

Example Conversation

A: Which of the following photos are Natural World Heritage sites?  
B: No. 3, 4, and 6, I think.  
C: I think No. 5 is a Cultural World Heritage site. What do you think, A?  
A: I agree with you. It's a Cultural World Heritage site.

Cultural World Heritage Sites	Natural World Heritage Sites

2 Choose one of the two types of world heritage sites which are shown in 1. Research the historical or cultural background of each heritage site and write it down. [C]

Memo

3 What places do you want to put on the World Heritage List? You can draw a picture or put a photo on the sheet to introduce the place. [C]

The name of a place you recommend. Which type of World Heritage is it?  
Aogashima (Natural) / Cultural

Why do you recommend it?  
I would like to recommend Aogashima as a Natural World Heritage Site. As you can see in the picture, it looks like a mountain in another mountain. The island is actually a double volcano and has erupted several times in the past. I suggest that Aogashima should be put on the World Heritage List because of its amazing beauty and rare landscape.

### Rapid Reading

## Rapid Reading

Part 1

In the Natural History Museum in London, there is a popular gallery featuring a variety of fossils. There, a portrait of a woman is displayed with them. Her name is Mary Anning. She was a professional fossil hunter who made many important discoveries. Anning often did not receive credit for her work. However, the fossils that she found changed scientists' understanding of the history of the earth. They showed that species changed in shape over long periods of time. Some of her discoveries were even used as examples for Darwin's theory of evolution. With such a successful career in science, what kind of life did Mary Anning live?

Part 2

Anning was born in 1799. Early in her childhood, she would often go to the coast near her house with her father. Her father looked for fossils to sell. When she was 11 years old, however, her father died. After that, her family became very poor. To support her family, Anning began to work harder to collect fossils. In 1811, during a hunt, she discovered a full skeleton of a strange creature. Its head looked like a crocodile, but the rest of its body looked like a fish. It was the first time for anyone to see such a fossil. She was able to sell it for 23 pounds. This was enough money to support her family for several months, but the fossil was actually much more valuable than that.

Part 3

Scientists of the time thought the skeleton which Anning found was a crocodile. Some thought it had come from a distant land. This mysterious creature was studied and discussed for years. Eventually, it was proved to be a new species. They named it *Ichthyosaurus*. Anning studied geology and anatomy on her own. Over time, she became more and more interested in fossil hunting. In 1823, she discovered the first complete skeleton of a *Plesiosaurus*. In 1829, she found a strange-looking fossil that had the features of both a shark and a ray. After several years of research, the new creature was named *Squaloraja*. As a result, her discoveries were increasingly recognized.

Part 4

The fossils that Anning discovered were vital to scientific progress. Despite this, she continued to live a hard life. Scientists often bought her fossils and published papers about them, but did not put her name in their papers. Since she was a woman, she could not attend university or join a scientific society. Unfortunately, Anning died at the age of 47. While few people knew her name and her achievements during her lifetime, her discoveries are now displayed in world-famous museums. The coast that she searched for fossils is a UNESCO World Heritage Site. Thousands of people visit it every year to look for fossils. In 2022, near that coast, a statue of Mary Anning was put up to recognize her achievements. About 180 years after her death, her memory survives thanks to her historic discoveries.

True or False [C]

- Mary Anning was not so famous while she was alive, but she found many important fossils.
- Mary Anning began collecting fossils hard to support her father.
- Mary Anning was increasingly recognized as a great scientist some years before she died.

### Rapid Reading

- 1レッスン分を見開きで通読
  - 音声を使用してリスニングのトレーニング
  - True or Falseで理解度の確認
  - WPM表と連携して速読の練習
- 様々なアプローチで、大学入試に向けて基礎力を向上させることができます。

### WPM表

## WPM表

WPMとはWords Per Minuteの略で、1分間に何語読めたかを表します。WPMは記事の難易度やスピードを測ります。

WPM表で、スコアを記録し、グラフにしてみましょう。

WPM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
Lesson	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
WPM	385	419	442	485	522	607	612	635	659	681
1st	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
2nd	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
3rd	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
4th	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
5th	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
6th	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
7th	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
8th	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
9th	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
10th	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
Total	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000

# 授業展開例

## 精読中心の授業スタイル

### 授業の流れ

- 1 Skill で読解のテクニックをインプット
- 2 オーラルイントロダクションを活用して導入
- 3 Skill を活用しながら本文を通読
- 4 Comprehension Questions で内容を確認
- 5 全パート終了後に Lesson 末の内容確認問題に取り組む
- 6 Rapid Reading で Lesson 全体を振り返り、True or False で理解できているかどうかを確認

#### Skill 一覧

- Skill 1: いろいろな品詞
- Skill 2: 動詞の種類
- Skill 3: 文の基本の構造
- Skill 4: 句と節
- Skill 5: フレーズ・リーディング
- Skill 6: Softener
- Skill 7: パラグラフの構成
- Skill 8: 接続詞の役割
- Skill 9: 物語文の読み方
- Skill 10: 句読法
- Skill 11: 自然な流れの中で起こる音の変化 1
- Skill 12: 自然な流れの中で起こる音の変化 2
- Skill 13: ストレス・パターン 1
- Skill 14: ストレス・パターン 2

1 読解やリスニングにも役立つ Skill をインプットする。



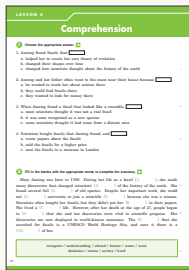
2 オーラルイントロダクションで内容に関するスキーマを活性化させる。



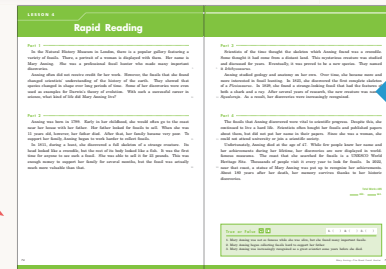
3 マーク・ピーターセン先生校閲の上質な英文なので、スムーズに読み進められます。

4 Comprehension Questions を解くだけで、本文の概要を把握できているかどうかを確認できるように設問を工夫しています。

5 章末の Comprehension で、さらに本文の内容の詳細を理解させる。



6 Rapid Reading は、速読用のページとして、英文を見開きで読むことができます。ページ下部に True or False を掲載しているので、内容理解の確認もできます。

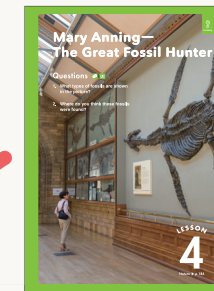


# 授業展開例

## 活動中心の授業スタイル

### 授業の流れ

- 1 オーラルイントロダクションや本文の写真などを活用してスキーマを活性化
- 2 本文を通読
- 3 本文の流れや理解を Comprehension Questions で確認
- 4 写真下のキーワードを見ながら、リテリングの準備
- 5 写真だけを見ながらペアでリテリングを行い、内容をチェック
- 6 リテリングした内容を英文として書き出し、発表する



1 オーラルイントロダクションで内容に関するスキーマを活性化させる。

1 写真を見て、内容を推測させるなどして、スキーマを活性化させる。

2 マーク・ピーターセン先生校閲の上質な英文なので、スムーズに読み進められます。

3 Comprehension Questions を解くだけで、本文の概要を把握できているかどうかを確認できるように設問を工夫しています。



4 写真や写真の下にあるキーワード、Words を参考に、インプットした英文内容について、どういった流れだったかを思い出しながらリテリングの準備をします。



5 写真だけを見て、ペアでリテリングを行い、お互いに内容を確認し、チェックを行います。

6 最後に、英文に書き起こして、その内容を発表します。

# 教材配当表



タイトル/概要/分野(語数)	文法事項	配当時間
Skill 1-5 (いろいろな品詞/動詞の種類/文の基本の構造/句と節/フレーズ・リーディング) <b>Starting Lesson : Mascot Characters for Towns</b> マスコットキャラクターの紹介 <span>文化(163)</span> Final Task /お気に入りのマスコットキャラクターを選び、紹介し、自分の街のキャラクターを作成する。	中学校の復習	4
Skill 6 (Softener) <b>Lesson 1 : How Can We Become Stronger?</b> 松岡修造が発信する人生を豊かにする言葉 <span>日常(395)</span> Final Task /いろいろなフレーズの使用場面や分類を考え、自分の好きな言葉を選択し、紹介する。	①助動詞 ②to不定詞	5
<b>Lesson 2 : The Jar of Life</b> 人生の中で大切にしたいものとその順番 <span>日常(419)</span> Final Task /人生における優先順位の重要性を理解し、それを自分自身に置き換えて考えたり、話したりする。	③動名詞 ④間接疑問文	6
Skill 7 (パラグラフの構成) <b>Lesson 3 : It's Always Sunny in Space!</b> 太陽とエネルギー問題 <span>科学(442)</span> Final Task /宇宙開発が及ぼす影響について、その長所と短所の両側面から考え、意見を共有したり発表したりする。	⑤後置修飾 ⑥現在完了形	8
Skill 8 (接続詞の役割) <b>Lesson 4 : Mary Anning—The Great Fossil Hunter</b> メアリー・アニング—偉大な化石発掘者 <span>科学(488)</span> Final Task /死後に評価された人物を取り上げて、どのような功績を残したのか調べて発表する。	⑦関係代名詞 ⑧過去完了形	8
Skill 9 (物語文の読み方) <b>Optional 1 : A Tale of Terror</b> ある家に泊めてもらった日の衝撃的な出来事 <span>物語(559)</span>		5
<b>Lesson 5 : Mount Fuji</b> 世界文化遺産リストの富士山 <span>文化(522)</span> Final Task /世界遺産を自然と文化に分類し、その背景を調べたり、自分が選んだ世界遺産について紹介したりする。	⑨使役動詞 ⑩節を導く形式主語 it	8
<b>Lesson 6 : Thomas the Tank Engine and SDGs</b> きかんしゃトーマスとSDGs <span>社会(607)</span> Final Task /SDGsの目標から一つ選択し、自分たちの好きなアニメなどのキャラクターと組み合わせたストーリー展開を考え発表したり、スキットを演じたりする。	⑪関係代名詞 what ⑫強調構文 it is ~ that ...	8
Skill 10 (句読法) <b>Lesson 7 : Virtual Water</b> 人類の生活と仮想水 <span>社会(612)</span> Final Task /ある節水方法について、賛成か反対かを考えるミニディベートを行い、意見や考えを共有する。	⑬関係代名詞の非制限用法 ⑭関係副詞	9
Skill 11 (自然な流れの中で起こる音の変化1) <b>Lesson 8 : Lessons from the Past for the Future</b> 過去から未来への教訓—アンネの日記を踏まえて <span>社会(656)</span> Final Task /歴史上の人物を取り上げ、もしそうした人物が現代にやってくたら、どのように思うか、どのようなことをするか、仮定の話を考えて共有する。	⑮仮定法過去 ⑯仮定法過去完了	8
<b>Optional 2 : Sowing the Seeds of Hope</b> サンゴ礁復活へ奮闘する金城さんの取り組み <span>自然(468)</span>		5
Skill 12 (自然な流れの中で起こる音の変化2) <b>Lesson 9 : Biomimicry—Inspired by Nature</b> バイオミクリーの秘密に迫る <span>自然(661)</span> Final Task /バイオミクリーの他の例を学び、グループで一つ選択し、特長などについて話し合い、自分たちで考えた新しい製品についてスピーチしたり共有したりする。	⑰知覚動詞 ⑱分詞構文	8
Skill 13 (ストレス・パターン1) <b>Lesson 10 : Donald Keene and His Love of Japan</b> ドナルド・キーンと日本文学 <span>文化(681)</span> Final Task /ドナルド・キーンの翻訳した書籍のジャンルや時代をまとめ、有名な物語の一節の流れを読み取り、自分自身の好きな物語について書いて共有する。	⑲前置詞+関係代名詞 ⑳完了進行形	8
Skill 14 (ストレス・パターン2)		—

※授業総数は、週3時間、年間30週として計算し、90時間としました。(Skill 6, 11-14は弾力的な運用としています。)

# レッスン紹介

	<b>Starting Lesson : Mascot Characters for Towns</b> 日本の多くの町には、うなりくんやひこにゃんのような独自のマスコットキャラクターがいる。彼らは名物や歴史を紹介しながら、地域の魅力を人々に伝えている。
	<b>Lesson 1 : How Can We Become Stronger?</b> 松岡修造は自分を消極的な人間だと語り、前向きな言葉で自らを励ましてきた。緊張や失敗も力に変え、笑顔と感謝、そして自分を信じることの大切さを伝えている。
	<b>Lesson 2 : The Jar of Life</b> 一人の大学教授が瓶に石や小石、砂を入れながら学生に問いかけた。そこには、人生において何を優先すべきかを考えさせる大切なメッセージが込められている。
	<b>Lesson 3 : It's Always Sunny in Space!</b> 人口増加による将来のエネルギー危機に備え、JAXAは宇宙で太陽光からエネルギーを生産し、地球へ送る計画を進めている。実現にはコスト面や宇宙ゴミなど解決すべき問題がある。
	<b>Lesson 4 : Mary Anning—The Great Fossil Hunter</b> メアリー・アニングが発見した化石は、科学の進歩に大きく貢献した。それにもかかわらず、その功績は生前ほとんど評価されなかった。彼女はどのような人生を歩んだのか。
	<b>Lesson 5 : Mount Fuji</b> 日本で最も有名な名所の一つである富士山は、その大きさと美しさで多くの人々を魅了してきた。2013年には世界文化遺産に登録されたが、なぜ自然遺産ではなく文化遺産として選ばれたのだろうか。
	<b>Lesson 6 : Thomas the Tank Engine and SDGs</b> 『きかんしゃトーマス』は世界中で親しまれている作品である。近年は国連と協力し、SDGsをアニメのエピソードに取り入れることで、子どもたちに大切な価値観を伝えている。
	<b>Lesson 7 : Virtual Water</b> 食料の生産には大量の水が必要だ。そのような直接的には見えない水を「仮想水」と呼ぶ。日本は食料輸入を通して多くの仮想水に依存しており、貴重な水資源について真剣に考える必要がある。
	<b>Lesson 8 : Lessons from the Past for the Future</b> 『アンネの日記』の出版から75年を経た今、日記に登場する架空の人物キティを主人公とした映画が公開された。世界各地で続く争いへの警鐘として、過去の出来事から平和について考える。
	<b>Lesson 9 : Biomimicry—Inspired by Nature</b> バイオミクリーは、自然の仕組みを模倣して新しい技術を生み出す科学である。面ファスナーや車のミラー、注射針などの例が示すように、自然は私たちの問題解決に役立つ多くのヒントを与えている。
	<b>Lesson 10 : Donald Keene and His Love of Japan</b> ドナルド・キーンは日本文学の翻訳や研究を通して、世界の人の日本文化への関心を高めた。今もなお、彼の著作物は日本の文学や文化を世界に広める大きな役割を果たしている。

# いろいろな品詞

注目  
5

バランスよく4技能を充実させられるよう、Skillの内容と配置を見直しました。

品詞は、英文の基本的な要素の1つです。単語にはいろいろな品詞があります。英文中の位置によっても品詞の種類が異なります。どのような品詞があるか見てみましょう。

First, we will learn about some rules of English together in class.

副詞 代名詞 助動詞 動詞 前置詞 形容詞 名詞 前置詞 名詞 副詞 前置詞 名詞

品詞	単語	役割
名詞	Mary, cat, apple など	人・もの・ことの名前を表す。
動詞	know, make, eat, live など	人やものの動作や状態を表す。
形容詞	big, happy, easy など	人やものの形や様子を表す。
副詞	here, now, usually など	名詞、動詞、形容詞に情報を加える。
冠詞	a, an, the	名詞の前に置き、特定のものか、もしくは不特定のものを表す。
前置詞	on, of, in, at, from など	名詞や代名詞の前に置き、場所や時などを示すときに使う。
代名詞	I, your, this, it など	人やものを表す名詞を代用する。
助動詞	will, must, may, should など	動詞に話し手の意思や意味を加える。
接続詞	and, but, because など	語と語や文と文などをつなぐ。
間投詞	oh, wow, whoa など	驚きや喜び、悲しみなどの話し手の感情を表す。

## Let's do it!

以下の例を参考に、さまざまな品詞の単語を用いて、高校生活でしたいこと、チャレンジしてみたいことをペアで伝え合いましょう。

ex. I want to play tennis. I played tennis when I was in junior high school.  
I want to practice a lot and win tennis matches.

## Memo

### Skill 1 いろいろな品詞

英語の基本的な要素の一つでもある品詞について学習します。冒頭の Skill ページでは、中学からの復習を兼ねた内容を紹介しています。

# 動詞の種類

動詞には、後ろに目的語をとらない「自動詞」と、後ろに目的語をとる「他動詞」があります。例えば、“start” という動詞は、次の例文で示すように自動詞としても他動詞としても使われます。

The engine started. 「エンジンがかかった」 自動詞

He started the engine. 「彼はエンジンをかけた」 他動詞

目的語

## 自動詞と他動詞

**自動詞** 自分だけで成り立つ動詞(目的語を必要としない)

live 「住む」 go 「行く」 sit 「座る」 walk 「歩く」 など

I live in Kyoto. They sat on the floor.

(in Kyoto や on the floor のように前置詞を伴う語句は動詞の目的語ではない)

**他動詞** 他の人・ものに働きかける動詞(目的語を必要とする)

have 「～を持つ」 like 「～を好む」 eat 「～を食べる」 know 「～を知っている」  
find 「～を見つける」 など

I like fruit. I often eat bananas. (fruit や bananas は動詞の目的語である)

多くの動詞は上の start と同じように、自動詞、他動詞の両方で使います。

The gates open at 8 a.m. (自動詞)

They open the gates at 8 a.m. (他動詞)

## Let's do it!

以下の例を参考に、自動詞、他動詞の使い分けに注意して、一日の生活の流れについてペアで話し合ってみましょう。

ex. I get up at seven o'clock. After I eat breakfast, I leave home at 7:50 and walk to school. The first class begins at 8:40. We have four classes in the morning and three in the afternoon. My favorite subjects are math and PE.

## Memo

### Skill 2 動詞の種類

Skill 1 に続いて、基礎的な要素である動詞の種類について学びます。自動詞と他動詞の違いを説明しています。

# Mascot Characters for Towns

## Starting Lesson Mascot Characters for Towns

### Introduction

ある街のマスコットキャラクターについて紹介文を読み、自身の街のマスコットキャラクターを作成して、発表します。



- many Japanese towns
- mascot characters



- Unarikun, Narita City
- eel dishes, airport



彦根市許諾(有償)第A2210152号

- Hikonyan, Hikone City
- red helmet, Hikone Castle



- see a mascot character
- become interested in its hometown

### Words

mascot /mæskɒt/  
**especially** /ɪspɛʃəli/  
 eel /i:l/  
**helmet** /hélmət/  
**proud** /praʊd/

### Expressions

I.4  
**be famous for ~**  
 I.11  
**be proud of ~**  
 I.16  
**What is ~ like?**

### Comprehension Questions

**Q1** Where is Unarikun from?  
 He is from Narita [ Airport, City, dishes ].

**Q2** What does Hikonyan have on his head?  
 He has a [ bell, castle, helmet ] on it.

**Q3** What can people learn about through a mascot character?  
 They can learn a lot about the mascot's [ hometown, interests, life ].



Let's Listen



Many Japanese towns have their own mascot characters. Two of them are here today in our class. They're going to talk about their hometowns.

“Hello! I'm Unarikun. I come from Narita City. Narita is especially famous for two things: its eel dishes and its airport. The eel dishes are delicious. From the airport, you can travel to many different countries. I hope many of you will visit Narita.”

“Hi, everyone! I'm Hikonyan. If you like traditional culture and history, you should visit Hikone City. Look at my red helmet. A long time ago, this kind of helmet was worn by samurai. People of Hikone are proud of the helmets. They are proud of Hikone Castle, too. I hope many of you will visit our city.”

When you see a mascot character, you may become interested in its hometown. In fact, you can learn a lot about a town through its mascot character. Does your hometown have a mascot character? What is it like?

### Final Task

**1** Find one mascot character on the Internet and write about it in English. (With two sentences or more.)

#### Sample

Unarikun is from Narita City. The city is famous for its eel dishes and its airport. So, Unarikun looks like an eel and an airplane.

**2** Choose some good points of your town.

My town has ...

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> delicious local foods.   | <input type="checkbox"/> an interesting festival.         |
| <input type="checkbox"/> a famous zoo or museum.  | <input type="checkbox"/> a beautiful mountain or the sea. |
| <input type="checkbox"/> an interesting building. | <input type="checkbox"/> a place for film or drama.       |

例えやガイドに沿って、自ら考えながら活動を行います。

**3** Use good points about your town to create a new mascot. Write about it in English.

## 接続詞の役割

接続詞は大きく2種類に区別できます。① and, or, but などと、② if, when, because などです。①の接続詞は、語(句)と語(句)、文と文などの文法上同じものをつなぐ役割があります。一方、②の接続詞は文と文をつなぎ、論理関係などを詳細に示す役割があります。

接続詞①	役割
and	「～と…」, 「そして」の意味で、複数のものを対等な関係で列挙する際によく用いられる。 Tom <u>and</u> his brother have been absent from school since last week.
or	「～または[か, あるいは]…」の意味で、複数のものを並列し、1つを選択する際によく用いられる。 “Would you like tea <u>or</u> coffee?” “I’d like tea, please.”
but	「しかし」, 「けれども」の意味で、直前の内容との逆接関係を表す。 My family is not so rich, <u>but</u> we lead a happy life.

接続詞②	役割
if	「もし～ならば…」の意味で、条件を表す。 <u>If</u> you don’t feel well, you should go home right now.
when	「～するとき…」の意味で、時を表す。 <u>When</u> I was ten, I often played catch with my dad.
because	「～なので…」の意味で、直接の理由・原因を表す。 I bought an umbrella at the convenience store <u>because</u> it started raining.

### Let's do it!

あなたはより多くの日本の若者が海外に行くべきだと思いますか。上に示されている接続詞を使ってパラグラフを作ってみましょう。

ex. I believe that people in Japan should go to other countries to learn about different cultures. If they experience different ways of thinking, they can bring those ideas home to Japan. This will help Japan grow as a country and a culture.

### Skill 8 接続詞の役割

英文中で頻繁に出現する接続詞を取り上げた解説ページです。それぞれの接続詞の使い方や意味を学ぶことで、あらゆる技能に応用することができます。

Memo

# Mary Anning— The Great Fossil Hunter



Listening

## Questions

1. What types of fossils are shown in the picture?
2. Where do you think these fossils were found?

### 解説動画

#### 授業の展開例① 本文理解



こちらのQRコードから動画にアクセスいただけます。



LESSON

4

### Lesson 4 Mary Anning—The Great Fossil Hunter

幼い頃から化石を発掘し続けていた女性、メアリー・アニング。彼女は数々の重要な化石を発見し、科学の進歩に大きく貢献したが、その功績は生前ほとんど評価されなかった。彼女はどのような人生を歩んだのだろうか。

Nature ▶ p.184

Part 1

化石の発掘によって歴史的な発見に尽力したメアリー・アニング。

PART 1

Reading Point

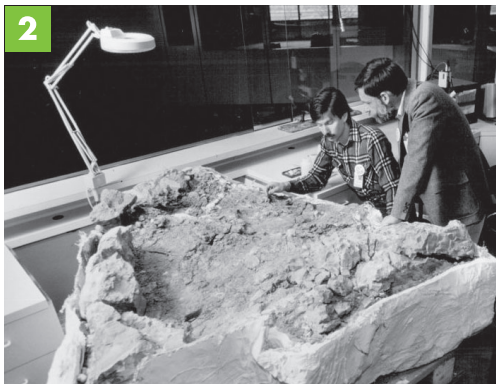
What did the fossils that Anning found show?



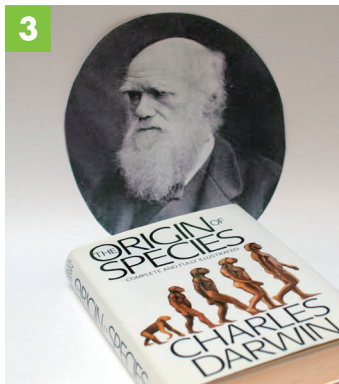
Introduction and Retelling



- ① a popular gallery, a variety of fossils
- ② a portrait of a woman, Mary Anning, a professional fossil hunter



- ① did not receive credit
- ② the fossils, changed scientists' understanding



- ① species changed in shape
- ② her discoveries, Darwin's theory of evolution

Words

- gallery /gæləri/
- feature /fi:tʃə/
- variety /və'riəti/
- fossil /fá:sl/
- portrait /pó:trət/
- hunter /hántə/
- discovery /diskávəri/
- credit /krédit/
- understanding /ʌndə'stændiŋ/
- species /spí:ʃi:z/
- successful /səksésfl/
- career /kə'riə/

1. Natural History Museum  
/nætʃərəl hístəri mjú(:)zi:əm/  
(ロンドン)自然史博物館  
(1881年に開館。自然史を扱ったイギリス最大の博物館)

半分に折りたためば

左ページでリテリングの活動に

右ページで本文と設問に集中

ダーウィンの進化論  
(イギリスの自然科学者チャールズ・ダーウィンが提唱した理論。より環境に適した個体が生存競争に勝って生き残り、変化していくといった内容が書かれている)

Grammar Mark

各 Lesson で学習すべき文法項目には、本文中にマークを入れています。

In the Natural History Museum in London, there is a popular gallery featuring a variety of fossils. There, a portrait of a woman is displayed with them. Her name is Mary Anning. She was a professional fossil hunter who made many important discoveries.

Anning often did not receive credit for her work. However, the fossils that she found changed scientists' understanding of the history of the earth. They showed that species changed in shape over long periods of time. Some of her discoveries were even used as examples for Darwin's theory of evolution. With such a successful career in science, what kind of life did Mary Anning live?

Q1

Anning's portrait is displayed in a museum. What is the name of the museum?

Q2

What did Anning's discoveries change for scientists of the time?

Q3

How were Anning's discoveries used for Darwin's theory of evolution?

QRコード p.47 →

QRコードを読み取り、Wordsや本文、SOUND TIPSを音声聞きながら復習します。

SOUND TIPS

文を区切ることで、英文の意味が理解しやすくなります。句や節など、意味のまとまりに注意し、区切る位置を考えてみましょう。



However, / the fossils that she found / changed scientists' understanding of the history / of the earth. /

Let's Lister



Part 2

アニングの幼少期と最初の大きな発見について。

PART 2

Reading Point

What did the skeleton Anning discovered in 1811 look like?



Introduction and Retelling



- ① in her childhood, go to the coast
- ② her father looked for fossils to sell



- ① her father died, became very poor
- ② to support her family, to collect fossils



- ① a strange creature, a crocodile, a fish
- ② the first time, to see such a fossil



- ① to sell, 23 pounds
- ② enough money to support, more valuable

Words

- childhood /tʃáildhùd/
- discover /dɪskáivər/
- skeleton /skélatən/
- strange /stréindʒ/
- creature /krí:tʃər/ ㊦
- crocodile /krú:kədəil/
- pound /paund/ ㊦
- several /sévrəl/
- actually /æktʃuəli/
- valuable /væljuəbl/



Anning was born in 1799. Early in her childhood, she would often go to the coast near her house with her father. Her father looked for fossils to sell. When she was 11 years old, however, her father died. After that, her family became very poor. To support her family, Anning began to work harder to collect fossils.

In 1811, during a hunt, she discovered a full skeleton of a strange creature. Its head looked like a crocodile, but the rest of its body looked like a fish. It was the first time for anyone to see such a fossil. She was able to sell it for 23 pounds. This was enough money to support her family for several months, but the fossil was actually much more valuable than that.

Comprehension Questions

各 Part で内容理解ができているかを確認する fact-finding の質問です。設問の解答の流れが本文の流れになるように工夫しました。

Q4

Where did Anning often go with her father?

Q5

Why did Anning begin to work harder to collect fossils after her father died?

Q6

When did Anning discover a full skeleton of a strange creature?

Q7

How long was Anning able to support her family on 23 pounds?

Expressions

- I.3 look for ~ : She is always looking for her glasses because she forgets where she put them.
- I.10 look like ~ : He looks like a high school student, but he is actually 30 years old.
- I.11 the rest of ~ : I ate some of the cake, and now you can have the rest of it.
- I.13 sell ~ for ... : The store sells books for 1,000 yen each.

SOUND TIPS



長い文では、意味のまとまりを意識して、区切りながら読みましょう。

Early in her childhood, / she would often go to the coast / near her house / with her father. /



Let's Lister



Part 3

アニングが発見した化石はどのような生物だったのか。

PART  
3

Reading Point

What did scientists prove the skeleton Anning discovered in 1811 to be?



Introduction and Retelling



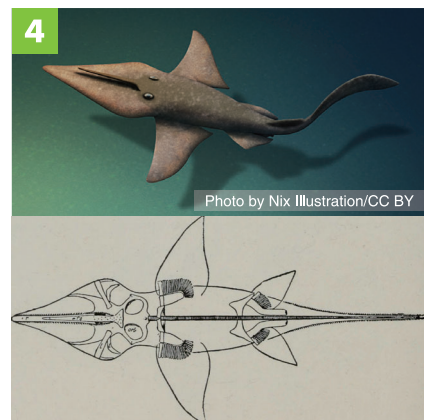
- ① scientists, thought, a crocodile, from a distant land
- ② a new species, *Ichthyosaurus*



- ① studied geology and anatomy
- ② interested in fossil hunting



- ① in 1823, discovered
- ② the first complete skeleton, *Plesiosaurus*



- ① in 1829, a strange-looking fossil, a shark and a ray
- ② *Squaloraja*, increasingly recognized

Expressions

- I.7 on one's own : The teacher told the students to finish the project on their own.
- I.8 over time : Our opinions tend to change over time.
- I.12 both ~ and ... : Cathy can speak both French and Japanese.
- I.15 as a result : The weather was terrible. As a result, our school trip was canceled.

Words

- distant /dɪstənt/
- mysterious /mɪstɪəriəs/
- eventually /ɪvəntʃuəli/
- prove /pru:v/
- geology /dʒi:ələdʒi/
- anatomy /ənætəmi/
- hunting /hʌntɪŋ/
- complete /kəmplɪ:t/
- shark /ʃɑ:k/
- ray /rei/
- increasingly /ɪnkrɪ:ʃŋli/
- recognize /rɛkəgnəɪz/
- 6. *Ichthyosaurus* /ɪkθiəsʊ:rəs/ イクチオサウルス(ヨーロッパ、アジア等で生息していた魚竜)
- 11. *Plesiosaurus* /pli:siəsʊ:rəs/ プレシオサウルス(ヨーロッパ等で生息していた首長竜)
- 15. *Squaloraja* /skwɑ:lərə:dʒə/ スクアララジャ(メアリー・アニングが発見した脊椎動物化石)

Grammar Mark

各 Lesson で学習すべき文法項目には、本文中にマークを入れています。

Scientists of the time thought the skeleton which Anning found was a crocodile. Some thought it had come from a distant land. This mysterious creature was studied and discussed for years. Eventually, it was proved to be a new species. They named it *Ichthyosaurus*.

Anning studied geology and anatomy on her own. Over time, she became more and more interested in fossil hunting. In 1823, she discovered the first complete skeleton of a *Plesiosaurus*. In 1829, she found a strange-looking fossil that had the features of both a shark and a ray. After several years of research, the new creature was named *Squaloraja*. As a result, her discoveries were increasingly recognized.

SOUND TIPS



語末が /t/, /d/ で終わり、次の語が子音で始まる時、前の語末の /t/, /d/ は発音されない、もしくは弱められ、ほとんど聞こえません。語末の /t/, /d/ の発音に注意しましょう。

thought the, had come, distant land, proved to, studied geology, and more, discovered the first complete, named *Squaloraja*

Q8

What did scientists of the time think about the skeleton found by Anning?

Q9

What did Anning study on her own?

Q10

What did Anning discover in 1823?

Q11

What kind of creature was the fossil Anning found in 1829?

特長

内容紹介

授業展開例

紙面紹介

関連教材

指導用 Data

Let's Lister



Part 4

数々の功績を残しながらも、死後によく評価されたメアリー・アニング。



PART 4

Reading Point

Why couldn't Anning attend university or join a scientific society at the time?

Introduction and Retelling



- ① the fossils, vital to scientific progress
- ② continued to live a hard life



- ① scientists, did not put her name
- ② a woman, not attend university, join a scientific society



- ① died at the age of 47, few people knew, name, achievements
- ② the coast, a UNESCO World Heritage Site, thousands of people visit



- ① a statue of Mary Anning, to recognize her achievements
- ② her memory survives

Words

- vital** /váitl/
- scientific** /sàtəntífik/
- progress** /prá:gres/
- despite** /dispáit/
- publish** /páblif/
- attend** /əténd/
- unfortunately** /ʌnfó:rtʃənətli/
- achievement** /ətʃi:vmənt/
- lifetime** /láiftáim/
- world-famous** /wó:rldféiməs/
- search** /sá:rtʃ/
- heritage** /héretudʒ/
- statue** /stætʃu:/
- survive** /sərváiv/
- historic** /histó:rik/
- 13. UNESCO /ju:néskou/ 国際連合教育科学文化機関(教育の普及、科学の振興、文化遺産の保護と活用などの促進、発展を目的とした国連の専門機関)

Expressions

- I.1 **be vital to ~** : Water is vital to all living things.
- I.8 **at the age of ~** : Lisa started playing the piano at the age of three.
- I.12 **search ~ for ...** : She searched her bag for her missing phone, but couldn't find it.
- I.16 **put up ~** : We need to put up the tent before it gets dark here.
- I.18 **thanks to ~** : Thanks to your support, I was able to win the prize.



The fossils that Anning discovered were vital to scientific progress. Despite this, she continued to live a hard life. Scientists often bought her fossils and published papers about them, but did not put her name in their papers. Since she was a woman, she could not attend university or join a scientific society.

Unfortunately, Anning died at the age of 47. While few people knew her name and her achievements during her lifetime, her discoveries are now displayed in world-famous museums. The coast that she searched for fossils is a UNESCO World Heritage Site. Thousands of people visit it every year to look for fossils. In 2022, near that coast, a statue of Mary Anning was put up to recognize her achievements. About 180 years after her death, her memory survives thanks to her historic discoveries.

SOUND TIPS

本文に関する、音声面で大切なポイントをまとめています。リスニング力やスピーキング力の向上に役立ちます。

SOUND TIPS



語末が /t/, /n/ で、次の語が /ð/ で始まる場合、/t/, /n/ を本来の発音ではなく、/ð/ の位置(舌先が上下の歯の間)で発音すると、英語らしく発音できます。

Despite this, about them, in their, at the, coast that

Q 12

What kind of life did Anning continue to live after discovering a variety of fossils?

Q 13

What did the scientists not put in their papers about the fossils Anning found?

Q 14

How old was Anning when she died?

Q 15

Where was Anning's statue put up?

特長

内容紹介

授業展開例

紙面紹介

関連教材

指導用 Data



Let's Lister



Digital

# Comprehension

**1 Choose the appropriate answer.** 📖

- Anning found fossils that .
  - helped her to create her own theory of evolution
  - changed their shapes over time
  - changed how scientists thought about the history of the earth
- Anning and her father often went to the coast near their house because .
  - he wanted to teach her about science there
  - they could find fossils there
  - they wanted to look for money there
- When Anning found a fossil that looked like a crocodile, .
  - most scientists thought it was not a real fossil
  - it was soon recognized as a new species
  - some scientists thought it had come from a distant area
- Scientists bought fossils that Anning found, and .
  - wrote papers about the fossils
  - sold the fossils for a higher price
  - sent the fossils to a museum in London

**Lesson 4 Comprehension ①**

選択肢式内容理解の問題で各 Part の理解度を確認。

**2 Fill in the blanks with the appropriate words to complete the summary.** 📖

Mary Anning was born in 1799. During her life as a fossil (1. ), she made many discoveries that changed scientists' (2. ) of the history of the earth. She found several full (3. ) of old species. Despite her important work, she could not (4. ) university or join a scientific (5. ) because she was a woman. Scientists often bought her fossils, but they didn't put her (6. ) in their papers. She lived a (7. ) life. However, after her death at the age of 47, people began to (8. ) that she and her discoveries were vital to scientific progress. Her discoveries are now displayed in world-famous museums. The (9. ) that she searched for fossils is a UNESCO World Heritage Site, and near it there is a (10. ) of her.

**Lesson 4 Comprehension ②**

要約文の空所に当てはまるものを語群から選ぶ問題。

recognize / understanding / attend / hunter / name / coast  
skeletons / statue / society / hard

# Grammar & Exercises

**Grammar & Exercises**

G7 関係代名詞  
本文中で使用されている重要文法を紹介。

**G7 関係代名詞**

名詞がどのようなものか、説明を加えるときに使うのが関係代名詞である。

①**主格**：名詞＋**[who / which]**＋動詞

名詞が人を表す語ならば who を、人以外の語ならば which を使う。

... a professional fossil hunter **who** made many important discoveries.

②**目的格**：名詞＋**[who / which]**＋主語＋動詞

who と which の使い分けは①と同様である。目的格の関係代名詞は省略されることが多い。

... the skeleton (**which**) Anning found was a crocodile.

③①と②の who, which 以外に that を使ってもよい。

**Examples**



**a** I know the girl **who** is standing over there.  
(あそこに立っている少女を知っています。)



**b** That is a song **which** almost everyone remembers.  
(それは、ほとんどみんなが覚えている歌です。)

**1 Choose the correct word from each pair.**

- There are many people ( who / which ) enjoy jogging early in the morning.
- I found a website ( who / which ) is helpful for learning English.
- The shop ( who / that ) you want to visit is near the station.
- She doesn't remember the person ( who / which ) we introduced last summer.

**2 Use the grammar in G7 (such as "who" or "which") to write about your favorite entertainer (TV star, singer, actor, anime character, and so on). Then, give a presentation about him/her in your group.** 📖

**Sample**

My favorite artist is Ikuta Lilas. She is a singer **who** has written many songs, too. Some of the songs **which** she wrote became big hits around the world. When her songs are posted on social media, many people listen to them on their smartphones or computers. ※post(載せる, 投稿する)



**Memo**

# Grammar & Exercises

## G8 過去完了形

### Grammar & Exercises

G8 過去完了形  
ここでは、Part 3 で使用される「過去完了形」を取り扱っています。

(had+過去分詞)で表す。過去のあるときを基準にして、それより前の出来事や過去の出来事よりさらに前に起きたことを表すこともできる。

### Examples



- a She was happy that her friends **hadn't forgotten** her birthday. (彼女は友達が自分の誕生日を忘れていなかったのが、うれしかった。)
- b Later, I learned that the operation **had taken** only 30 minutes. (後になって、その手術が30分しかかからなかったことを知った。)

### 1 Choose the appropriate answer.

1. They ( ) their lunch when I joined them.
  - a. already finished      b. have already finished      c. had already finished
2. She ( ) real dinosaur fossils before she went to that museum.
  - a. hasn't seen      b. had never seen      c. never sees
3. He ( ) absent from school since Monday because he was sick.
  - a. had been      b. was      c. is
4. He told me that he ( ) his smartphone after searching all day.
  - a. has found      b. had found      c. found

### 2 The following conversation is about something you've lost. Use the grammar in G8 (had done ~) to make a conversation like the example below. Then, practice the conversation with your partner.

ex. **A** What's the matter? You look worried.

**B** Well, I think I lost my smartphone yesterday. I **had** just **bought** it the day before.

**A** Really? Where did you lose it?

**B** It probably fell out of my pocket on my way to the station.

# Final Task

### Lesson 4 Final Task

死後に評価された人物を取り上げ、その功績について調べて発表します。

### 1 Listen to the conversation and fill in the blanks.

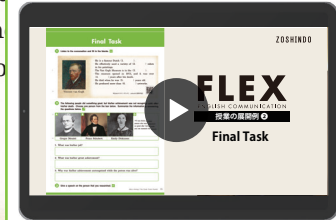


Vincent van Gogh

- He is a famous Dutch (1. ) .
- He effectively used a variety of (2. ) colors in his paintings.
- The Van Gogh Museum (3. ) in Amsterdam.
- The museum opened (4. ) years after his death.
- He died when he was (5. ) years old.
- He produced more than (6. ) paintings.

### 解説動画

### 授業の展開例② Final Task



こちらのQRコードから動画にアクセスいただけます。



### 2 The following people did something great, but his/her achievement was not recognized until after his/her death. Choose one person from the box below. Summarize the information by answering the questions below.

<b>A</b> 	<b>B</b> 	<b>C</b> 	<b>D</b>
Gregor Mendel	Franz Schubert	Emily Dickinson	* If you know any other person who was recognized as great after his/her death, you can research that person.

1. What was his/her job?

2. What was his/her great achievement?

3. Why was his/her achievement unrecognized while the person was alive?

### 3 Give a speech on the person that you researched.

特長 内容紹介 授業展開例 紙面紹介 関連教材 指導用Data Digital

# Rapid Reading

## Lesson 4 Rapid Reading

各 Part の英文を見開き1ページで見ることができます。  
Lesson 全体の英文を使用して、速読の練習をすることができます。

### Part 1

In the Natural History Museum in London, there is a popular gallery featuring a variety of fossils. There, a portrait of a woman is displayed with them. Her name is Mary Anning. She was a professional fossil hunter who made many important discoveries. 5

Anning often did not receive credit for her work. However, the fossils that she found changed scientists' understanding of the history of the earth. They showed that species changed in shape over long periods of time. Some of her discoveries were even used as examples for Darwin's theory of evolution. With such a successful career in science, what kind of life did Mary Anning live? 10

### Part 2

Anning was born in 1799. Early in her childhood, she would often go to the coast near her house with her father. Her father looked for fossils to sell. When she was 11 years old, however, her father died. After that, her family became very poor. To support her family, Anning began to work harder to collect fossils. 15

In 1811, during a hunt, she discovered a full skeleton of a strange creature. Its head looked like a crocodile, but the rest of its body looked like a fish. It was the first time for anyone to see such a fossil. She was able to sell it for 23 pounds. This was enough money to support her family for several months, but the fossil was actually much more valuable than that. 20

### Part 3

Scientists of the time thought the skeleton which Anning found was a crocodile. Some thought it had come from a distant land. This mysterious creature was studied and discussed for years. Eventually, it was proved to be a new species. They named it *Ichthyosaurus*. 5

Anning studied geology and anatomy on her own. Over time, she became more and more interested in fossil hunting. In 1823, she discovered the first complete skeleton of a *Plesiosaurus*. In 1829, she found a strange-looking fossil that had the features of both a shark and a ray. After several years of research, the new creature was named *Squaloraja*. As a result, her discoveries were increasingly recognized. 10

### Part 4

The fossils that Anning discovered were vital to scientific progress. Despite this, she continued to live a hard life. Scientists often bought her fossils and published papers about them, but did not put her name in their papers. Since she was a woman, she could not attend university or join a scientific society. 15

Unfortunately, Anning died at the age of 47. While few people knew her name and her achievements during her lifetime, her discoveries are now displayed in world-famous museums. The coast that she searched for fossils is a UNESCO World Heritage Site. Thousands of people visit it every year to look for fossils. In 2022, near that coast, a statue of Mary Anning was put up to recognize her achievements. About 180 years after her death, her memory survives thanks to her historic discoveries. 20

Total Words 485

\_\_\_\_\_ min. \_\_\_\_\_ sec.

### True or False

本文全体の内容理解を確認します。True or False の正答数と本文を読むのにかかった時間をもとに、巻末の WPM 表でスコアを算出することができます。

### True or False

1. ( ) 2. ( ) 3. ( )

- Mary Anning was not so famous while she was alive, but she found many important fossils.
- Mary Anning began collecting fossils hard to support her father.
- Mary Anning was increasingly recognized as a great scientist some years before she died.

## 自然な流れの中で起こる音の変化 1

## Skill 11 自然な流れの中で起こる音の変化 1

リンキングや脱落など、発音する際に注意すべき要素を学びます。

## ● つながる音

英語では、次にくる語が母音で始まる時、前の語の最後の子音とつながって1つの音として発音されます。

an egg      in it      one of them

up and away      in an hour

there is      there are      more interesting

far away      cheer up

## ● 聞こえない音

1語の中で、また2語にわたって、同じ音や似た音が続く場合、最初の音が聞こえないことがよくあります。日本語でも「学校」が「がっこう」ではなく「がっこう」と発音されるなど、同様のことが起こります。

hot tea      good day      take care      big guy  
want to      brush shoes      some money      with this

## Let's do it!

①音声を聞いて、次の語句や文の<つながる音>に   をつけてみましょう。

(1) an easy book      (2) come in      (3) break up      (4) an important story

(5) He had the key to his success.

(6) There are a lot of Japanese restaurants in America.

(7) The power of one person is very small.

②音声を聞いて、次の語句や文の<聞こえない音>に   をつけてみましょう。

(1) a hot tea      (2) that town      (3) deep blue      (4) the same month

(5) He looks so cute.      (6) I want to eat an apple.

## ストレス・パターン 1

## Skill 13 ストレス・パターン 1

単語や語句、文によって強勢が置かれる位置がどこにあるのか、規則性について学習します。

英語の単語には、強く長く発音される部分(●)と弱く短く発音される部分(・)があります。●の部分で「ストレス(強勢)」といいます。語を発音する時は、どのストレス・パターンの語が注意して発音してみましょう。カタカナ発音にならず英語らしく聞こえるようになります。

●	book / map / get		
●・	mother / easy / listen	・●	Japan / alone / begin
●・・	basketball / everyone / difficult	・●・	potato / important / remember
		・・●	magazine / introduce / understand

このストレス・パターンは、単語だけでなく、一区切り(チャンク)で発音される語句や文などでも同様に現れます。

●	Yes. / Please.		
●・	Thank you. / Read it.	・●	my book / Of course.
●・・	Wonderful! / all of you	・●・	my sister / I'm hungry.
		・・●	on the wall / Go ahead.

## Let's do it!

①音声を聞いて、次のカタカナ語を正しいストレス・パターンで発音してみましょう。

●      ドーム dome      トースト toast      ストライク strike  
●・      ドーナツ donut      ロボット robot      トランペット trumpet

②音声を聞いて、次の語句を正しいストレス・パターンで発音してみましょう。

●      box      dog      house  
●・      a box      my dog      the house  
●・●      in a box      with my dog      to the house

③音声を聞いて、下線部のストレス・パターンに注意しながら読んでみましょう。

(1) He put the ball in a box.      (2) I always play with my dog.  
(3) Let's go to the house.      (4) Jane put some eggs in a basket.

Hot Topics

スキーマをより活性化させるために、入試で頻出の6分野(文化・多様性・社会・自然・産業・科学)の背景知識と語彙をまとめました。



①漆を塗った工芸品を漆器という。漆はウルシの木の②幹につけた傷からしみ出る樹液で、食器から装身具、③家具などに塗料や④接着剤として使われてきた。日本での漆の歴史は古く、縄文時代の遺跡から漆を塗った木製品や土器などが出土する。

5 日本の漆器は、安土桃山時代にキリスト教⑤宣教師が伝えて以来、海外でも評価されてきた。鎖国中でも長崎の出島にいたオランダ人を通してヨーロッパの王侯貴族が買い求め、フランス⑥王妃だったマリー・アントワネットも日本漆器の愛好家だった。

しかし、近年の日本では⑦生活様式の変化で漆器の需要が減少、ウルシの木や、漆を採る漆掻き職人も減ってしまった。そこで、多くの人々が漆文化を守ろうと、ガラスやコンクリートといった、これまでにない素材に漆を使用したり、新しい採取方法の開発などに取り組んでいる。2020年には漆掻き技術が、ユネスコが認定している「⑧無形文化遺産」に登録されるなど、世界からも注目を集めている。

\* \* \*

ドナルド・キーンが1940年にアメリカで出会った『源氏物語』は、イギリスの東洋⑨学者であるアーサー・ウェイリーが英語に訳したもので、現在でも評価が高い。現在は、ほかにも複数の⑩翻訳者による英訳があるので、「いつれの御時にか、女御、更衣あまた候ひ給ひける中に…」から始まる原文と、それぞれの訳を読み比べてみるのもおもしろ



▲ドナルド・キーン

15 『源氏物語』は英語、中国語やスペイン語といった使用人口の多い言語のほか、オランダ語、チェコ語、ヘブライ語などにも訳され、今も世界中の読者を引きつけ続けている。

What do you think?

- What Intangible Cultural Heritage are you interested in? Introduce it to your group members using the Word Bank below.
- What is the most moving novel or story you have ever read? Share it in your group.

Word Bank

- ① lacquer    ② trunk    ③ furniture    ④ glue    ⑤ missionary    ⑥ queen    ⑦ lifestyle  
⑧ Intangible Cultural Heritage    ⑨ scholar    ⑩ translator

WPM表

WPM表

1分間あたりの読解スピードと True or False の正答率を記録することで、速読力の向上を可視化させることができます。

WPM

WPMとはWords Per Minuteの略で、1分間に何語読めたかを表します。WPMに正答率をかけてスコアを出します。

・WPMは●で、スコアは○を記録し、グラフにしてみましょう。

$$WPM = \text{本文語数} \times \frac{60}{\text{total time : 秒}}$$

$$\text{スコア} = WPM \times \frac{\text{正答数 : 問}}{\text{問題数 : 3問}}$$

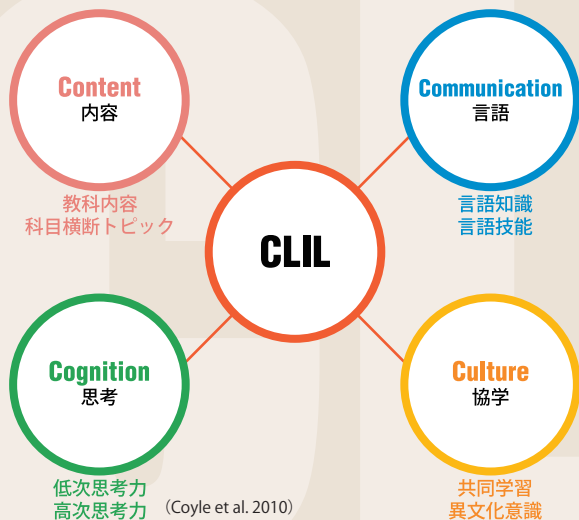
※正答数は各レッスンの Rapid Reading の True or False のものを使用します。

日付	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
Lesson	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
語数	395	419	442	485	522	607	612	655	659	681
total time	秒	秒	秒	秒	秒	秒	秒	秒	秒	秒
T or F 正答数	／3	／3	／3	／3	／3	／3	／3	／3	／3	／3
WPM										
スコア										
200										
180										
160										
140										
120										
100										
80										
60										
40										
20										
0										

# CLIL 型授業実践で思考力を育てる

## CLIL とは？

### CLILの「4つのC」



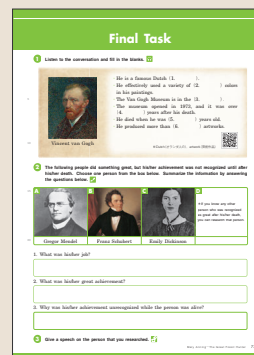
「CLIL」は「Content and Language Integrated Learning」の頭文字をとって作られた言葉で、日本語では「内容言語統合型学習」と呼ばれています。CLILにおいては、「4つのC」を意図的に授業に入れることが重要だと考えられています。4つのCとは「Content (内容)」「Communication (言語)」「Cognition (思考)」「Culture (協学)」です。

一般に思考は6つに分類されます。暗記・理解・適用・分析・評価・創造です。CLILではこれらをLOTS (低次思考力) とHOTS (高次思考力) とに区分することで、扱うテーマや授業形態といった教室内指導と学習評価において、学習者がどの程度の思考の負荷をかけるかを授業者が意識的に設計できるようになっています。

**FLEX では LOTS も HOTS も同時に扱えるような構成・内容となっています。特に各 Lesson 末の Final Task は、「4つのC」をバランスよく配置した指導ができるように設計しました。学習者を自然と深い思考に誘うことで、さまざまな思考力を着実に育成します。**

各 Lesson の本文を読みながらインプットした語彙表現や情報を活用して話したり、書いたりしながら活動を進めていきます。

ペアワークやグループワークにも適したタスクを多数ご用意しておりますので、よりアクティブな授業を実現することができます。



## 授業展開の例

インプットした本文の内容と新出の語彙表現、文法事項を活用しながら、個人、ペア、グループで活動に取り組み、積極的なアウトプットを促します。

LOTS

### Final Task

**1** Listen to the conversation and fill in the blanks. 🎧

Vincent van Gogh

- He is a famous Dutch (1. \_\_\_\_\_).
- He effectively used a variety of (2. \_\_\_\_\_) in his paintings.
- The Van Gogh Museum is in the (3. \_\_\_\_\_).
- The museum opened in 1973, and it (4. \_\_\_\_\_) years after his death.
- He died when he was (5. \_\_\_\_\_) years old.
- He produced more than (6. \_\_\_\_\_) artworks.

\*Dutch(オランダ人の), artwork(芸術作品)

**1** 若くして亡くなり、死後に作品が評価された画家ゴッホについての会話音声聞き、空欄を補充します。本文に登場したアニング以外にも、現代では世界的に有名となっている人物や彼らの作品、功績について触れることで、次のタスクへとつながる導入としています。

**2** The following people did something great, but his/her achievement was not recognized until after his/her death. Choose one person from the box below. Summarize the information by answering the questions below. 📝

**A**

Gregor Mendel

**B**

Franz Schubert

**C**

Emily Dickinson

\*If you person was as great as you can

1. What was his/her job?

2. What was his/her great achievement?

3. Why was his/her achievement unrecognized while the person was alive?

**2** その他にも、死後に評価された人物について、提示の、あるいは任意の人物を一人選び、本やインターネットなどでリサーチを進めます。その際、下の質問に沿って情報をまとめることで、最終的なスピーチの流れを作りやすくしています。

**3** Give a speech on the person that you researched. 🗣️

**3** 調べた内容をもとにスピーチを作って発表します。

HOTS

こちらの改訂版では全 Lesson 共通して大問3題にし、授業でより活動がしやすくなる工夫を設けています。

# 教科書関連教材

## Teacher's Manual

TM 本体 30,000 円 (税別) 定価 33,000 円 (税込)  
PDF 版 本体 5,000 円 (税別) 定価 5,500 円 (税込)

多様な指導計画に込えられる一冊。

B5 判 2 分冊 vol.1 312 頁, vol.2 296 頁

## 指導のポイント / 観点別評価規準 (案)

### 指導のポイント

#### 指導のポイント (以下、指導案含む)

- 「きかんしゃトーマス」とはどのようなアニメ作品なのか、また近年のトーマスの世界観がどのようなものかを読み取らせる。
- SDGs とは何か、トーマスと SDGs のつながりとは何かを読み取らせる。
- SDGs にまつわるトーマスの世界観の具体的な内容を理解させる。
- トーマスの中で描かれている SDGs の内容が子どもたちに与えるものと何かを読み取らせる。
- 関係代名詞 what, 強調構文 It is ... that ... について文法・文構造を理解し、それを使ったり、グループワーク、あるいは発表などを行う。

#### ●指導と評価の計画 (8 時間)

時間	ねらい・学習活動・指導上の留意点	単元の評価規準	評価方法
1 40分	Part 1 ~ 4 【お話し】 「きかんしゃトーマス」とはどのようなアニメなのか、国連などのように協力したのかを読み取らせる。 SDGs とは何か、どの目標が「きかんしゃトーマス」に組み込まれているかを理解させる。 SDGs のどの目標をどのようにトーマスの物語に結びつけているかを読み取らせる。 「きかんしゃトーマス」が最初に作られた頃の時代の文化と子どもたちに与えている影響について読み取らせる。 【学習活動】 ・新出語の確認をする。 ・文法事項の確認をする。 (各パートで学習する文法事項) Part 2: 関係代名詞 what Part 3: 強調構文 It is ... that ... ・本文の内容および背景知識を学習し、音読や内容理解の問題、Retelling 等の活動を通して理解を深める。 【指導上の留意点】 ・イラストや写真、音声を効果的に活用する。 ・学習の形態 (個人、ペア、全体) を工夫する。	知識・技能 (L・R) 思考・判断・表現 (L・R) 主体的に学習に取り組む態度 (L・R) (I・P・W)	単語読解小テスト リテリング用ワークシート

Lesson 6-5

指導のポイントでも挙げている観点別評価の内容を一覧でまとめています。

各 Part で評価できる観点項目、あるいは章末の活動で評価できる項目など、学習指導要領に沿った3つの観点の評価に対する内容もまとめています。

各 Lesson の最初に指導する際のポイントや授業計画案のサンプルをまとめています。各 Part のねらい、指導の流れ、扱う観点の項目や評価していく際に使用できるデータ類を挙げています。

### 観点別評価規準 (案)

観点	Part Task	評価規準 (L: 聞く / R: 読む / I: 話す (やり取り) / P: 話す (発表) / W: 書く)
知識・技能	Part 1-4	【知識】 関係代名詞 what・強調構文 It is ... that ... の用法や決まりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 教科書本文の音声を聞いて、本文中の関係代名詞 what・強調構文 It is ... that ... が使われた英文の意味を把握する能力を身に付けている。 (R) 教科書本文を読んで、本文中の関係代名詞 what・強調構文 It is ... that ... が使われた英文の意味を把握する能力を身に付けている。 【技能】 (W・P) 関係代名詞 what を用いて「無人島に持って行くもの」について書き、それを発表する能力を身に付けている。 (I・P) 強調構文 It is ... that ... を用いて過去の過ごし方についての会話を即興で作り、それをペアで発表する能力を身に付けている。
	G & E	(L・R) 「国連の定めた SDGs」「トーマスの物語に人生の教訓を組み込む意義」の内容を理解できる。 (I・P・W) 理解した内容を自分の言葉で表現し、相手に伝えることができる。また、本文から学んだ「国連の定めた SDGs」「児童用の車やテレビ番組の物語に人生の教訓を組み込むこと」について自分なりに意見を持ち、それを表現することができる。
	全体	(L・R) トーマスの物語と SDGs が組み込まれた経緯を本文から理解できる。
	Part 1	(L・R) SDGs の内容と意義を本文から理解できる。
思考・判断・表現	Part 2	(L・R) SDGs を組み込んだトーマスのエピソードについて本文から理解できる。
	Part 3	(L・R) 子どもがテレビ番組に人生の教訓を盛り込む意義を理解できる。
	Part 4	(I・P・W) 関係代名詞 what・It is ... that ... を使って、指示に沿った適切な英文を書いたり、自分の考えを表現したり、相手に伝えたりすることができる。
	G & E	(I) 興味のある SDGs について自分の意見や考えを、学び得た語彙や表現、構文を基に表現し、即興で相手に伝えることができる。 (P・W) やり取りの内容を踏まえ、改めて自分の意見を表現したり、書いたりできる。 (L・R) 国連が定めた SDGs の内容や、それを取り入れたトーマスの物語を自ら理解しようとしている。 (I・P・W) 本文から学んだ自分を取り巻く「社会」や「環境」の問題について自分なりに意見を持ち、積極的に発信しようとしている。
主体的な学習態度	Part 1	(L・R) トーマスの物語と SDGs が組み込まれた経緯を読み取ろうと努めている。 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。
	Part 2	(L・R) SDGs の内容と意義を理解しようとしている。 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。
	Part 3	(L・R) SDGs を組み込んだトーマスのエピソードについて理解しようとしている。 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。
	Part 4	(L・R) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。
Final Task	(I) 興味のある SDGs について自分の意見や考えを、学び得た語彙や表現、構文を基に表現し、即興で相手に伝える。相手の意見を聞き取りようとしている。 (P・W) 他の生徒の意見も取り入れながら、自分の意見をまとめる。主体的に発信しようとしている。	

8-Lesson 6

## 新出語・Expressions 解説 / 本文解説 / Grammar 解説

### 新出語・Expressions 解説

the one in page 97.  
T: That's right. The blue locomotive is Thomas. And do you know who the red locomotive is?  
S2: No, I don't. But probably it's a female locomotive.  
T: That's right. Do you think it's important that the red one is a female locomotive, S3?  
S3: I guess so. Probably it has something to do with one of the SDGs.  
T: That's right! Now let's read page 99.

#### Retelling 例

1 Thomas is a blue steam engine in a British children's book series.

#### Part 1 新出語・Expressions 解説 (指導用 ROM データ収録)

単語	品詞	訳	英訳定義	例文
engine ([ɛndʒɪn])	名	(鉄道の) 機関車、エンジン	a vehicle that pulls a train; the part of a vehicle that produces power to make the vehicle move (OALD)	In 1941, the train would have been pulled by a steam engine. (Cobuild)
steam ([sti:m])	名	蒸気、水蒸気	the hot gas that water changes into when it boils (OALD)	Steam rose from the boiling kettle. (OALD)
fellow ([feləʊ])	名	仲間、同僚	someone who is travelling, working, studying with you (L2)	We sometimes appear to care more for animals than for our fellow human beings. (OALD)
locomotive ([ləʊkə'məʊtɪv])	名	機関車	a railway engine that pulls a train (OALD)	Steam locomotives pumped out clouds of white smoke. (Cobuild)
animated ([ænɪ'meɪtɪd])	形	アニメの	produced through the process of animation (MWLD0)	an animated version of a classic fairy tale (ODE)
creator ([kri:etə])	名	創業者 (企業)、著者、創造 (制作) 者、創作者	a person who makes something new (MWLD0)	Walt Disney, the creator of Mickey Mouse (LDOCE)
feature ([fi:tʃə])	動	～を出演させている	to have or include someone or something as an important part (MWLD0)	The exhibition features paintings by Picasso. (LDOCE)
female ([fi:meɪl])	形	女性の	being a woman or a girl (OALD)	Over half of the staff are female. (LDOCE)
incorporate ([ɪn'kɔ:pəreɪt])	動	～を組み入れる	to include something as part of a group, system, plan etc (LDOCE)	We have incorporated all the latest safety features into the design. (OALD)
sustainable ([sə'steɪnəbəl])	形	持続可能な	able to last or continue for a long time (MWLD0)	The government should do more to promote sustainable agriculture. (LDOCE)

Lesson 6-11

### 本文解説

発音されにくいことに注意。  
・locomotive [ləʊkə'məʊtɪv] locomotive といふ、steam locomotive で「蒸気機関車」の意味。  
・the Island of Sodor [ˈsɒdə] 絵本シリーズ「汽車のえほん」およびその映像化作品「きかんしゃトーマス」の舞台である架空の島。アイリッシュ海上のファン島とイギリス本土南アンブリア州のローライオンフェルネズ島にあるという設定。  
56. This series is still read by children in more than 160 countries today. [このシリーズは今日でもなお、160ヶ国以上の子どもたちに読まれています]  
・This series is Thomas the Tank Engine 「きかんしゃトーマス」の絵本のシリーズを指す。  
・is still read by ~ [～によって依然として読まれている] 受け身形、series は単数で受けるので is とする。[→ L5 / Part 4 を参照]  
・more than ~ [～以上] [～より多い] の意味を表す。over ~ と同義表現。本表は [～] に現れる数値を超えていることを表すので、本文も厳密には「160ヶ国を超える国々」になる。しかし大まかに数字の意思であれば、日本語の「～以上」を当てて構わない。「～以上」を厳密に表す表現は five people and [or] more などと表す。反対表現 [～以下、～未満] は less than ~。  
作品に組み込まれたものになった。  
・leave [～を去る、離れる]  
・for the first time 「初めて」 この表現は副詞 first 「初めて」でも表せるが、first は何度が経験したうちの最初の出来事である点を重視する言い方 (ウィズダム)。  
Ex. I came to Hokkaido first on honeymoon in 1992, which is now snow for the first time. [私は1992年に新婚旅行で最初に北海道に来たが、そのとき初めて雪を見た] (ウィズダム)  
for the first time in ~ [～の期間で初めて～] [～ぶりに] の意味となる。  
Ex. At the funeral of our uncle, I saw my brother for the first time in ten years. [おじの葬式のときに、私は10年ぶりでおじに会った]  
10-12. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. [彼は世界中を旅して、インド、中国、オーストラリア、そして他の国々で新しい機関車の友達に出会います]  
・India, China, Australia, and other countries は A, B, C, and D [A, B, C, and D] と列挙する形。  
12-16. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines to the Steam Teams, a group of steam engines including Thomas who are the main characters. [番組のクリエイターたちは、主人公であるトーマスを含んだ機関車グループ「スチームチーム」に2台の女性機関車を加えることで、番組に男子より多くの女性キャラクターを登場させるようにしました]  
・creator [kri:etə] (企業) 著者、創造 (制作) 者、動詞 create [～を制作する] の派生語。or は [～する] の分詞形。アクセントは [kri:etə] と第1音節にある。名詞 animation [əˌnɪ'meɪʃən] (制作) は 19 項目を参照。anime [əˌnɪːmə] は「(日本の) アニメ」のことを表す  
・called ~ [～と呼ばれている] 過去分詞 (called + 名詞) が an animated television show を修飾している。  
・TM の表示は Trade Mark の略で、商標であることを示す登録記号。このようなマークは他にも登録商標 (Registered) を示す ® などがある。  
8-10. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. [2018年の22作目の番組シリーズの中で、トーマスは初めてソドール島を去ります]  
・the show's 22nd series in 2018 [2018年の22作目の番組シリーズ] このシリーズの日本放映は2019年。国連との共同製作が始まり、SDGs を  
Ex. The show now features a new singer.

Lesson 6-15

### Grammar 解説

#### Lesson 6 / Grammar & Exercises (教科書 p.107)

関係代名詞 what の学習は、who, which, that などの関係代名詞が理解できていることを前提としている。この点でつまづいている生徒があれば、G7 を復習するようにさせたい。

Grammar 例文 / 解説 G11 非 CD486  
a. what 語が文の主語 (S) である文。  
What is especially interesting is that painting.  
S V C  
b. what 語が文の目的語 (O) である文。  
I bought what she hoped to get as a birthday present.  
S V O  
c. what 語が文の補語 (C) である文。  
That is what he asked me to bring.  
S V C

Grammar 補充例文 G11  
・You are what you eat.  
[人の健康は食べ物次第である (人は食べるもので決まる)] (ことわざ)  
・I couldn't understand what he was saying.  
[彼の言っていたこと (話) が理解できませんでした]  
・[What surprised me most was her attitude toward him.]  
[私を最も驚かせたのは彼女の彼に対する態度だった]

G11 Exercises 解答  
① Show me (what you have in your hand).  
② (What I want now is (Now what I want is)) a new smartphone.  
③ Please listen to (what I am going to say).  
④ (例1) What I want to take to the deserted island is a knife. On the island, knives are needed to cut plants and cook food. I think it's difficult to live on the island without a knife.  
(例2) What I want to take to the deserted island is a fish net. On the island, a fish net is necessary to catch fish. Also you can use it to make a hammock. I think it's difficult to live on the island without a fish net.

38-Lesson 6

各 Part で紹介される新出語と Expressions の品詞、訳、英英定義、例文をまとめています。

文中で使われる表現や文法内容、指示語の解明など、一文ごとに分けて、授業準備に使える解説を記しています。

各 Lesson で紹介している新出文法事項の解説です。中学で学習してきた内容に加えて、高校で学習すべき文法内容をまとめています。また、学習すべき各文法の用法解説や例文の解説、文法事項を扱った補充問題など、必要に応じて図式化して示しているものもあります。

# Final Task 解説

各 Lesson の終わりにある Final Task の解説部分は、その授業の進め方を4つの「C」やルーブリックを活用しながら詳細に解説しています。

Lesson 6 / Final Task (教科書 p.109)

**Final Task 目標**  
日常生活や周りの環境とSDGsを結び付けて、選んだ目標の達成に向けて、どのようなアクションが必要なのかを考え、グループでアイデアの共有やスキットを通して、話し合いを行うことができます。

**Final Task 設計**  
Lesson 6 の Final Task を進めるにあたり、タスク内容について、ポイントは以下の通り。

Content 教科知識	Communication 言語知識	Cognition 低次思考力	Culture 協同学習
Sustainable Development Goals (SDGs)	SDGs 関連語彙	理解 (1)	グループ活動 (スキット)
Content 汎用知識	Communication 言語技能	Cognition 高次思考力	Culture 異文化・国際意識
自分の生活の中でのSDGsの実践例	聞く・話す・書く	創造 (2-5)	地球規模の問題に対する国際的な取り組み

**Content:** SDGsについて学んだ知識を、実生活で活用する実践例を考える。  
**Communication:** SDGsについて学んだ語彙と日常語彙を使って、原稿を書き、スキットを演じて話し、発表を行う。  
**Cognition:** SDGsについての理解をもとに、実践例のスキットを創り出す。  
**Culture:** グループでの協同学習により、地球規模の問題に対する国際的な取り組みについて、自分たちの身の回りの具体例を考える。

**授業準備に際して**

Lesson 6 の Final Task を指導される前に、Part 1~4までの内容をおさらいした上で取り組んでいただきたい。各Partの概要として、  
・Part 1: 「3かんじトーマス」の概要と世界観について  
・Part 2: 17個のSDGsの目的について  
・Part 3: トーマスの世界で描かれているSDGsについて  
・Part 4: トーマスの世界を通じて伝えたいこと

Lesson 6 の中で紹介されているSDGsは全17個のうちいくつかであり、すべてを紹介していないことから、教科書 p.96 にまとめているSDGsの説明紹介の内容を参照していただきたい。それぞれの目標の目指す内容はどのようなことか、背景知識としてあらかじめ生徒に調べさせ、理解させておきたい。SDGsの各ゴールは、大綱①でも示されているように、後続のタスクでも関わってくる根本となる情報だけに、指導される際の知識として留めていただきたい。

Lesson 6 の本文を通して紹介される目標も、また記載されていない目標も含めて、以下のQRコード先に記載されているWebサイトも授業準備のためにご活用いただきたい。関連のサイトのトーマスの動画もぜひ視聴させておきたい。

Lesson 6-43

「Content (内容)」「Communication (言語)」「Cognition (思考)」「Culture (協学)」の4つの「C」の観点から各タスクのポイントをまとめています。

授業の準備や流れについても詳細に解説しており、指導計画作成の際に参考資料として活用することができます。

**評価規準**  
Final Task の評価方法について、一例として、以下のようなルーブリック式にまとめる。こちらを参考に、適宜学習レベルや学習状況を踏まえて、ルーブリックの内容を調整いただきたい。

・Lesson 6 Final Task ルーブリック (一例)

到達目標	5 優	4	3 可	2	1	評価方法
教科知識	SDGs について豊富な知識を持っている。	SDGs についてある程度の知識を持っている。	SDGs についての知識を少し持っている。	SDGs についての知識がほとんどない。	SDGs についての知識がない。	4, 5 の内容により評価する。
汎用知識	SDGs を実生活でどのように活用できるかを理解している。	SDGs を実生活でどのように活用できるかをある程度理解している。	SDGs と実生活との関連性を理解している。	SDGs と実生活との関連性について理解できていない。	SDGs と実生活との関連性について理解できていない。	グループのスキット発表の内容により評価する。
言語知識	SDGs 関連の語彙を豊富に習得している。	SDGs 関連の語彙をある程度習得している。	SDGs 関連の語彙を多少は習得している。	SDGs 関連の語彙をほとんど習得していない。	SDGs 関連の語彙を全く習得していない。	4 における単語の使用により評価する。
言語技能	SDGs 関連の語彙と日常言語を使って言語活動が十分にできる。	SDGs 関連の語彙をある程度言語活動の中で使用することができる。	SDGs 関連の語彙のいくらかを言語活動の中で使用することができる。	SDGs 関連の語彙をほとんど言語活動の中で使用することができない。	SDGs 関連の語彙を全く言語活動の中で使用することができない。	4, 5 の内容により評価する。
低次思考力	1. 理解が十分であるため、2. 3. にスムーズに答えることができる。	1. 理解ができていないため、2. 3. の移行に大きな困難はない。	1. 理解が一定であるため、2. 3. に移行することができる。	1. 理解が十分でないため、2. 3. の移行に大きな困難がある。	1. 理解が十分でないため、2. 3. の移行に大きな困難がある。	1, 2, 3 の理解により評価する。
高次思考力	4. 自身の生活に即した実践例を示すことができる。	4. 自身の生活に即した実践例を示すことができる。	4. 自身の生活に即した実践例を示すことができる。	4. 自身の生活に即した実践例を示すことができる。	4. 自身の生活に即した実践例を示すことができる。	4, 5 の内容で評価する。
協同学習	グループでアイデアを出し合い、発表することができる。	グループでアイデアを出し合い、発表することができる。	グループでアイデアを出し合い、発表することができる。	グループでアイデアを出し合い、発表することができる。	グループでアイデアを出し合い、発表することができる。	グループワークの様子を観察し、評価する。
異文化・国際意識	世界の現状や地球規模の問題と自分自身の関わりを見出すことができる。	世界の現状や地球規模の問題と自分自身の関わりを見出すことができる。	世界の現状や地球規模の問題と自分自身の関わりを見出すことができる。	世界の現状や地球規模の問題と自分自身の関わりを見出すことができる。	世界の現状や地球規模の問題と自分自身の関わりを見出すことができる。	4, 5 の内容で評価する。

48—Lesson 6

ルーブリック形式で生徒の評価方法についてまとめており、それぞれの技能を5つの段階に分けることで、よりの確かな指導をサポートします。

## ★ご購入に際して★

- Teacher's Manual をご購入されますと、指導書に加えて Teacher's Book (詳細は p.41)、指導書付属 ROM (詳細は p.48) が同封されています。Teacher's Book を追加でご入用の際は別途ご購入いただくことも可能です。
- 指導書は単体で PDF ダウンロード版としても販売しております。こちらには、Teacher's Book や指導書付属 ROM は含まれません。

# Teacher's Book

TB 本体 6,000 円 (税別) 定価 6,600 円 (税込)  
PDF 版 本体 5,000 円 (税別) 定価 5,500 円 (税込)

## 本文の構造や解答が一目で分かる授業必携の一冊!

B5判 192頁

学校用音声 CD のスクリプトや教科書の設問の解答例に留まらず、本文の解析を示したことで、授業でも活用しやすい一冊になりました。スラッシュリーディングの際に役立つことはもちろんとして、板書の際にも参考としてご活用いただけます。

**LESSON 4**  
CD-214: Part 1 Oral Introduction  
**Reading Point** CD-215: Reading Point  
**1** What did the fossils that Anning found show?  
**1** Reading Point 前習得 They showed that species changed in shape over long periods of time.  
**Introduction and Retelling**  
**1** a popular gallery, a variety of fossils  
**2** a portrait of a woman, Mary Anning, a professional fossil hunter  
**2** did not receive credit  
**3** the fossils, changed scientists' understanding  
**CD-217: Expressions**  
**1.2** a variety of ~: A variety of fruits and vegetables are grown on the farm.  
**1.6** make a discovery: The professor made a surprising discovery when he found a secret room in the pyramid.  
**1.11** in shape: This park is square in shape.  
**CD-216: Words**  
gallery /gæləri/  
feature /fi:tʃə/  
variety /və'raɪəti/  
fossil /'fɒsl/  
portrait /'pɔ:trɪt/  
hunter /'hʌntə/  
discovery /dɪskəvəri/  
credit /kredɪt/  
understanding /ˌʌndə'stændɪŋ/  
species /spi:ʃi:z/  
successful /sək'sesfəl/  
career /kə'riə/  
**CD-218: 単語集** CD-19: フリーワード CD-20: ハイスピードリーディング  
**3** In the Natural History Museum/ in London, there is a popular gallery/featuring a variety of fossils.// There, a portrait of a woman is displayed/ with them.// Her name is Mary Anning.// She was a professional fossil hunter who made many important discoveries.// Anning often did not receive credit/ for her work.// However, the fossils that she found/ changed scientists' understanding/ of the history of the earth.// They showed/ that species changed in shape/ over long periods of time.// Some of her discoveries were even used/ as examples / for Darwin's theory of evolution.// With such a successful career/in science, what kind of life did Mary Anning live?//  
**CD-221: Comprehension Questions**  
**Q1** Anning's portrait is displayed in a museum. What is the name of the museum?  
**Q2** What did Anning's discoveries change for scientists of the time?  
**Q3** How were Anning's discoveries used for Darwin's theory of evolution?  
**CD-222: Sound Tips**  
**SOUND TIPS** 文を区切ることで、英文の意味が理解しやすくなります。句や節など、意味のまとまりに注意し、区切る位置を考えてみましょう。  
However, / the fossils that she found / changed scientists' understanding of the history / of the earth. /

Teacher's Book は PDF ダウンロード版としても販売しております!

- 各設問の解答 (例) を収録。
- 音声スクリプトも収録。
- 音声 CD の頭出しに必要なトラック番号も掲載。
- Teacher's Book から教科書と同様に QR コード画面へのアクセスも可能。

- 本文中にはスラッシュを入れたり、行間には英文構造を示したり、指示語の内容や重要表現に関する補足説明も入れています。説明すべきポイントがまとまっているため、指導の際に役立つ情報がこの一冊にまとめられています。

## Standard と Advanced のレベル分けで、最適な「学び」を実現！

### 特色

### 01

#### 様々な入試に対応する問題形式 × 教科書内容の復習

大学入学共通テストや外部検定試験で出題された問題を分析し、頻出の問題形式と、様々な試験の対策となるような問題形式を取り揃えています。教科書で取り上げている単語や表現、文法、そして内容理解まで、復習も兼ねながら試験に向けた力をつけることができます。

#### 4 Read the following passage and answer the questions below.

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a children's book series which is still very popular. Thomas also appears in a TV animation. In the series, Thomas travels around the world and meets new engine friends. The show's creators worked to feature more female characters in the show. The United Nations and a toy maker **①** incorporated some of 17 Sustainable Development Goals into the storylines of several episodes from that series.

Q1. Choose the word which is closest in meaning to the word **①**. (You may choose more than one option.)

- a. put    b. left    c. mixed    d. studied

Q2. According to the passage, what did the creators work to do in the show?

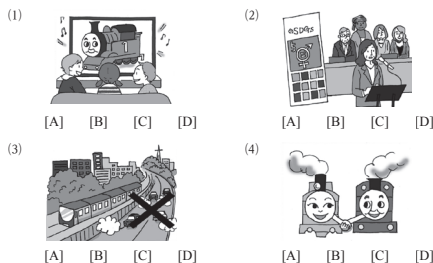
- a. To make more friends.  
 b. To appear in the animation.  
 c. To make Thomas popular.  
 d. To feature more female characters.

### 02

#### 本文と関連するトピックのリスニング問題

大学入学共通テストなどで出題される図や表を使った形式のリスニング問題に、教科書に関連したトピックで取り組むことができます。本文に関連した別の素材に触れさせることで、インプット面にも磨きをかけます。また、リスニング音声は、QRコードを読み取ることで再生できます。

1 Four English sentences [A] - [D] will be read for the following pictures. Choose the most appropriate one to describe the contents of each picture.



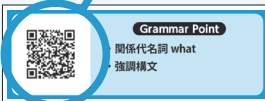
2 Listen to the dialogues and the questions about them and choose the most appropriate answer.

- (1) [A] Cathy does.  
 [B] Justin does.  
 [C] Both Cathy and Justin do.

### 03

#### QRコードから文法解説ページへ

QRコードを読み取ると、そのLessonで取り上げている文法項目の解説が表示されます。質の高い例文と分かりやすい解説で学習をサポートします。



Grammar Point  
 関係代名詞 what  
 強調構文

#### 181. 関係代名詞 what の用法

- 1. What she needs now is your help.
- 2. Thank you very much. This is what I've always wanted.
- 3. I still can't believe what happened to him today.
- 4. I'm very sorry for what I've done.
  - 1. 彼女が今必要としているのは君の助けだよ。
  - 2. どうもありがとう。これは私が前からほしかったんです。
  - 3. 今日彼の身に起こったことを、私はまだ信じられません。
  - 4. 私は自分がしてしまったことをたいへん申しわけなく思っています。

(1) 関係代名詞 what は先行詞をその中に含んだもので、「先行詞+関係代名詞」で言いかえると the thing(s) that となり、「～すること、～するもの」という意味を表す。

例文1. = The thing (that) she needs now is your help.

例文2. = This is the thing (that) I've always wanted.

例文3. = I still can't believe the thing(s) that happened to him today.

例文4. = I'm very sorry for the thing(s) that I've done.

【注意】 the thing(s) that よりも what 1語で表すほうがふつうである。

450 ページ分の  
 文法解説書全データが  
 無料で閲覧可能！

## 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

1 W 英文に合う最も適切な語を、それぞれ a. ~ d. の中から1つ選びなさい。

- (1) Thomas the Tank Engine first ( ) in 1946.  
 a. appeared    b. decided    c. called    d. made
- (2) The show ( ) a popular idol group.  
 a. appeared    b. featured    c. read    d. traveled
- (3) Susan became the first ( ) student in her school to receive the prize.  
 a. children    b. cultural    c. female    d. different
- (4) There have been amazing computer ( ) during the last ten years.  
 a. adventure    b. animations    c. value    d. developments

2 E 英文に合う最も適切な語を、それぞれ a. ~ d. の中から1つ選びなさい。

- (1) The character appeared in a British children's book in 1946 ( ) the first time.  
 a. as    b. at    c. for    d. in
- (2) I added milk ( ) my shopping list.  
 a. to    b. at    c. from    d. with

3 E 下線部に注意し、書き出しの日本語に沿って訳しなさい。

- (1) The café serves a good lunch including a coffee and a dessert.  
 そのカフェは\_\_\_\_\_。
- (2) Before going to bed, I always listen to music sung by my favorite singer.  
 寝る前に私はいつも\_\_\_\_\_。

4 E p. 99の本文を読み、本文に合っているものは○、合っていないものには×を入れなさい。

- (1) The Thomas the Tank Engine series is read by children in about 60 countries. ( )
- (2) Thomas appears in an animated television show called *Thomas & Friends*™. ( )
- (3) The creators of the Thomas series worked to feature more cute characters. ( )
- (4) The UN and a US toy maker incorporate some of the SDGs into the storylines of several episodes from the Thomas series. ( )

Hint Box (1) p. 56 (2) p. 74 (3) p. 1213 (4) p. 1922

38 Lesson 6

### Reading Focus

Time 20 min

1 次の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

The world today is ① ( it / different / how / quite / from / was ) when Thomas the Tank Engine was first created. People's values have greatly ② ( change ). There are also new problems that people face today. The SDGs in *Thomas & Friends*™ are an important ③ ( ) to these changes.

④ It is very early in their lives that children form ideas about the world around them. The messages in the SDG episodes are easy ⑤ ( understand ), and ⑥ they give life lessons. For example, the episodes can help children learn about the importance of ⑦ ( ). The stories are about engines of both genders who work together. The engines feel a ⑧ ( ) to take care of the environment and are excited about ⑨ ( receive ) a good education. They can help children learn important values at an early age.

- (1) 英文の流れに合うように、①の ( ) 内の語を並べかえなさい。  
 The world today is \_\_\_\_\_.
- (2) ②, ⑤, ⑥の ( ) 内の語を、それぞれ適切な形に直しなさい。  
 ② ( )    ⑤ ( )    ⑥ ( )
- (3) ③, ⑦, ⑧の ( ) に入る語を、以下からそれぞれ書きなさい。  
 ③ ( )    ⑦ ( )    ⑧ ( )  
 [ diversity / heritage / problem / response / responsibility ]
- (4) 下線部④を、書き出しの日本語に沿って訳しなさい。  
 子どもたちが自分の周りの\_\_\_\_\_。
- (5) 下線部⑥が指すものを、以下の4つの中から1つ選びなさい。 ( )  
 a. the ideas children form    b. the messages in the SDG episodes  
 c. people's values    d. *Thomas and Friends*™
- (6) 上の英文に書かれている「事実」を1つ選びなさい。 ( )  
 ア 今日の人々の価値観は、機関車トーマスが生まれてから当初と少しも変わっていない。  
 イ 機関車たちも子どもたちも、良い教育を受けることにわくわくしている。  
 ウ 子どもはごく幼いころに、身の回りの世界についての考えを形成する。  
 エ 機関車トーマスのエピソードは、幼い子どもに大切な価値観を教えるのに役立つ。

42 Lesson 6

各 Part では次のような問題を扱っています。基本的には各 Lesson の内容に沿った問題で構成されています。

#### ● Words, Expressions

空所補充問題, 4 択問題, 類義語問題

#### ● Grammar

適語 (句) 選択問題, 日本語和訳問題, 並べ替え問題

#### ● Comprehension

True or False 問題, 内容一致問題

#### ● Reading Focus

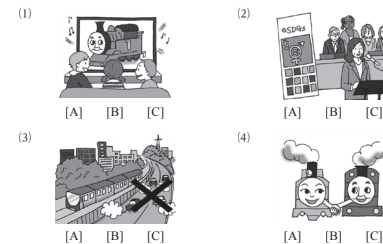
語彙や表現を問う空所補充, 文法を問う並べ替え, そして内容理解では、段落の主旨の読み取りや要約文の空所補充, 事実・意見を問う問題など、総合的な内容で構成されています。

#### ● Listening Focus

イラストと音声の内容合致, 表・グラフ・地図を扱った問題など、共通テストや外部試験に向けて力をつけていく内容で構成されています。

### Listening Focus

1 次のイラストについて、[A] ~ [C] の3つの英文が読まれます。イラストの内容を表す英文として最も適切なものを選びなさい。英文は1回しか読まれません。



2 対話とその内容に関する質問を聞き、答えとして最も適切なものを選びなさい。対話は2回読まれます。

- (1) [A] The episodes are made for adults only.  
 [B] Children cannot enjoy the episodes.  
 [C] Even a high school student can enjoy the episodes.
- (2) [A] Bill did.  
 [B] Bill's brother did.  
 [C] Bill's father did.

- (3) [A] Goal 4.  
 [B] Goal 6.  
 [C] Goal 15.

3 次に読まれる英文は Lesson 6 Part 3 の要約の一部です。音声聞いて、以下の問いの答えとして最も適切なものを選びなさい。

Q: Which SDG was not brought into these episodes? ( )



Lesson 6 43

Virtual Water

Put the appropriate word below into each blank.

- (1) The computer can let you see the works in the art gallery. It's called a ( ) tour of the art gallery.
(2) Salaries of ancient Roman soldiers were paid in salt because it was ( ) for human life.
(3) That kind of light is ( ) without special glasses.
(4) From the airport, the business person went ( ) to his office.

Put the appropriate word into each blank.

- (1) 彼らは誰が最初に話しかを決める際にコイン投げをする。They toss a coin ( ) ( ) who will be the first speaker.
(2) 彼女は平均して家で1日2時間勉強する。She studies for two hours a day at home ( ) ( ) .
(3) その映画を作るには多額の金を要した。A large ( ) ( ) ( ) was needed to make that movie.

Put the words in brackets into the correct order.

- (1) 私たちが生きるために飲む1日の水の量を知っていますか。Do you know ( we / stay / a day / to / drink / water / how much ) alive?
(2) 1900年代初頭に見られたそれらの用語は、もはや使われていない。Those terms ( early / no longer / the / 1900s / found / are / in ) used. Those terms ( ) ( ) ( ) used.

Read the following passage and answer the questions below.

We cannot live without water. People need to drink 2 or 3 liters of water every day to live. People use water for their daily activities too, such as cooking, bathing, and washing clothes. ( ① ), we use water needed in growing crops and raising farm animals. This is called "virtual water" because we cannot see it.

Choose the appropriate word(s) for the blank.

- Q1. a. If b. Also c. However d. For example
Q2. a. Because it is like a magic. b. Because it can produce virtual reality.
c. Because it's invisible to us. d. Because it is for our daily activities.

56 Lesson 7

各Partでは次のような問題を扱っています。Standardと比べると、問題の種類などが異なり、難易度も上がっています。

- Words, Expressions 空所補充問題, 英英定義問題, 誤文訂正問題
Grammar 適語(句)選択問題, 並べ替え問題
Comprehension 言い換え問題(句, 単語), 接続詞・副詞選択問題, 要約文の内容一致問題, 適語選択問題

- Reading Focus 本文中で扱われているディスコースマーカーの補充問題や, 表現や語法と同義選択問題, 並べ替え問題, 内容理解では大学入学共通テスト頻出の事実・意見を問う問題など, 実践力を高めるための総合問題です。
Listening Focus イラストと音声の内容合致, 表・グラフ・地図を扱った問題など, Standardと同様の問題内容ですが, 与えられている選択肢が多く, また音声もStandardよりも長いスクリプトになっています。

Reading Focus

Read the following passage and answer the questions below.

(a) Map 1 shows, Japan imports a large amount of water from other countries, mainly in food products. Why does Japan receive so much from other countries? It is because there has been a recent decrease ( ① ) Japan's food self-sufficiency (see Figure 1). It is now far lower than ( ② ) 60 years ago.
Changes in eating habits are partly to blame ( ③ ) this. Japanese people eat less than half as much rice as they did 60 years ago. Instead, they eat more bread and noodles. They are made ( ④ ) wheat. And wheat is mostly imported from other countries. Greater consumption of wheat products means a decrease ( ⑤ ) food self-sufficiency.
( ⑥ ) addition, Japanese people are consuming more imported meat and dairy products. Much water is needed to produce milk and other dairy products. Even more water is used to produce meat. It ( ⑦ ) time and water / to / takes / a lot of / is / livestock / raise, such as cows and pigs. Also, much water is needed to grow their food.

Put the appropriate words into blanks.

- (1) ① ( ) ② ( ) ③ ( ) ④ ( ) ⑤ ( )
(2) Choose one of the following phrases that has the same meaning as (a).
a. You should do some exercise as your doctor advised.
b. As it gets colder, my knees hurt.
c. As it is Sunday today, I don't have to go to school.
d. As the teacher entered the room, the students all stood up.
(3) What does the word (b) refer to? ( )
(4) Put the words in (c) into the correct order. In the words, there is one word that you don't use. It ( ) , such as cows and pigs.
(5) How have the eating habits of Japanese people changed over the past 60 years?
a. They drink more water.
b. They eat more bread and noodles than rice.
c. They eat more rice.
(6) According to the passage above, one fact about Japanese food self-sufficiency is that ( ).
a. changes in eating habits are partly to blame for a recent decrease in food self-sufficiency
b. greater consumption of wheat products means a decrease in food self-sufficiency
c. there has been a recent decrease in Japan's food self-sufficiency
d. a lot of water is needed to increase food self-sufficiency

60 Lesson 7

Listening Focus

Listen to the explanation and choose the correct place for Japan.

Table with 3 columns: Country, Water consumption (liters per person / day), Source of Water (Domestic Water, Imported Water). Rows include Japan, Germany, Italy, Canada, etc.

Listen to the explanation and choose one that matches the order in the explanation.

- a. [Illustration of a person drinking water]
b. [Illustration of a water tap]
c. [Illustration of a cow]
d. [Illustration of a factory]
ア a → b → c → d
イ b → d → c → a
ウ c → b → d → a
エ d → c → a → b

Listen to the dialogue and choose the most appropriate response to the last sentence.

- ア Yes, there's plenty of water in this country.
イ Oh, so when we waste food, we are also wasting water.
ウ Right. We should reduce the amount of food we produce.
エ I see. We must stop eating so much food.

Lesson 7 61

関連入試問題

1 次の英文を読んで、問いに答えなさい。

The German city of Hamburg has announced plans to become car-free within the next two decades. It is an ambitious idea, but city officials obviously feel that using a personal car is not better than walking, biking, or taking public transportation.

The goal of Hamburg's project is to (1) replace roads with a "green network" of connected open areas covering 40 percent of the city. According to the official website, parks, playgrounds, sports fields, gardens, and burial grounds will be connected to form a network, which will allow people to travel through the city without the use of cars.

Lowering the number of cars in urban areas is becoming a common trend in many European cities. London imposes a "congestion" charge\* on private vehicles entering the city center during peak hours. Copenhagen\* is building bicycle superhighways\* (2) spreading out from the city center.

Global vehicle numbers have increased to well over a billion. But according to recent research, the growth burst may have peaked. A researcher in the United States has just published a series of reports looking at car use and its environmental impact. His calculations show that car use in the US might have reached a peak in 2008, and that the figures have been (3) declining since. That is true even when the global economic drop and its negative impact on car sales are taken into account.

He guesses that a number of factors could be contributing to the trend. They include increased telecommuting\* and the movement of people back to city centers. In China, large cities are looking at plans to limit the number of new vehicles being registered to (4) restrict growth. It is a movement more cities are looking toward, particularly in the US.

Another way to examine the issue is to look at the number of households without a car. In the US, the percentage of households going without cars is increasing. For example, in Washington, D. C. \*, more than 30 percent of households do not have a car. In New York, the figure is 56 percent. Perhaps this number is not so surprising in cities like New York, which have comprehensive public transportation networks, and where the costs of parking can go far beyond the cost of the purchase of a subway ticket. But that is not the (5) story. In San Jose, for example, the tenth-largest city in the US, only 5.8 percent of households do not have a car.

(注) \*congestion 渋滞 \*Copenhagen コペンハーゲン (デンマークの首都) \*superhighways 超高速道路 \*telecommuting 在宅勤務 \*Washington, D.C. ワシントン (米国の首都) (Can a city really ban cars from its streets? より)

54 Lesson 6

問1 本文の内容を考え、下線部(1)~(5)の意味に最も近いものをa-dから1つずつ選びなさい。

- (1) replace a. move b. decorate c. substitute d. plant
(2) spreading out a. extending b. rushing c. smoothing d. circling
(3) declining a. decaying b. decreasing c. delaying d. demanding
(4) restrict a. attain b. control c. sustain d. force
(5) full a. crowded b. rich c. available d. whole

問2 本文の内容を考え、次の1~5の正しい答えになるものをa-dから1つずつ選びなさい。

- 1. Why will "a green network" make Hamburg car-free?
a. People will be able to drive cars more easily.
b. It will help reduce air pollution and improve people's health.
c. People will be able to travel through the city by walking or biking.
d. It will make the city greener and more environmentally friendly.
2. Which city charges drivers to enter at certain times of the day?
a. London b. Hamburg c. Copenhagen d. New York
3. Which of the following is mentioned as contributing to the reduction of car use?
a. The introduction of registration fees for new vehicles.
b. Population growth in city centers.
c. Economic globalization.
d. The invention of faster trains.
4. According to the article, what is one reason fewer people are using cars in New York?
a. The price of cars can be much higher in New York than in other cities.
b. Driving a car can be very dangerous in New York.
c. There are many more parks and sports fields in New York than in other cities.
d. Using public transportation can be much cheaper than parking a car in New York.
5. In which of the following cities is the percentage of households with a car highest?
a. In both New York and San Jose. b. In Washington, D.C.
c. In San Jose. d. In both New York and Washington, D.C.

Lesson 6 55

Advancedでは、各Lessonのトピックに関連した大学入試問題を収録。入試を意識した発展的な学習に取り組むことができます。こちらは指導書付ROMの「ワークブック文字データ」(→p.88)でもテキストデータが収録されており、使用用途に合わせてご利用いただくことが可能です。

別冊の解答編では、設問ごとに解説を掲載。解答を確認しながら、生徒自ら誤答の原因や重要ポイントに気づけるよう工夫を凝らしています。解説をより多く入れてほしいというご要望を受け、Standard, Advancedともに充実した別冊解答となっています。

多くの女性キャラクターを出演させようとした。国連と兵士会社は、17のSDGのうちのいくつかをそのシリーズの物語の筋に組み入れた。
【解説】Q1「次のうち、下線部(1)のincorporatedにもっと近い語を選びなさい」incorporate A into Bは「AをBに組みこむ」の意味。put A into Bで「AをBの中に入れる」、mix A into B「AをBに混ぜ込む」の用法がある。
Q2「上の文章によると、番組クリエイターたちは番組の中で何をしようとしたかを答えてください」a.「もっと友達を作ろうとした」b.「アニメ番組の中に登場しようとした」c.「トーマスをもっと人気者にしようとした」d.「もっと多くの女性キャラクターを出演させようとした」上の文の3~4行目に「The show's creators worked to feature more female characters in the show.」「番組のクリエイターたちは番組にもっと多くの女性キャラクターを出演させようとした」とあり、dと一致する。

Q1 c Q2 d
【解説】Q1「私が(あなたに)買えと言ったものを覚えていませんか」(先行詞the things+関係代名詞what)も正しい。また先行詞の中に含む関係代名詞whatで「私が買うように言ったもの」を表すことができる。
Q2「(何)が主語になる名詞がないこと」から、先行詞の中に含む関係代名詞whatを使って「What you need most is a good rest.」が適切。
Q3「私が(あなたに)買えと言ったものを覚えていませんか」(先行詞the things+関係代名詞what)も正しい。また先行詞の中に含む関係代名詞whatで「私が買うように言ったもの」を表すことができる。
Q4「あなたが最も必要としているもの」が主語になっている文。先行詞になる名詞がないこと。先行詞の中に含む関係代名詞whatを使って「What you need most is a good rest.」が適切。
Q5「17のSDGsが、誰にとってもより良く持続可能な未来を実現する助けになるように、国連総会で採択された。その目標には教育、男女平等、気候変動を改善することが含まれている。国連と兵士会社はSDGsに大きな価値を見出したので、「かんしんトーマス」の物語の筋に組み込むために17のうちから6つのSDGを選んだ。6つの目標は教育、ジェンダー、安全な水、清潔なエネルギー、気候変動、そして動物保護についてである。
Q1「下線(1)の語(recycling)に最も関連のあるSDGを選びなさい」a.「気候変動に具体的な対策を」b.「陸の豊かさも守ろう」c.「たくましく責任、健全な住居」d.「誰と誰に recyclingとは責任をもって作ったものを責任をもって使い切ることに関係するので、cが正解。
Q2「上の文章によると、なぜ国連と兵士会社は6つのSDGを選んだのか」a.「国連が17のSDGを採択したから」b.「かんしんトーマス」にはすべてのSDGが含まれているから」c.「話の筋に6つの目標が組み込まれているから」d.「彼らはそれらの目標に大きな価値を見出したから」上の文の3~4行目に「The UN and a toy company found great value in the SDGs, so they chose six goals from the 17」

Table comparing Standard and Advanced editions. Columns: Standard, Advanced. Rows: Total pages/answers, Difficulty, Target, Instructions, QR code.

文法の解説とリスニング音声

# 予習 & 授業ノート

本体 780 円 (税別) 定価 858 円 (税込)

## 授業の学習効果を高める、必携のノート!

B5判 本冊 120 頁, 解答 22 頁

「予習」のためのノートとしてだけでなく、より授業中に使いやすい紙面を実現したことで、授業内で知り得たことや考えたことを思いっきり書き込むことができるようになりました。

行間を広くとり、書き込みやすさを実現!



QRコードからは詳しい文法解説が閲覧可能!

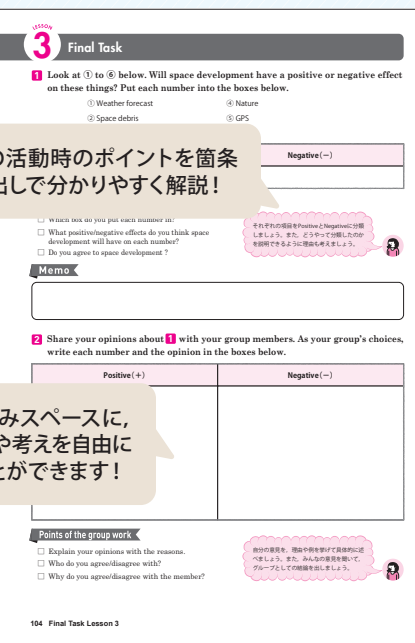
各 Part のキーセンテンスの理解を助ける簡潔な解説。

手持ちの赤いチェックフィルターで文字を消すことも可能!

教科書の Comprehension Questions に解答欄を用意。Part ごとの内容理解を書き込んで確認できます。

Writing もガイド付きで、手順に沿ってやればできる仕組みなので安心。

Final Task の活動時のポイントを箇条書きや吹き出しで分かりやすく解説!



広い書き込みスペースに、自分の意見や考えを自由に書き込むことができます!

# 教科書関連音声教材

学校用音声 CD (8 枚組) 本体 20,000 円 (税別) 定価 22,000 円 (税込)

## QR コードコンテンツ

### いつでもどこでも教科書の音声が聞ける!

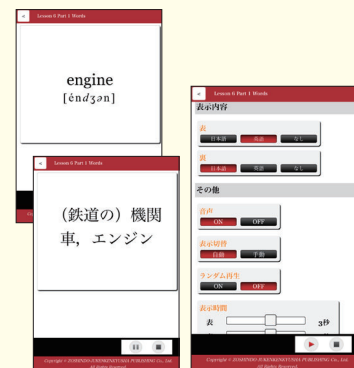
教科書内の QR コードから音声を聞くことが可能。Words, 本文普通読み, 本文フレーズ読み, SOUND TIPS, Rapid Reading の音声を再生できます。



### QR コードコンテンツ活用のポイント

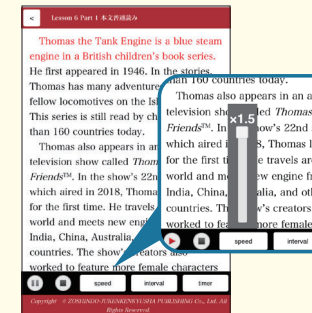
#### フラッシュカードで語彙力強化

単語はフラッシュカード仕様、日/英表示の切替なども可能。



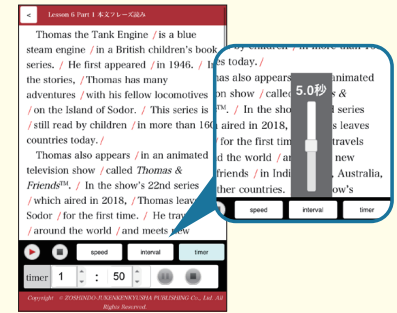
#### 倍速再生でリスニング力強化

普通読みはスピード調整が可能。(0.5 - 1.5 倍) 本文の表示・非表示が切替可能。



#### シャドーイングでスピーキング練習

フレーズ読みは間隔調整が可能。(0 - 10 秒)



※QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。

## 学校用音声 CD

### リスニング対策に、豊富な音声を収録!

指導が難しいリスニングも、学校用音声 CD を活用することによって、効率よく学習を進めることができます。

#### 学校用音声 CD 収録内容

- ① Lesson 導入の Listening
- ② Lesson 冒頭の Questions
- ③ Reading Point
- ④ Words
- ⑤ Expressions
- ⑥ 本文 (普通読み)
- ⑦ 本文 (フレーズ読み)
- ⑧ 本文 (ハイスピード読み)
- ⑨ Comprehension Questions
- ⑩ SOUND TIPS
- ⑪ Comprehension 2
- ⑫ Grammar 例文
- ⑬ Final Task の Listening
- ⑭ Rapid Reading
- ⑮ Rapid Reading の True or False

※ハイスピード読みは、普通読みの 1.2 倍の速さになっています。

# データ ROM 紹介

## 指導書付属 ROM



充実したデータが  
授業をしっかりとサポート。



### テスト作成

#### ■テストクリエイター

教科書の単語・熟語、文法テストを自動で作成して、Word もしくはワードパッドに出力することができます。

### テスト

#### ■単語・連語小テスト ... p. 50

各レッスンの単語や連語の小テスト。

#### ■観点別評価テスト ... p. 51

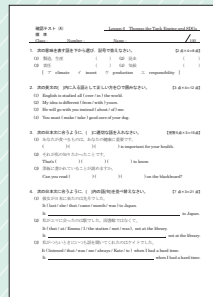
3つの観点(知識・技能, 思考力・判断力・表現力, 主体的に学習に取り組む態度)の評価を行うためのテスト。各採点を集計するExcelファイルも収録。

#### ■関連入試問題 ... p. 52

本文のテーマに関連した大学入試問題。

#### ■確認テスト ... p. 53

標準(A)・発展(B)の2種類に分類されたテスト問題。



### シート

ご好評

#### ■Concept Mapping ... p. 54

本文内容を図式化し、時系列や関連性等、本文の流れを構造的に理解するためのシート。英語版・日本語版がございます。

#### ■ディクテーションシート ... p. 55

本文を穴埋め形式にしたディクテーションシート。

#### ■ワークシート(補充問題集) ... p. 56

教師用指導書に掲載されている、本文に関する補充問題。

NEW

#### ■ワークシート(リテリング用) ... p. 57

リテリングの際に、ペアで内容を理解できているかを確認するためのシート。元々のパート別に加えて、新たにレッスン全体と空所補充英文付きのシートもご用意。



### 授業サポート

■フレーズリーディング用本文・訳例 ... p. 60  
本文, 訳例ともにスラッシュ(/)で区切ったデータ。

■フレーズリーディング用本文・訳例(縦並び) ... p. 61  
フレーズリーディング用本文と訳例を縦に並べたデータ。Excel版も収録。

NEW

■フレーズリーディング用本文・訳例(ポイント強調版) ... p. 62  
学習の要点となる箇所を色分け, ハイライトした縦並びの本文・訳例データ。

NEW

■本文推測・確認シート ... p. 63  
イラストやキーワードから本文内容を推測し, 読後に内容を再度確認するためのワークシート。

■題材背景資料集 ... p. 64  
本文内容に関連した背景知識をまとめた資料データ。

■パート別 Summary データ ... p. 65  
各 Part を要約した文字データと音声データを収録。

■教科書リライト英文 ... p. 66  
教科書本文の内容を少し易しくリライトしたテキストデータ。定期考査や復習プリントの英文素材などにご利用いただけます。

### その他サポート

■本文・訳例 ... p. 75  
教科書本文と訳例, 設問のテキストデータ。

■単語・連語リスト ... p. 76  
単語・連語データ(発音記号, 訳, 英英定義付)。

■リスニングスクリプト ... p. 77  
教科書本文以外で音読されているスクリプト。

ご好評

■本文解析 ... p. 78  
本文の文構造や, 話の展開をわかりやすく示したデータ(pdfデータにて収録)。

NEW

■本文解析(フレーズ本文・訳例入り) ... p. 79  
上記本文解析にフレーズごとのスラッシュと訳例を追加。

NEW

■板書用 PDF データ ... p. 80  
授業中の板書内容を書き込めるよう, 英文の行間を広くとった pdf データ。

■解答一覧 ... p. 81  
教科書の設問に対する解答一覧データ。

■Can-do リスト ... p. 82  
英文やその他の素材で「何ができるようになるか」を記したリスト。

■教科書画像データ ... p. 67  
教科書内の写真やイラストの画像データ。

■教科書関連 URL 資料 ... p. 67  
教科書に沿った動画での資料を閲覧するためのリンク集。

■True or False 音声データ ... p. 68  
指導書に掲載している True or False の音声データとその文字データを収録。

ご好評

■ショートリーディング用データ ... p. 69  
多読を目的とした, 本文と関連した話題の短い英文。内容理解問題も収録。

ご好評

■指導用 PowerPoint ... p. 70  
Final Task / オーラルイントロダクション&リテリング / フラッシュカード / Expressions / 一文 / フレーズ / 全文 / 設問・解答の種類に分けて収録。Skill も収録。

■Google Slides ... p. 72  
指導用 PowerPoint と同様の収録内容になります。

■Google Forms ... p. 73  
教科書内容に準拠した Google Forms を収録。

NEW

■教科書 QR コード URL 一覧 ... p. 74  
教科書に掲載された QR コードの URL 一覧。

■教科書原典文字データ ... p. 83  
教科書の原典データを Word に収録。

■授業計画案 / 観点別評価規準案 ... p. 84  
教科書の年間計画と各 Lesson の指導計画案, 観点別評価規準案。

■教科書紙面 PDF ... p. 86  
教科書紙面をそのまま閲覧できる pdf データ。

■予習&授業ノート文字データ ... p. 87  
本文内容をテキストデータで収録。

■ワークブック文字データ (Advanced, Standard) ... p. 88  
本文内容をテキストデータで収録。

■ワークブック音声データ (Advanced, Standard) ... p. 89  
ワークブックのリスニング音声を mp3 ファイル形式で収録。

■教科書 QR 音声データ ... p. 89  
教科書に掲載の QR 音声のデータを mp3 ファイル形式で収録。

■文法書データ ... p. 89  
各英文法の詳しい解説書の pdf データ。

# 単語・連語小テスト

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs Part 1(pp.98-99) 小テスト

Class : \_\_\_\_\_ Number : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_ Score : \_\_\_\_\_ /50

1. 教科書本文中の意味に即して、次の英語は日本語に、日本語は英語に直しなさい。  
(2点×10=20点)

- |            |       |                 |       |
|------------|-------|-----------------|-------|
| (1) エンジン   | ..... | (2) steam       | ..... |
| (3) アニメの   | ..... | (4) locomotive  | ..... |
| (5) 創作者    | ..... | (6) incorporate | ..... |
| (7) 開発     | ..... | (8) sustainable | ..... |
| (9) 筋・プロット | ..... | (10) include    | ..... |

2. 次の語を( )内の指示にしたがって書きかえなさい。(2点×4=8点)

- |                   |       |                   |       |
|-------------------|-------|-------------------|-------|
| (1) female (反意語に) | ..... | (2) appear (反意語に) | ..... |
| (3) read (過去形に)   | ..... | (4) many (比較級に)   | ..... |

3. 次の空所に当てはまるもっとも適切な語(句)を選択肢から選び、記号で答えなさい。  
(3点×2=6点)

(1) あなたと同じ仕事をしている人は、「仕事仲間」と呼ばれる。  
The person who has the same job as you is often called a ( ) worker.

ア friend イ fall ウ fallow エ fellow

(2) コマーシャルで有名な俳優を出演させるためには、多額を払わなければならない。

We have to spend a lot of money to ( ) a famous actor in the commercial.

ア hire イ feather ウ feature エ future

4. 次の日本語に合うように適当な語を入れ、英文を完成させなさい。ただし最初の1文字が与えられているものはそれに従うこと。(4点×4=16点)

(1) 私が彼に初めて会った時、私はカフェテリアにいました。  
When I met him ...f.....t.....f.....t....., I was in a cafeteria.

(2) 一緒に働くことで、お互いのことを知ることができるでしょう。

We can get to know with each other ...b.....w..... together.

(3) 彼はボウルに、卵を3つ加えた。

He ...a..... three eggs .....

(4) TVクリエイターたちは一般

TV creators ...i.....

単語・連語の小テストをPartごとにご用意しています。  
問題形式は英日和訳、英英定義選択、発音問題、  
空所補充などさまざまなパターンがあります。

# 観点別評価テスト

3. 次の英文を読んで、後の設問に答えなさい。

【各10点×5=50点】

<1> Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives. ( ① ) It also appears in an animated television show. ( ② ) In 2018, Thomas traveled to different countries and met new friends in India, China, Australia, and many other countries. ( ③ ) They incorporated some of the SDGs into the storylines. ( ④ )

大問ごとに観点を設定しています。

Q1. Where do you put the following sentence in the passage? Choose the appropriate part from ①~④.

In that year, the UN decided to work with a US

Q2. According to the passage above, what did Thomas

- a. He made a British children's book series.
- b. He appeared in a television show for the first time.
- c. He met new friends in other countries.
- d. He made storylines for different television shows.

各 Lesson で学習される語彙や表現、文法などを扱う問題や、要約英文をもとにした内容理解問題など、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を測ります。各観点の点数を集計する Excel ファイルもごさいます。

○授業後：リテリング(要約)活動を終えて、以下の振り返りシートを記入しましょう。

語彙表現	新出単語・重要表現の意味を理解し、リテリングの際に活用することができる。
A	新出単語・重要表現の意味を理解し、リテリングの際に活用できた
B	本文中の新出単語・重要表現の意味を理解することができた
C	本文中の新出単語・重要表現の意味を全て理解することは難しかった

発音	音の弱化の仕組みを理解し、音読やリテリングの際に意識して発音することができる。
A	音の弱化の仕組みを理解し、リテリングの際に実践することができた
B	音の弱化の仕組みを理解し、本文中でそれが起きている箇所を把握できた
C	音の弱化の仕組みを理解することが難しかった

文法	関係代名詞の that と which の用法を理解し、リテリングの際に活用することができる。
A	関係代名詞の用法を理解し、リテリングの際に活用できた
B	関係代名詞の用法を理解し、英文を見れば意味が読めた
C	関係代名詞の用法の理解が難しく、本文中でも意味が読めなかった

技能	聞く：本文を聞いて正確にディクテーションできる 読む：本文を読んで、大意を理解できる。 話す(発)：本文の内容を自分の言葉でリテリングできる
A	「聞く」「読む」「話す(発)」のすべての目標を達成した
B	「聞く」「読む」「話す(発)」から1つまたは2つを達成した
C	「聞く」「読む」「話す(発)」の目標を達成できなかった

「主体的に学習に取り組む態度」については、学習のプロセスをこのワークシートに記録させることで、生徒自身の意識や、目標に向けての改善などを踏まえて評価につなげられるようにします。

## 関連入試問題

Thomas the Tank Engine and SDGs 関連入試問題 同志社大学

Forestry is the science of developing and managing woodlands and the water resources that sustain them. The purpose of forestry is to develop fuelwood (for fuel), sawlogs (for lumber), and pulpwood (for paper production) that can be extracted through logging. The production of fuelwood sawlogs and pulpwood grew (a) steadily between 1960 and 2000, rising from 62 billion cubic feet\* in 1960 to 84 billion cubic feet in 1980, and 110 billion cubic feet in 1995. Global population growth increased demand for wood by 77 million cubic meters per year in the early 2000s. By 2005, production was expected to reach 122 billion cubic feet. About half the wood harvested each year is used for fuel.

Since forestry directly affects the environmental quality of every nation and involves the use of enormous amounts of public and private land, it is a focus of intense public debate in many countries. In most nations, the forest industry — which cuts timber — is also responsible for regenerating and maintaining the land. While intense worldwide debate continued over the extent and location of timber harvests, the forest industries of most major industrial nations have, for the most part, become more responsible and careful in their management of forest resources.

In some developing nations, overcutting of land to create farmland, ranchland\*, or fuel continued to degrade the environment. While Southeast Asian nations producing tropical timber moved to check overcutting through regulation, taxation, and export bans, overcutting was said to continue despite safeguards. The loss of tropical rain forests in South America is a major example of this problem. Another problem was the (b) massive damage done in Indonesia from 1997 through 2002, when fires — some (c) deliberately set — ravaged\* lands where timber had been cut or where forests were being cleared for agriculture. The burnings were supposed to help prepare or clear the land for agricultural purposes, but once the fires were out of control, they created intense smog and haze that affected the entire region for months. Monetary damages from the fires and the haze they caused were estimated at US\$4.4 billion in a study from the Economy and Environment Program for South East Asia (EEPSEA)\* and the World Wildlife Fund (WWF)\*. (中略)

While forests exist in every nation on earth, the scientific management of forests tended to be concentrated in countries that produce large volumes of forest products although these countries did not necessarily have the most total forest area. For example, Finland and Sweden were leaders in forestry management and produced very high volumes of forest products yet did not rank among the top ten countries in terms of total forest area. Leading areas in terms of total forest cover were the Commonwealth of Independent States (former Soviet Union), North America, (中略) continental Europe, Southeast Asia, New Zealand, and Latin America. In Latin America several companies established highly productive plantation forests (artificially planted forests intended for harvest at a specific time), particularly in Brazil and Chile.

Forest policies around the world differed based on each country's political history. In the United States, the federal and state governments own forestland — especially in the West — but private own large woodland (d) tracts, particularly in the South. In some countries, forests were owned by the state, emerging (e) markets with varying degrees. Mixed ownership of woodlands, like

各 Lesson のテーマに関連した大学入試問題をご用意しました。訳例・解答も収録しています。

## 確認テスト

確認テスト (A)

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

標準

Class : \_\_\_\_\_ Number : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_ / 100

1. 次の意味を表す語を下から選び、記号で答えなさい。 【2点×4=8点】

- (1) 製造, 生産 ( ) (2) 昆虫 ( )  
 (3) 責任 ( ) (4) 気候 ( )  
 [ ア climate イ insect ウ production エ responsibility ]

2. 次の英文の( )内に入る語として正しい方を○で囲みなさい。 【3点×4=12点】

- (1) English is studied all (over / in) the world.  
 (2) My idea is different (from / with) yours.  
 (3) He will go with you instead (about / of) me.  
 (4) You must (make / take) good care of your dog.

確認テストには、標準(A)と発展(B)の2種類がございます。(A)の1ページ目では、標準レベルの語彙・表現・文法事項に関する問題に取り組みます。

3. 次の日本語に合うように、( )に適切な語を入れなさい。

- (1) あなたが食べるものは、あなたの健康に重要です。

確認テスト (B)

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

発展

Class : \_\_\_\_\_ Number : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_ / 100

1. 次の意味を表す英単語を、( )内の文字で始めて書きなさい。 【2点×4=8点】

- (1) 女性の(f) \_\_\_\_\_ (2) 平等(e) \_\_\_\_\_  
 (3) 責任を伴う(r) \_\_\_\_\_ (4) ~を採択する(a) \_\_\_\_\_

2. 下線部が [ ] 内の意味になるよう、( )に適切な語を入れなさい。 【3点×3=9点】

- (1) I met him yesterday ( ) the first time. [初めて]  
 (2) The drama was a big hit all ( ) the world. [世界中で]  
 (3) I decided to go there by bike ( ) of by train. [~ではなく]

3. 次の日本語に合うように、( )内の語を並べ替えなさい。

- (1) あなたに本当に必要なことは、十分に休養をとる (is / need / you / what / taking / really) a good idea.

(B)の1ページ目では、発展レベルの語彙・表現・文法事項に関する問題に取り組みます。

# Concept Mapping

ご好評

FLEX ENGLISH COMMUNICATION I

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

<Part 1>

**Thomas** — blue steam ( ① ) in a British children's book series

- first ( ② ) in 1946
- about many ( ③ ) with his fellow locomotives on the Island of Sodor
- ( ④ ) by children in more than 160 countries

**Thomas & Friends™** — an ( ⑤ ) television show

- 2018: ( ⑥ ) Sodor → travels around the world → meets new engine friends
- show's creators → featured two ( ⑦ ) characters

**United Nations**

- decided to work with a US ( ⑧ )
- ↓
- incorporate some of the SDGs into the ( ⑨ ) of *Thomas & Friends™* episodes
- ↳ (=Sustainable ( ⑩ ) Goals)

Choose

adventures / animated / appeared / Development / engine  
female / leaves / read / storylines / toy maker

FLEX ENGLISH COMMUNICATION I

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

<Part 1>

**トーマス** — イギリスの児童書のシリーズに出てくる青い蒸気 ( ① )

- 1946年に初めて ( ② )
- 仲間の機関車たちとソドー島でたくさんの ( ③ ) をする
- シリーズは160か国以上の子どもたちに ( ④ )

『きかんしゃトーマス』 — ( ⑤ ) テレビ番組

- 第22作目 (2018年):  
→ ソドー島を ( ⑥ ) → 世界中を旅する → 新しい ( ① ) の友達に出会う
- 番組のクリエイターたち → 2台の ( ⑦ ) 機関車を登場させた

国際連合

- アメリカの ( ⑧ ) と協力  
= トーマスのブランドを保有、アニメを制作
- 『きかんしゃトーマス』の話の ( ⑨ ) に SDGs のいくつかを組み入れた  
↳ = 持続可能な ( ⑩ ) 目標

各 Part の本文の内容を立体的に整理することができる書き込み式のワークシートを収録しました。

# ディクテーションシート

FLEX ENGLISH COMMUNICATION I

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

Class: \_\_\_\_\_ Number: \_\_\_\_\_ Name: \_\_\_\_\_

○ 音声を聴いて空所に英語を書き取りましょう。

p. 99 Part 1

Thomas the Tank Engine is a (1. \_\_\_\_\_) in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his (2. \_\_\_\_\_) on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Thomas also appears in an (3. \_\_\_\_\_) called *Thomas & Friends™*. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators worked to feature more (4. \_\_\_\_\_) in the show by adding two female engines to the Steam Teams, a group of steam engines including Thomas who are the main characters.

In that year, the United Nations (UN) decided to work with a US toy maker which has Thomas' brand and makes its animation. They (5. \_\_\_\_\_) some of its 17 Sustainable Development Goals (SDGs) into the storylines of (6. \_\_\_\_\_) from that series.

教科書本文の音声を聞き取って、空所に当てはまる英語を書き入れるワークシートです。

# ワークシート（補充問題集）

## 補充問題集

### Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

Class: \_\_\_\_\_ Number: \_\_\_\_\_ Name: \_\_\_\_\_

#### <Part 1>

##### ●Comprehension Questions — 補充問題

① When did Thomas first appeared?

\_\_\_\_\_

② What did Thomas do after he left Sodor for the first time?

\_\_\_\_\_

③ What did the United Nations incorporate into the storylines of several episodes from Thomas' series?

\_\_\_\_\_

#### <Part 2>

##### ●Comprehension Questions — 補充問題

① What did the UN General Assembly adopt in 2015?

\_\_\_\_\_

② Who is working now to achieve the 17 goals?

\_\_\_\_\_

③ Why did the UN and the toy company choose the six of the 17 SDGs?

\_\_\_\_\_

#### <Part 3>

##### ●Comprehension Questions — 補充問題

① Why did Thomas say that more people should use public transportation instead of private cars?

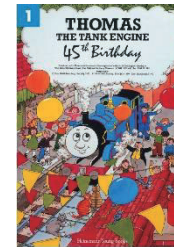
指導書に掲載されている補充問題のためのワークシートです。教科書の設問に加えて、もう少し読解の問題に取り組ませたい時に活用できます。

# ワークシート（リテリング用・パート別）

## FLEX ENGLISH COMMUNICATION I

### Lesson 6 リテリング用ワークシート（スピーチの構想作り→ペアワーク→発表）

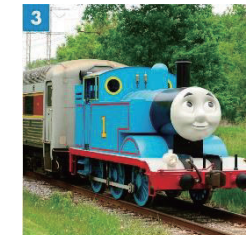
#### Part 1



- ① a blue steam engine
- ② a British children's book series



- ① is still read by children
- ② more than 160 countries



- ① leaves Sodor, travels, meets
- ② to feature more female characters



- ① the United Nations, a US toy maker
- ② 17 Sustainable Development Goals

#### ●メモ

Blank memo box for notes.

#### ●原稿

Blank lines for writing the original speech.

教科書の写真とキーワードを参照しながら、本文の内容を自分の言葉でリテリングします。



# フレーズリーディング用本文・訳例

Lesson 6

意味のまとまりごとにスラッシュを入れた、フレーズリーディングに取り組む際に活用できる本文のテキストデータです。

p. 99 Part 1

Thomas the Tank Engine / is a blue steam engine / in a British children's book series. // He first appeared / in 1946. // In the stories, / Thomas has many adventures / with his fellow locomotives / on the island of Sodor. // This series is still read / by children / in more than 160 countries today. //

Thomas also appears / in an animated television show / called *Thomas & Friends*<sup>TM</sup>. // In the show's 22nd series / in 2018, / Thomas leaves Sodor / for the first time. // He travels / around the world / and meets new engine friends / in India, China, Australia, / and other countries. // The show's creators worked / to feature more female characters / in the show / by adding two female engines / to the Steam Teams, / a group of steam engines / including Thomas / who are the main characters. //

In that year, / the United Nations (UN) decided to work / with a US toy maker / which has Thomas' brand / and makes its animation. // They incorporate / some of its 17 Sustainable Development Goals (SDGs) / into the storylines of several episodes / from that series. //

<訳例>

きかんしゃトーマスは / 青い蒸気機関車です / イギリスの子ども向けのシリーズ本に出てくる / トーマスは初めて登場しました / 1946年に / 物語の中で / トーマスはたくさんの冒険をします / 仲間の機関車たちと / ソドー島で / このシリーズはなお読まれています / 子どもたちに / 今日160か国以上の /

トーマスは登場してもいます / アニメのテレビ番組に / 『きかんしゃトーマス』と呼ばれる / 22作目の番組シリーズの中で / 2018年の / トーマスはソドー島を出ます / 初めて / 彼は旅します / 世界中を / そして新しい機関車の友達に出会います / インド、中国、オーストラリアで / そして他の国々で / 番組のクリエイターたちは力を尽くしました / より多くの女性キャラクターを登場させるよう / 番組に / 2台の女性機関車を加えることで / スチームチームに / 機関車グループ / トーマスを含む / 主人公たちである /

その年 / 国際連合は協力することを決めました / アメリカの玩具メーカーと / トーマスのブランドを保有している / そしてそのアニメを制作している / 彼らは組み入れました / 17の持続可能な開発目標 (SDGs) のいくつかを / 数話の筋に / そのシリーズの

# フレーズリーディング用本文・訳例 (縦並び)

Lesson 6 Part 1

Thomas the Tank Engine	きかんしゃトーマスは
is a blue steam engine	青い蒸気機関車です
in a British children's book series.	イギリスの子ども向けのシリーズ本に出てくる
He first appeared	トーマスは初めて登場しました
in 1946.	1946年に
In the stories,	物語の中で
Thomas has many adventures	トーマスはたくさんの冒険をします
with his fellow locomotives	仲間の機関車たちと
on the island of Sodor.	ソドー島で
This series is still read	このシリーズはなお読まれています
by children	子どもたちに
in more than 160 countries today.	今日160か国以上の
Thomas also appears	
in an animated television show	
called <i>Thomas &amp; Friends</i> <sup>TM</sup> .	
In the show's 22nd series	

フレーズリーディングの本文と訳例を縦に並べました。折りたたんで使うことも可能です。

Lesson 6 Part 1

Thomas the Tank Engine	きかんしゃトーマスは
is a blue steam engine	青い蒸気機関車です
in a British children's book series.	イギリスの子ども向けのシリーズ本に出てくる
He first appeared	トーマスは初めて登場しました
in 1946.	1946年に
In the stories,	物語の中で
Thomas has many adventures	トーマスはたくさんの冒険をします
with his fellow locomotives	仲間の機関車たちと
on the island of Sodor.	ソドー島で
This series is still read	このシリーズはなお読まれています
by children	子どもたちに
in more than 160 countries today.	今日160か国以上の
Thomas also appears	トーマスは登場してもいます
in an animated television show	アニメのテレビ番組に
called <i>Thomas &amp; Friends</i> <sup>TM</sup> .	『きかんしゃトーマス』
In the show's 22nd series	22作
in 2018,	2018

Excel版のデータも収録しています。

# フレーズリーディング用本文・訳例 (ポイント強調版) NEW

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs Part 1

赤字: 新出単語 黄色マーカー: 重要表現 青字: 構文・語法 緑色マーカー: 内容把握

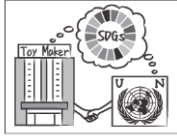
Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series.	きかんしゃトーマスは青い蒸気機関車です。イギリスの子ども向けのシリーズ本に出てくる。
He first appeared in 1946.	彼は初めて登場しました。1946年に
In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor.	物語の中でトーマスはたくさんの冒険をします。仲間の機関車たちとソドー島で
This series is still read by children in more than 160 countries today.	このシリーズはなお読まれています。子どもたちに今日160か国以上の
Thomas also appears in an animated television show called <i>Thomas &amp; Friends</i> ™.	トーマスは登場してもいます。アニメのテレビ番組に『きかんしゃトーマス』と呼ばれる
In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time.	22作目の番組シリーズの中で2018年のトーマスはソドー島を出ます。初めて
He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries.	彼は旅します。世界中をそして新しい機関車の友達に出会います。インド、中国、オーストラリアでそして他の国々で
The show's creators worked to feature more female characters in the show	番組のクリエイターたちは力を尽くしました。より多くの女性キャラクターを登場させるよう
by adding two female engines to the Steam Team, a group of steam engines	番組に


学習の要点となる箇所が色分け、ハイライトされたフレーズごと縦並びの本文・訳例データです。


# 本文推測・確認シート NEW


Class : \_\_\_\_\_ Number : \_\_\_\_\_ Name : \_\_\_\_\_

### PART 1

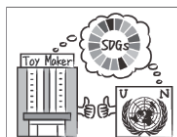
a.  ① the United Nations ② SDGs, storylines  
Before ( ) → ( ) → ( ) → ( )


b.  ① a blue steam engine ② British children's book  
Before ( ) → ( ) → ( ) → ( )


c.  ① television show ② leaves Sodor  
After ( ) → ( ) → ( ) → ( )


d.  ① show's creators ② female characters  
After ( ) → ( ) → ( ) → ( )

### PART 2

a.  ① UN, toy company, great value  
Before ( ) → ( ) → ( ) → ( )

b.  ① hope, goals, by 2030

c.  ① chose, six SDGs ② natural fit  
After ( ) → ( ) → ( ) → ( )

d.  ① 17 SDGs ② sustainable future  
After ( ) → ( ) → ( ) → ( )

### PART 1

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends*™. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines to the Steam Team, a group of steam engines including Thomas who are the main characters.

In that year, the United Nations (UN) decided to work with the US toy maker which has Thomas' brand and makes its animation. They incorporated some of its 17 Sustainable Development Goals (SDGs) into the storylines of several episodes from that series.

### PART 2

The 17 SDGs were adopted by the United Nations General Assembly in 2015. They are what the UN created to help achieve a better and more sustainable future for everyone. The UN hopes to meet the goals by 2030. Their global challenges include improving education, achieving gender equality, and fighting climate change. People all over the world are now working to achieve these goals.

The UN and the toy company see great value in the goals. They chose six of the SDGs that were a natural fit with the kind of stories that are often seen in *Thomas & Friends*™ (Goal 5), Clean Water and Sanitation (Goal 6), Sustainable Consumption and Production (Goal 12), and Life on Land (Goal 15).

本文に入る前に、イラストやキーワードから本文の流れを推測し、読んだ後に実際の流れを確認するためのシートです。内容を事前に推測することで、より読解力や本文理解が深まります。

## 題材背景資料集

### Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

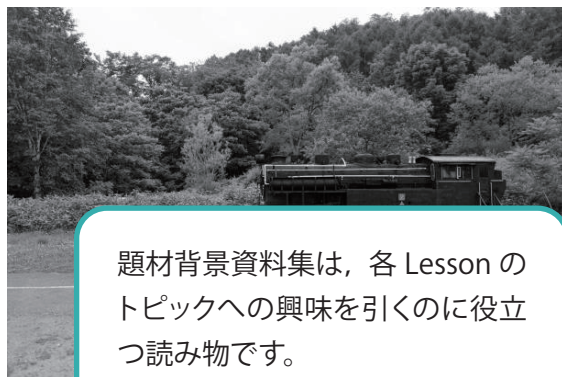
#### ■『機関車トーマス』の進んだレール

皆さんも一度は目にしたことのある、親しみのある機関車のキャラクター、トーマス。彼が最初に登場したのは、第二次世界大戦が終わった 1945 年のイギリスでした。当時は絵本でしたが、やがて人形劇やアニメとしても人気を博し、現在では最新の 3DCG を駆使したアニメとなり、世界中の子どもたちを楽しませています。

元々はウィルバート・オードリーという牧師が描いた絵本が始まりでした。それが多くの人に知られるようになったのは 1979 年のこと。放送作家のブリット・オールクロフトとウィルバートが知り合ったことがきっかけとなります。

長い間シリーズを続けるために、様々な試行錯誤を行われました。またそれと同時に、実際の鉄道で起こったことや、実際の鉄道のディテールにこだわり抜いたこと、さらにその時々最新の技術を取り入れることで、トーマスと仲間たちは息の長い存在となったのです。

教科書で取り上げられた国際連合との連携は 2018 年に始まりました。このときに女性の機関車を導入して、またトーマスが世界各国を周るエピソードを設けるなどして、国際化社会に合わせた内容となったのです。



題材背景資料集は、各 Lesson のトピックへの興味を引くのに役立つ読み物です。



#### ■世界に飛び立つトーマス

国際連合との共同制作となった作品では、全 17 の目標のうち 6 つ、つまり「質の高い教育をみんなに」「ジェンダー平等を実現しよう」「安全な水とトイレを世界中に」「住み続けられるまちづくりを」「つくる責任つかう責任」「陸の豊かさを守ろう」をストーリーの筋とする取り組みが始まりました。

第 22 シリーズとなった本作はトーマスが中国とインド、オーストラリアを旅する内容となり、そこで現地の文化や環境問題を学びます。さらに一年後の第 23 シリーズにはさらにブラジルやイタリア、そして第 24 シリーズでは日本、それも新幹線のケンジが登場します。

世界を旅してトーマスが多くのことを学び、子どもたちに伝えたいメッセージを国連が手掛けるアニメを通して届けます。教科書で紹介した Goal 11, 12, 15 の他に、Goal 4 では世界の国々を見つうえでトーマスが話す教育の重要性、Goal 5 では少年と少女が同等に機会や権利を与えられることの素晴らしさ、Goal 6 では地球上すべての生物にとっていかに水が大切なのかを、世界の実例や問題をからめて紹介しています。

今日も子どもたちに大切なメッセージを届けるために、トーマスは世界を走り回っているのです。

## パート別 Summary データ

### Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

#### Lesson 6 Part 1 Summary

Thomas is a blue steam engine in a British children's book series.

This series is still read by children in more than 160 countries today.

In the 22nd series of *Thomas & Friends*<sup>TM</sup>, Thomas leaves Sodor Island for the first time and travels around the world. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines to the Steam Teams.

The United Nations decided to work with a US toy maker. They incorporate some of its 17 Sustainable Development Goals into the storylines of several episodes from that series.

#### Lesson 6 Part 2 Summary

The 17 SDGs were adopted by the United Nations General Assembly in 2015. They are what the United Nations created to help achieve a better and more sustainable future for everyone.

The United Nations has a hope of achieving the goals by 2030. Their global challenges include improving education, achieving gender equality, and fighting climate change.

The United Nations and the toy company see great value in the goals.

They chose six of the SDGs that were a natural fit with the kind of stories that are often seen in *Thomas & Friends*<sup>TM</sup>.

#### Lesson 6 Part 3 Summary

The episode of Goal 11 is about living in cities. It says cities need good transport networks and more people should use public transport, instead of private cars, to help clean the air.

The episode of Goal 12 is about reusing and recycling. His friend, Reg, works at a scrap yard and knows if waste can be reused or recycled. Thomas said "Reg recycles it when something is broken and can't be repaired."

The episode of Goal 15 is about forests. It is especially forests that we should take care of because nearly all the insects, plants, and animals on Earth live in forests.

#### Lesson 6 Part 4 Summary

The world today is quite different from when Thomas the Tank Engine was first created. People's values have greatly changed and there are new problems. The SDGs in *Thomas & Friends*<sup>TM</sup> are an important response to these changes.

The messages in the SDG episodes are easy to understand for children, and they give life lessons.

The episodes can help children learn in early age.

リテリング活動のモデルとしても活用できる Part ごとの要約文をご用意しました。Summary の音声も指導書付属 ROM に収録されています。

# 教科書リライト英文

## <Lesson 6>

### Part 1

Thomas the Tank Engine is one of the most famous children's book characters in the world today. His stories are about his adventures with his friends on the Island of Sodor. His book series started in the UK in 1946. Now, his stories are loved by children in more than 160 countries.

Thomas is also the main character of a television show called *Thomas & Friends*™. In 2018, in its 22nd series, the show made a big change. Thomas left the Island of Sodor for the first time. He began to travel around the world and meet new friends in India, China, Australia, and other countries. Two new female locomotives also joined Thomas's team.

In that year, the United Nations (UN) began working with a company that makes *Thomas & Friends*™ and its toys. They decided to introduce some of the Sustainable Development Goals (SDGs) into several episodes from that series.

### Part 2

The 17 SDGs were announced by the United Nations General Assembly in 2015. These SDGs are what the UN created to help solve some of the most serious problems in the world today. Some examples of these SDGs are making education better for everyone, achieving gender equality, and solving environmental problems. They hope to meet their goals by 2030.

The UN and the company of *Thomas & Friends*™ understand the importance of the goals. They chose six of the SDGs. The goals were a natural fit with the kinds of stories often seen in the TV show. These are the goals they use in *Thomas & Friends*™: Quality Education (Goal 4), Gender Equality (Goal 5), Clean Water and Sanitation (Goal 6), Sustainable Cities and Communities (Goal 11), Responsible Consumption and Production (Goal 12), and, Life on Land (Goal 15).

### Part 3

Here are examples of how three of the six goals are brought into the world of Thomas.

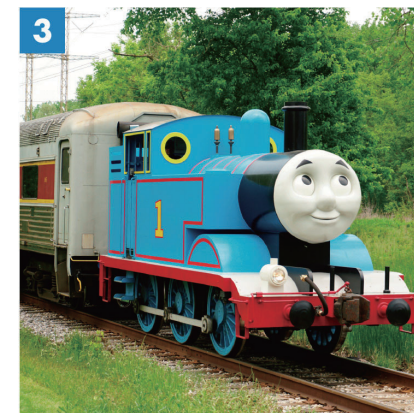
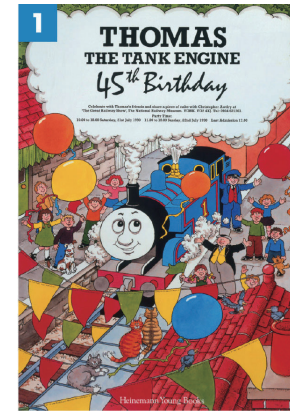
For Goal 11, Thomas talks about living in cities. He says that cities need good train, subway, and bus systems to help people get from their homes to school and work. He also says that more people should use these systems.

For Goal 12, Thomas talks about his friend Reg. Reg can reuse and recycle. He makes a Christmas tree from scrap!

教科書の英文をリライトしたテキストデータです。教科書本文よりも表現などを易しく変えているため、復習プリントや定期考査の英文素材としてご使用いただけます。

# 教科書画像データ

教科書に掲載されている写真や図版などの画像データをjpg形式で全て収録しています。



# 教科書関連 URL 資料

教科書のトピックに関連して、授業で活用できる動画資料への URL を一覧でまとめました。

レッスン	タイトル	リンクの概要	リンク先
Lesson6	Thomas the Tank Engine and SDGs	SDGsとは？【アニメでわかるSDGs】	<a href="https://www.youtube.com/watch?v=lnbFQ9zVwG8">https://www.youtube.com/watch?v=lnbFQ9zVwG8</a>
		Sustainable Development Goals (SDGs): IIED and the new global agenda on sustainable development	<a href="https://www.iied.org/sustainable-development-goals-sdgs-iied-new-global-agenda-sustainable-development">https://www.iied.org/sustainable-development-goals-sdgs-iied-new-global-agenda-sustainable-development</a>
		トーマスとなかまたち：SDGs - 質の高い教育をみんなに（ゴール4）	<a href="https://www.youtube.com/watch?v=DP8iV-PUHmQ&amp;t=0s">https://www.youtube.com/watch?v=DP8iV-PUHmQ&amp;t=0s</a>
		トーマスとなかまたち：SDGs - ジェンダー平等を実現しよう（ゴール5）	<a href="https://www.youtube.com/watch?v=4Y36AORTRb4&amp;t=0s">https://www.youtube.com/watch?v=4Y36AORTRb4&amp;t=0s</a>
		トーマスとなかまたち：SDGs - 安全な水とトイレを世界中に（ゴール6）	<a href="https://www.youtube.com/watch?v=zuX6vTXx7p&amp;t=0s">https://www.youtube.com/watch?v=zuX6vTXx7p&amp;t=0s</a>
		トーマスとなかまたち：SDGs - 住み続けられるまちづくりを（ゴール11）	<a href="https://www.youtube.com/watch?v=h8sv08CImuE&amp;t=0s">https://www.youtube.com/watch?v=h8sv08CImuE&amp;t=0s</a>
		トーマスとなかまたち：SDGs - つくる責任つかう責任（ゴール12）	<a href="https://www.youtube.com/watch?v=hof7RJMPhI&amp;t=0s">https://www.youtube.com/watch?v=hof7RJMPhI&amp;t=0s</a>
		トーマスとなかまたち：SDGs - 陸の豊かさも守ろう（ゴール15）	<a href="https://www.youtube.com/watch?v=smY4Lz7lyYU&amp;t=0s">https://www.youtube.com/watch?v=smY4Lz7lyYU&amp;t=0s</a>
		SDGsをまとめた国連のサイト	<a href="https://sdgs.un.org/goals">https://sdgs.un.org/goals</a>
		SDGs専門メディア【SDGsナビ】	<a href="https://sdgs-navi.com/">https://sdgs-navi.com/</a>
		まんがでよくわかる！「地球防衛隊SDGs」	<a href="https://kids.gakken.co.jp/kagaku/nandemo/edf_sdgs_01/">https://kids.gakken.co.jp/kagaku/nandemo/edf_sdgs_01/</a>

# True or False 音声データ

## Part 1

- ① Thomas the Tank Engine book series is not so popular among children in the 21st century.
- ② Thomas first appeared in an animated television show.
- ③ The United Nations and a US toy maker used some of the SDGs in several episodes of Thomas series.

## Part 2

- ① The UN General Assembly will adopt the 17 SDGs in 2030.
- ② The UN and the toy company chose the six SDGs though they were a little hard for little children to understand.

## Part 3

- ① Thomas said it is private cars that...
- ② Reg says when something is broken...
- ③ Thomas had some experiences of...

指導書に掲載されている True or False の音声データ (mp3) とその文字データを収録しました。

<解答・訳>

## Part 1

- ① F 「きかんしゃトーマスの絵本シリーズは 21 世紀の子どもたちにはあまり人気がありません」
- ② F 「トーマスは最初にテレビのアニメ番組の中に登場しました」
- ③ T 「国連と米国のおもちゃメーカーは、SDGs のいくつかをトーマスのシリーズのいくつかのエピソードに使いました」

## Part 2

- ① F 「国連総会は 17 の SDGs を 2030 年に採択するでしょう」
- ② F 「国連と玩具会社は幼い子どもが理解するには少し難しいけれども、その 6 つの SDGs を選びました」

## Part 3

- ① F 「都市に住む人々がもっと利用すべきなのは自家用車だとトーマスは言いました」
- ② F 「何かが壊れて修理不能なら、それを捨てるべきだ」
- ③ T 「トーマスは何種類かの動物が森や木々にいるのを...

解答と訳も同データ内に収録。

# ショートリーディング用データ

ご好評

Short Reading

Class :            Number :            Name :

<SDGs について(スピーチ)>

次の英文は、中学 3 年生の Mei が SDGs (Sustainable Development Goals 「持続可能な開発目標」) について調べて書いたスピーチ原稿である。①～⑥に答えなさい。

Do you know about SDGs? They are goals to make the earth sustainable. They are shared by many countries for the better future. Today we have a lot of problems on the earth. The problems are so  that we must work together for the SDGs. One way to find an answer to the problems is to think about the clothes we wear every day. Many companies know they must do something, and they are doing some interesting things.

Some companies make organic clothes. They are usually more expensive, and organic cotton is often used for them. To grow organic cotton, the farmers may need more people and time. But when they grow it, they usually use almost no chemicals. Also, they don't need so much water then. So it is good for the earth. They can grow organic cotton almost without any  and save some .

Some companies make clothes by hand, without machines. There are some good things about this. If machines are used, we will have more CO<sub>2</sub>. If they are not used, we can reduce it. Also, when clothes are made by hand, the companies will need more workers. So more people will get jobs. I heard a story about a woman who lives in a small village in India. In that country, many people must leave their villages to find jobs in big cities because it is difficult to get jobs in their villages. But that woman doesn't have to <sup>IV</sup>do so. She is a good worker. Her job is to make clothes by hand. She doesn't use machines, and she can work at home. She is glad to have a job and live with her family in her village. I hope more people will be happy like her.

Other companies collect used clothes to reuse or recycle them. By doing so, they can reduce waste.

“Upcycling” is also useful. It means that we make better things by using old or unwanted things. I know about some upcycled things. Some shoes are made from plastic waste in the sea. That is useful for reducing the waste in the sea. I also think we will remember another important thing by wearing them. The sea color is used for them. So, when we wear them and see the color, we will not  that we must make the sea clean.

Most of the things these companies are doing are good, but they are not new. Do you know people in the old days did the same kind of things? Traditional Japanese clothes, kimonos, are good examples. A long time ago, Japanese people wore kimonos every day. They were organic clothes and made by hand. People wore them for many years with love. People's lives were sustainable then.

At first, I thought that SDGs were only for companies. But now I've found that each of us has a thing we can do for these goals. We wear something every day. That means we can do something. I will think more about the clothes I wear every day. When I go shopping, I will try to . Then I will wear them with love. When they become old, I want to upcycle them. I believe that if we do these things, the world and everyone will be happy.

Organic 有機栽培の cotton 綿 chemical 化学的  
waste ごみ unwanted 不必要な make 作る

各 Lesson のジャンルに関連した、語数の異なる易しめの英文とその設問をご用意しました。音声データも指導書付属 ROM 内に収録されています。

# 指導用 PowerPoint

ご好評

## 本文（全文読み）

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends*. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines including Thomas.

In that year, the United Nations decided to work with a US toy maker which has incorporated some of its into the storylines of several of its series.

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends*. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines including Thomas.

In that year, the United Nations decided to work with a US toy maker which has incorporated some of its into the storylines of several of its series.

Part 全体の音声を流せます。

新出単語を強調します。

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends*. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines including Thomas.

In that year, the United Nations decided to work with a US toy maker which has incorporated some of its into the storylines of several of its series.

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends*. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines including Thomas.

In that year, the United Nations decided to work with a US toy maker which has incorporated some of its into the storylines of several of its series.

新出表現を強調します。

スラッシュが入ります。

## 本文（一文読み）

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs Part 1 (P.99)

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series.

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs Part 1 (P.99)

きかんしゃトーマスは、イギリスの子ども向けのシリーズ本に出てくる青い蒸気機関車

本文と訳例を1文ずつに区切って掲載。スライドを切り替えると、音声で自動で流れます。

## 本文（フレーズ読み）

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs Part 1 (P.99)

Thomas the Tank Engine

きかんしゃトーマスは

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs Part 1 (P.99)

is a blue steam engine

青い蒸気機関車です

フレーズリーディング用のスライドです。訳例がアニメーションで表示され、音声も流れます。

# 指導用 PowerPoint

ご好評

## フラッシュカード

engine

[éɪndʒɪn]

(鉄道の)機関車,  
エンジン

PowerPoint 上でカードをめくって使えます。

## オーラルイントロダクション&リテリング

1 THOMAS THE TANK ENGINE 50 Years

① a blue steam engine  
② a British children's book series

2

① is still read by children  
② more than 160 countries

3

① leaves Sodor, travels, meets  
② to feature more female characters

4

① the United Nations, a US toy maker  
② 17 Sustainable Development Goals

教科書の画像を表示。本文の音声とオーラルイントロダクションの音声を聞くこともできます。

## 設問

教科書の設問をスライドに掲載。解答の表示、非表示に加え、音声を聞くこともできます。

Thomas the Tank Engine is a blue steam (1. engine) in a British children's book series. His stories are about (2. adventures) with his fellow locomotives. The United Nations decided to work with a US (3. toy maker) to incorporate some of the SDGs into the *Thomas & Friends* series. In the series, Thomas leaves Sodor and meets new engines from all over the world. Also, (4. female) characters were more featured by the show's creator.

PREVIOUS PAGE

音声


① ② ③ ④

解答を隠す

解答を表示

NEXT PAGE

## Final Task



Goal 3の場合

Who	gourmets (Akatsuka, Komazawa, Nogawa)	What	Komazawa got a bad result from the health checkup, stopped eating <i>tonkatsu</i> to be healthy, looks unhappy
When	modern times, nowadays	Why	being overweight may cause serious problems to human body
	<i>tonkatsu</i> shop	How	by changing his eating order and eating vegetables before oily foods

Final Task の課題をスライドにまとめました。解答例も収録。

# Google Slides

指導用 PowerPoint と同じコンテンツを Google Slides として使用できます。

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends*<sup>TM</sup>. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines to the Steam Team, a group of steam engines including Thomas who are the main characters.

In that year, the United Nations (UN) decided to work with a US toy maker which has Thomas' brand and makes its animation. They incorporate some of its 17 Sustainable Development Goals (SDGs) into the storylines of several episodes from that series.

## engine

[ɛndʒɪn]

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs Part 1 (P.99)

### Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series.

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs Part 1 (P.99)

### Thomas the Tank Engine

きかんしゃトーマスは

① a blue steam engine  
② a British children's book series

① is still read by children  
② more than 160 countries

① leaves Sodor, travels, meets  
② to feature more female characters

① the United Nations, a US toy maker  
② 17 Sustainable Development Goals

Thomas the Tank Engine is a blue steam (1. **engine**) in a British children's book series. His stories are about (2. **adventures**) with his fellow locomotives. The United Nations decided to work with a US (3. **toy maker**) to incorporate some of the SDGs into the *Thomas & Friends*<sup>TM</sup> series. In the series, Thomas leaves Sodor and meets new engines from all over the world. Also, more (4. **female**) characters were featured by the show's creator.

PREVIOUS PAGE NEXT PAGE

Goal 3の場合

Who	gourmets (Akatsuka, Komazawa, Nogawa)	What	Komazawa got a bad result from the health checkup, stopped eating <i>tonkatsu</i> to be healthy, looks unhappy
When	modern times, nowadays	Why	being overweight may cause serious problems to human body
Where	<i>tonkatsu</i> shop in Tokyo	How	by changing his eating order and eating vegetables before oily foods

PREVIOUS PAGE 解答を表示 NEXT PAGE

# Google Forms

Google Forms で Part ごとに 3 種類の課題を取り揃えています。メールや URL で生徒に送信し、PC やタブレットなどの端末で課題に取り組むことができます。課題提出後は、解答が決まっているものは自動で、英作文や記述問題は添削して個々に採点することができます。

## 単語・連語小テスト

1. 教科書本文中の意味に即して、次の英語は日本語に、日本語は英語に直しなさい。

(1) エンジン 2ポイント

回答を入力

(2) steam 2ポイント

回答を入力

## Comprehension Questions

Q1 What is Thomas the Tank Engine? \* 5ポイント

回答を入力

Q2 How many countries is this series still read by children in today? \* 5ポイント

回答を入力

## True or False

1. Thomas leaves Sodor for the first time and travels around the world and meets new friends.  
[https://drive.google.com/file/d/10EBknbrVHgZQDgJN\\_wDy13NYgNu3XDb/view?usp=sharing](https://drive.google.com/file/d/10EBknbrVHgZQDgJN_wDy13NYgNu3XDb/view?usp=sharing)

True

False

2. The United Nations hopes to meet the goals by 2030.  
<https://drive.google.com/file/d/12nYzLmDzGFykBR7ucgHhArA7QSKjdVw/view?usp=sharing>

True

False

LESSON 6

1 What are Thomas' stories about?

Introduction and Reading

What are Thomas' stories about?

1. Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

2. Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends*<sup>TM</sup>. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines to the Steam Team, a group of steam engines including Thomas who are the main characters.

3. In that year, the United Nations (UN) decided to work with a US toy maker which has Thomas' brand and makes its animation. They incorporate some of its 17 Sustainable Development Goals (SDGs) into the storylines of several episodes from that series.

本文側注の内容確認問題

Q1 Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Q2 Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends*<sup>TM</sup>. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines to the Steam Team, a group of steam engines including Thomas who are the main characters.

Q3 In that year, the United Nations (UN) decided to work with the US toy maker which has Thomas' brand and makes its animation. They incorporate some of its 17 Sustainable Development Goals (SDGs) into the storylines of several episodes from that series.

TF 形式の内容確認問題

Part 3

Here are examples of how three of the goals were brought into the world of Thomas:

Goal 11: Thomas talked about living in cities. He said, "Cities need good transport networks to help people get from their homes to school and work." Thomas also said that more people should use public transport, instead of private cars, to help clean the air.

Goal 12: Thomas talked about reusing and recycling. He gave the example of his friend, Big Ben, who works at a scrap yard and knows of ways cars can be reused or recycled. Thomas said, "When something is broken and can't be repaired, Big Ben says, 'Good! Then, he can reuse it to make a Christmas tree out of scrap!'"

Goal 13: Thomas said that it is especially forests that we should take care of. "Nearly all the insects, plants, and animals on Earth live in forests," he said. "When I visited China, I traveled through a bamboo forest, and I was really lucky to see a panda in the wild! When I went to India, I saw monkeys in the coconut trees."

Part 4

The world is quite different from what it was when Thomas the Tank Engine was first created. Today, people's values have greatly changed. There are also new problems that people face. The new episodes of *Thomas & Friends*<sup>TM</sup> are an important response to these changes.

It is very easy in their lives that children learn about the world around them. The messages in the new episodes are easy to understand, and they give life lessons. Children can learn about the importance of diversity. The episodes are fun and exciting, and they are also easy to understand.

True or False

1. In 2018, Thomas leaves Sodor for the first time and travels around the world.

2. The United Nations has a hope of meeting the goals by 2030.

3. The life lessons in the new episodes are too difficult for children to understand.

# 教科書 QR コード URL 一覧 NEW

Lesson	URL
Starting Lesson	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=11">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=11</a>
1	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=1">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=1</a>
2	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=2">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=2</a>
3	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=3">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=3</a>
4	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=4">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=4</a>
Optional 1	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=12">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=12</a>
5	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=5">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=5</a>
6	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=6">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=6</a>
7	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=7">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=7</a>
Skill 11	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?skill=11">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?skill=11</a>
8	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=8">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=8</a>
Optional 2	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=13">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=13</a>
Skill 12	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?skill=12">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?skill=12</a>
9	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=9">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=9</a>
Skill 13	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?skill=13">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?skill=13</a>
10	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=10">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?lesson=10</a>
Skill 14	<a href="https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?skill=14">https://textbook.zoshindo.co.jp/fx1_2/contents.html?skill=14</a>

教科書に掲載している QR コードの URL リンクを一覧にまとめたリストです。QR を読み込まずとも、PC などから簡単にアクセスすることができます。

# 本文・訳例

## Part 1

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends*<sup>TM</sup>. In the show's 22nd series in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators worked to feature more female characters in the show by adding two female engines to the Steam Teams, a group of steam engines including Thomas who are the main characters.

In that year, the United Nations (UN) decided to work with a US toy maker which has Thomas' brand and makes its animation. They incorporate some of its 17 Sustainable Development Goals (SDGs) into the storylines of several episodes from that series.

## < 訳例 >

きかんしゃトーマスは、イギリスの児童書のシリーズに出てくる青い蒸気機関車です。トーマスは 1946 年に初めて登場しました。物語の中で、トーマスは仲間の機関車たちとソドー島でたくさんの冒険をします。このシリーズは今日でもなお、160 か国以上の子どもたちに読まれています。

トーマスは『きかんしゃトーマス』というアニメのテレビ番組にも登場しています。2018 年の 22 作目の番組シリーズの中で、トーマスは初めてソドー島を出ます。彼は世界中を旅して、インド、中国、オーストラリア、そして他の国々で新しい機関車の友達に出会います。番組のクリエイターたちは、主人公であるトーマスを含む機関車グループ、スチームチームに 2 台の女性機関車を加えることで、番組により多くの女性キャラクターを登場させるようにしました。

その年、国際連合はトーマスのブランドを保有して、そのアニメを制作しているアメリカの玩具メーカーと協力することにしました。双方は、17 の持続可能な開発目標 (SDGs) のいくつかを、トーマスのシリーズの数話の筋に組み入れました。

## Q1

What is Thomas the Tank Engine?

## Q2

How many countries is this series still read by children in today?

## Q3

In the 2018 season, what does Thomas do for the first time?

## Q4

What did the United Nations decide to do?

教科書の本文とその訳例のテキストデータを収録しています。

# 単語・連語リスト

Page	Lesson	Part	単語	発音記号	品詞	訳	英英定義
98	6	1	engine	[ɛndʒɪn]	名	(鉄道の) 機関車, エンジン	a vehicle that pulls a train; the part of a vehicle that produces power to make the vehicle move
98	6	1	steam	[sti:m]	名	蒸気, 水蒸気, スチーム	the hot gas that water changes into when it boils
98	6	1	fellow	[fɛləʊ]	形	仲間の, 同僚の	someone who is travelling, working, studying with you
98	6	1	locomotive	[ləʊkəməʊtɪv]	名	機関車	a railway engine that pulls a train
98	6	1	animated	[ænəmeɪtɪd]	形	アニメの	produced through the process of animation
98	6	1	creator	[kri:ɪtə]	名	創案【考案】者, 創造【創作, 創設】者	a person who makes something new
98	6	1	feature	[fi:tʃə]	動	～を出演させ(て)いる	to have or include someone or something as an important part
98	6	1	female	[fi:meɪl]	形	女性の	being a woman or a girl
98	6	1	incorporate	[ɪnˈkɔ:pəreɪt]	動	～を組み入れる	to include something as part of a group, system, plan etc
98	6	1	sustainable	[səsteɪnəbl]	形	持続可能な	able to last or continue for a long time
98	6	1	development	[dɪvələpmənt]	名	開発	the process of working on a new product, plan, idea etc to make it successful
98	6	1	storyline	[stɔ:riːn]	名	筋, プロット	the basic story in a novel, play, film, etc
98	6	1	episode	[ɛpəsəʊd]	名	(連続番組などの) 1 回分の話	one part of a story that is broadcast on television or radio in several parts
100	6	2	adopt	[əˈdɔ:pt]	動	～を採用する	to accept or approve (something, such as a proposal) in a formal or official way
100	6	2	create	[kri:ɪt]	動	～を生み出す, 創作する	to make something happen or exist
100	6	2	gender	[dʒɛndə]	名	性, ジェンダー; (集合的に) 男性, 女性	the fact of being male or female; males or females, considered as a group
100	6	2	equality	[ɪˈkwɔ:ləti]	名	平等, 対等	the fact of being equal in rights, status, advantages, etc
100	6	2	climate	[klaɪmət]	名	気候	the typical weather conditions in a particular area
100	6	2	quality	[kwɔ:ləti]	形	高品質の	very good or excellent
100	6	2	sanitation	[sænəteɪʃən]	名	公衆衛生, 衛生設備, 下水設備	the equipment and systems that keep places clean, especially by removing human waste
100	6	2	responsible	[rɪspɔ:nsəbl]	形	責任を伴う; 責任がある	sensible and able to make good judgments, so that you can be trusted
100	6	2	consumption	[kɒnsʌmpʃən]	名	消費, 購入	the act of using energy, food or materials
100	6	2	production	[prɒdʌkʃən]	名	製造, 生産	the process of making or growing things to be sold, especially in large quantities
102	6	3	transport	[trænspɔ:t]	名	輸送機関	a system for carrying people or goods from one place to another using vehicles, roads, etc
102	6	3	network	[netwɜ:k]	名	網状のもの, 網状組織	a system of lines, tubes, wires, roads etc that cross each other and are connected to each other
102	6	3	private	[praɪvət]	形	私用の, 個人的な, 私有的	belonging to or for the use of a particular person or group, not for public use
102	6	3	scrap	[skræp]	名	スクラップ, 廃物	things that are not wanted or cannot be used for their original purpose, but which have some value for the material they are made of
102	6	3	yard	[jɑ:d]	名	～場, 工場, 作業場	an area of land used for a special purpose or business
102	6	3	insect	[ɪnsekt]	名	昆虫	a small creature such as a fly or ant, that has six legs, and sometimes wings
102	6	3	coconut	[kəʊkənʌt]	名	(ココ) ヤシの実	a large fruit that has a thick shell with white flesh and liquid inside it and that grows on a palm tree
104	6	4	response	[rɪspɔ:ns]	名	対応, 反応, 返答	something that is done as a reaction to something else
104	6	4	diversity	[dɪvərsəti]	名	多様性	the fact of including many different types of people or things
104	6	4	responsibility	[rɪspɔ:nsəbɪləti]	名	責任	something that you ought to do because it is morally or socially right

新出単語の発音記号や訳, 英英定義などを一覧でまとめました。

Page	Lesson	Part	連語	訳	英英定義
98	6	1	for the first time	初めて	used to say that something has never happened or been done before
100	6	2	all over the world	世界中に〔で〕	in every part of the world — use this especially to say how much a particular idea, organization etc has spread
102	6	3	instead of ~	～の代わりに, ～ではなく	used to say what is not used, does not happen etc, when something else is used, happens etc
102	6	3	take care of ~	～の世話をする; ~に気を配る	to do the things that are needed to help or protect someone or to keep something in good condition
104	6	4	be different from ~	～と異なっている	not like something or someone else, or not like before
104	6	4	at an early age	若い時に, 幼い頃に	when you are very young, or starting when you were very young

本文で扱われている重要な連語表現も同様にまとめました。

# リスニングスクリプト

※教科書に記載のある部分は「本文・訳例データ」を, スラッシュ入りのフレーズリーディングは「フレーズリーディング用本文・訳例」データを参照ください。

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

### Listening

There are many famous children's shows all over the world. They often teach children important ideas about having friends, learning from mistakes, and always doing your best. Some of these shows are translated into different languages and become popular in many countries. People who watch these shows as young children remember their lessons when they are adults. It can be said that children's shows have the power to change the world very much.

### 全体 Oral Introduction

Many of today's popular children's shows were popular many years ago too. But as time passes, the world becomes a different place. These shows change too. In this lesson, we'll learn about Thomas the Tank Engine. This character is very old, and the ideas his show teaches have changed a lot. In modern times, he teaches new ideas to children.

### Part 1 Oral Introduction

When children watch a TV show, they notice many things. They notice the characters' genders, home countries, and speaking styles. Thomas the Tank Engine now tries to show children many different kinds of characters. It teaches children that equality is very important. Everybody is different, but we should all be treated fairly.

### Part 2 Oral Introduction

Protecting the environment is important for everyone. It is a big global challenge of the 21st century. We need to make a clean world so people in the future can live peacefully. The United Nations created the 17 SDGs to help protect the environment. And Thomas the Tank Engine is teaching children about them.

### Part 3 Oral Introduction

We can learn a lot by traveling around the world. One important lesson is that the world is a great, big, and beautiful place. It makes us feel that we should protect nature. Thomas talks about some small things that we can do for the environment. They're all very simple but very important.

### Part 4 Oral Introduction

Children's TV shows aren't only for entertainment. They're for education too. The messages these shows send can have a great effect on children. They can make them aware of many world problems and help give ideas to solve them. In the 21st century, we're going to see new problems around the world, and we'll need to find solutions to them. TV shows like Thomas the Tank Engine may help.

学校用音声 CD に収録されている音声のスクリプトを収録しました。

# 本文解析 ご好評

Lesson

6

## Thomas the Tank Engine and SDGs

■本文解析 Part 1 (教科書 p.99) ……主な記号: <副詞句(節)> [名詞句(節)] (形容詞句(節)) 「並列されている要素」

### きかんしゃトーマス

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine (in a British children's book series).

#### ↓ 具体的説明

He **first** appeared **in 1946**. <In the stories>, Thomas has many adventures <with his fellow locomotives> <on the Island of Sodor>. **This series** is <still> read <by children> <in more than 160 countries> <today>.

### アニメ版『きかんしゃトーマス』

Thomas **also** appears <in an animated television show> **called Thomas & Friends™**.

### 新たな展開

<In the show's 22nd series> **in 2018**, Thomas leaves Sodor **for the first time**. He 「travels <around the world>」 **and** 「meets new engine friends <in 「India」, 「China」, 「Australia」, **and** 「other countries」>」. The show's creators worked **to feature** more female characters <in the show> <by adding two female engines to the Steam Teams, a group of steam engines including Thomas> **who are the main characters**.

### 『きかんしゃトーマス』とSDGs

**In that year**, the United Nations (UN) decided **to work** <with a US toy maker> **which** 「has Thomas' brand」 **and** 「makes its animation」. **They incorporate** some of its 17 Sustainable Development Goals (SDGs) **into the storylines** <of several episodes> **from that series**.

本文の文構造の解析とストーリー展開を示しました。pdfデータで収録しています。

# 本文解析 (フレーズ本文・訳例入り) NEW

Lesson

1

## How Can We Become Stronger?

■本文解析 Part 1 (教科書 p.19) ……主な記号: <副詞句(節)> [名詞句(節)] (形容詞句(節)) 「並列されている要素」

### 松岡修造の自己紹介

こんにちは、皆さん 私は松岡修造です 私はプロのテニス選手でした 約30年前  
1 Hello, everyone. | I am Matsuo Shuzo. | I was a professional tennis player | **about thirty years ago**.

現在、私はスポーツキャスターです そして皆さんに伝えています スポーツの素晴らしい世界について  
<Now> | I am a sportscaster | **and** | tell everyone | **about the great world** <of sports> |.

### 松岡修造のイメージと実像

ところで 私に関する皆さんのイメージはどんなものでしょうか あなたたちはそのような言葉を思い浮かべるかもしれませんが 「情熱」「気迫」あるいは「声援」のような  
2 **By the way**, what is your image <of me>? | You may think of **such** words **as** 「passion,」 「spirit,」 or 「cheer.」

#### ↑ 対比

しかし、私はそのような人間ではありません 私は消極的な人間です  
**But** I am not **that kind of person**. | I am a negative person.

#### ↓ 対処法

### 主題提示

だから、私は常に自分を支えるよう努めています 前向きな励ましの言葉で その言葉は私をとても励ましてくれます  
So, I <always> **try** **to support myself** <with positive words> <of encouragement> | **The words** encourage me <very much> | **and** | I **can** become stronger |.

#### ↓ 具体的説明

### 前向きな励ましの言葉

私は皆さんにお話しします 私の前向きな言葉のいくつかについて 励ましの  
3 I **will** tell you <about some> <of my positive words> <of encouragement> | **They** <often> help me. | I **hope** that **they might** help you, **too** |.

本文をフレーズごとに区切って、訳例を掲載した本文解析のデータです。訳例が付くことで、英文構造を理解する際のサポートになります。

Content



Thomas the Tank Engine / is a blue steam engine / in a British children's book series. // He first appeared / in 1946. // In the stories, / Thomas has many adventures / with his fellow locomotives / on the Island of Sodor. // This series is still read / by children / in more than 160 countries today. //

Thomas also appears / in an animated television show / called *Thomas & Friends*™. //

In the show's 22nd series / in 2018, / Thomas leaves Sodor / for the first time. // He travels / around the world / and meets new engine friends / in India, China, Australia, / and other countries. // The show's creators worked / to feature more female characters / in the show / by adding two female engines / to the Steam Team, / a group of steam engines / including Thomas / who are the main characters. //

In that year, / the United Nations (UN) decided to work / with the US toy maker / which has Thomas' / its 17 Sustainable Development Goals / from that series. //

授業時に電子黒板などで本文に直接書き込みができるよう、行間スペースを広く設けたデータです。生徒に配布して、書き込みワークシートにすることも可能です。  
上部の再生ボタンをクリックすると、該当レッスンの教科書 QR ページに直接飛んで、音声を再生することができます。

<Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs >

○Questions 解答例

Q1 : I loved Doraemon.

Q2 : They can teach the importance of friendship.

<Part 1>

○Reading Point 解答例

They are about Thomas' adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor.

○Comprehension Questions 解答例

Q1 : It [He] is a blue steam engine in a British children's book series.

Q2 : (This series is (still) read by children) In more than 160 countries.

Q3 : He leaves Sodor.

Q4 : It decided to work with a US toy maker.

<Part 2>

○Reading Point 解答例

To help achieve a better and more sustainable future for everyone.

○Comprehension Questions 解答例

Q5 : In 2015.

Q6 : It has a hope of meeting the goals by 2030.

Q7 : They see great value in the 17 SDGs [them].

Q8 : Six of them were.

<Part 3>

○Reading Point 解答例

They tell us about living in cities, reusing and recycling, and life in forests.

○Comprehension Questions 解答例

Q9 : They should use public transport.

Q10 : He recycles it.

Q11 : Because nearly all the insects, plants, and animals on Earth live there.

教科書の設問の解答のテキストデータです。Final Task の解答例も収録しています。

# Can-do リスト

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

● : 全体に関わる内容 ①～④ : 各 Part 番号 GE : Grammar & Exercises FT : Final Task

読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係代名詞whatや強調構文 (It is ... that ~) を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。</li> <li>●本文中で用いられた熟語や表現を的確に把握し、その意味が理解できる。</li> <li>●子音と母音のつながりを示すリエゾン、強勢位置、破裂音とその語に続く子音での音の弱化、子音が連続で続くときに起きる脱落などに注意して音読することができる。</li> <li>①トーマスの概要とそのアニメシリーズにSDGsが取り入れられるに至った経緯を正確に読み取ることができる。</li> <li>②SDGsが国際連合でなぜ採択されたのかを理解することができる。</li> <li>③SDGsと紐づいたトーマスの各エピソードの内容を読み取り、理解することができる。</li> <li>④なぜ子ども向けのアニメーションにSDGsを取り入れることが効果的なのかを読み取ることができる。</li> </ul>
聴く	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本レッスンの英文本文を聴いて、大まかな概要を把握できる。</li> <li>●本レッスン内容についての英問や英文を聴いて、内容を正しく理解できる。</li> <li>●子音と母音のつながりを示すリエゾン、強勢位置、破裂音とその語に続く子音での音の弱化、子音が連続で続くときに起きる脱落などを聴き分けて理解できる。</li> </ul>
話す(やり取り)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本文の内容についての英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。</li> <li>①「きかんしゃトーマス」について知っていることや調べたことをペアやグループで伝え合うことができる。</li> <li>②SDGsがどういう経緯で採択されたのか、何を目標しているのかなどについて知っていることや調べたことをペアやグループで伝え合うことができる。</li> <li>③「きかんしゃトーマス」の3つのエピソードがそれぞれ子どもにどんな影響を与えるのかを考え、ペアやグループで話し合うことができる。</li> <li>④トーマスが作られた頃と現代ではどんな変化があったか、知っていることや調べたことを伝え合うことができる。</li> </ul> <p>GE: 強調構文 (It is ... that ~) を用いて、週末の予定について会話することができる。          FT: 17のSDGsの中から興味があるものについて意見を交換することができる。また、ペアやグループで協働しながらSDGsに関連したスキットの作成を進めることができる。</p>
話す(発表)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●写真や図、イラスト、またキーワードを用いて、ペアで考えを共有しながら本文内容をリテリングできる。</li> <li>①本文を読んで「きかんしゃトーマス」の概要やSDGsを取り入れることになった経緯を自分の言葉でリテリングすることができる。</li> <li>②SDGsがどういう経緯で採択されたのか、何を目標しているのかなどについて知っていることや調べたことを説明することができる。</li> <li>③SDGsに関連した「きかんしゃトーマス」の3つのエピソードのあらすじを自分の言葉でリテリングすることができる。</li> <li>④トーマスが作られた頃と現代ではどんな変化があったか、知っていることや調べたことを発表することができる。</li> </ul> <p>GE: 関係代名詞whatを用いて、『無人島で1年過ごすとしたら何を持っていくか』というテーマで自分の考えを発表することができる。          FT: SDGsと関連づけて作成したスキットをクラスの前で実際に演じることができる。</p>
書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本レッスン内容についての英問に対してに直して書くことができる。</li> <li>●関係代名詞what、強調構文 (It is ... that ~) にそった適切な英文を書くことができる。</li> </ul> <p>FT: 17のSDGsから興味のあるゴールを選び、協働しながら書くことができる。</p>

4技能5領域に沿った「何ができるようになるか」を示したリストをLessonごとに収録しました。

# 教科書原典文字データ

Lesson 2 “Rocks, Pebbles, Sand: A Story-bite about the Important Things in Life”

Posted on August 7, 2013 by Jean Storlie —

<https://storlietelling.com/2013/08/07/rocks-pebbles-sand-important-things-in-life/>

教科書本文のベースになった英文のテキストデータを収録しました。(一部 Lesson のみ)

A teacher walks into a classroom and sets a glass jar on the table. He slowly places 2 more rocks in the jar until no more can fit. He asks the class if the jar is full and they agree it is. He says, “Really,” and pulls out a pile of small pebbles, adding them to the jar, shaking it slightly until they fill the spaces between the rocks. He asks again, “Is the jar full?” They agree. So next, he adds a scoop of sand to the jar, filling the space between the pebbles and asks the question again. This time, the class is divided, some feeling that the jar is obviously full, but others are wary of another trick. So he grabs a pitcher of water and fills the jar to the brim, saying, “If this jar is your life, what does this experiment show you?” A bold student replies, “No matter how busy you think you are, you can always take on more.” “That is one view,” he replies. Then he looks out at the class making eye contact with everyone, “The rocks represent the BIG things in your life – what you will value at the end of your life – your family, your partner, your health, fulfilling your hopes and dreams. The pebbles are the other things in your life that give it meaning, like your job, your house, your hobbies, your friendships. The sand and water represent the ‘small stuff’ that fills our time, like watching TV or running errands.” Looking out at the class again, he asks, “Can you see what would happen if I started with the sand or the pebbles?”

No matter how many times I hear this popular story, which is widely circulated and told in many ways, I am reminded about what is important in my life and work: if I solve the big issues first, the small ones will fall into place, but the reverse is not the case. I have found myself working with teams who focus on the pebbles. They stay very busy, counting tactical accomplishments as successes. But at the end of the day, their work begs the question: “Despite all this activity, what does it mean?” I’ve also fallen prey to petty distractions, like sand, that creep into the extra spaces of my life and paralyze me from moving forward. Some sand helps to cement our boulders, but if we let too much fill our jars, we have no room for the BIG things. So what does this have to do with health and innovation? EVERYTHING!

As health counselors/coaches, we can share this story to help our clients focus on the most important diet, exercise, and life issues to tackle. Eliminating gluten may not help if their issue

特長  
内容紹介  
授業展開例  
紙面紹介  
関連教材  
指導用Data  
Digital

# 授業計画案

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

●指導と評価の計画 (8 時間)

時間	ねらい・学習活動・指導上の留意点	単元の評価基準	評価方法
1 2 3 4	<p>Part 1 ~ 4 [ねらい] 『きかんしゃトーマス』とはどのようなアニメなのか、国連とどのように協力したのかを読み取らせる。 ・SDGs とは何か、どの目標が『きかんしゃトーマス』に組み込まれているのかを理解させる。 ・SDGs のどの目標をどのようにトーマスの物語に織り交ぜているのかを読み取らせる。 『きかんしゃトーマス』が最初に作られた頃からの時代の変化と子どもたちに与えている影響について読み取らせる。 [学習活動] ・新出語句の確認をする。 ・文法事項の確認をする [各パートで学習する文法事項] Part 2: 関係代名詞 what Part 3: 強調構文 It is ... that ~ ・本文の内容および背景知識を学習し、音読や内容理解の問題、Retelling 等の活動を通して理解を深める。 [指導上の留意点] ・イラストや写真、音声の効果的に活用する。 ・学習の形態(個人、ペア、全体)を工夫する。</p>	<p>知識・技能(L・R)  思考・判断・表現(L・R)  主体的に学習に取り組む態度(L・R)(I・P・W)</p>	<p>単語・連語小テスト  リテリング用ワークシート</p>
5	<p>Comprehension [ねらい] ・空所補充の質問を解かせ、本文の内容を復習する。 ・本文全体の要約文を完成させる。 [学習活動] ・空所補充の問題に取り組みながら本文の内容を復習する。 ・要約文を完成させる。 [指導上の留意点] ・ペアで解答を確認させる時間を設ける。 ・Lesson 全体および各 Part の要点を押さえられているかを確認する。</p>	<p>思考・判断・表現(L・R)  主体的に学習に取り組む態度(L・R)</p>	確認テスト

## FLEX ENGLISH COMMUNICATION I

6	<p>[ねらい] ・関係代名詞 what の使い方を理解させる。 ・強調構文 It is ... that ~ の使い方を理解させる。 [学習活動] ・例文を確認する。 ・文法事項を使った問題を解く。 ・文法事項を使って活動をする。 [指導上の留意点] ・例を実践して生徒がスムーズに活動できるようにする。</p>	<p>知識・技能(I・P・W)  思考・判断・表現(I・P・W)</p>	パフォーマンス
7 8	<p>Final Task, Rapid Reading [ねらい] ・グループで SDGs を取り入れた寸劇を作成し発表することで、身の回りの環境と SDGs との関係について理解させる。 ・速読してから True or False を解くことで全体の内容の理解を深める。 [学習活動] ・SDGs を一つ選びグループで寸劇の原稿を作り発表する。 ・Rapid Reading を行い、True or False の問題を解く。 [指導上の留意点] ・グループで選んだ SDGs について調べさせる時間を設ける。 ・各グループの発表の評価基準を明確にする。</p>	<p>思考・判断・表現(L・R)(I・P・W)  主体的に学習に取り組む態度(L・R)(I・P・W)</p>	<p>パフォーマンス ・予習&amp;授業ノート</p>

授業計画案をテキストデータで収録しました。  
指導手順や留意事項を端的にまとめています。

# 観点別評価規準案

## 観点別評価規準 (案)

観点	Part・Task	評価規準 (L: 聞く / R: 読む / I: 話す (やり取り) / P: 話す (発表) / W: 書く)
知識・技能	Part 1~4	<p>【知識】 関係代名詞 what・強調構文 It is ... that ~ の用法や決まりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】 (L) 教科書本文の音声を聞いて、本文中の関係代名詞 what・強調構文 It is ... that ~ が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 (R) 教科書本文を読んで、本文中の関係代名詞 what・強調構文 It is ... that ~ が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。</p>
	G&E	<p>【技能】 (W・P) 関係代名詞 what を用いて「無人島に持っていくもの」について書き、それを発表する技能を身につけている。 (I・P) 強調構文 It is ... that ~ を用いて週末の過ごし方についての会話を即興で作成し、それをペアで発表する技能を身につけている。</p>
思考・判断・表現	全体	<p>(L・R) 「国連の定めた SDGs」「トーマスの物語に人生の教訓を組み込む意義」の内容を理解できる。 (I・P・W) 理解した内容を自分の言葉で表現し、相手に伝えることができる。また、本文から学んだ「国連の定めた SDGs」「児童用の本やテレビ番組の物語に人生の教訓を組み込むこと」について自分なりに意見を持ち、それを表現することができる。</p>
	Part1	(L・R) トーマスの物語と SDGs が組み込まれた経緯を本文から理解できる。
	Part2	(L・R) SDGs の内容と意義を本文から理解できる。
	Part3	(L・R) SDGs を組み込んだトーマスのエピソードについて本文から理解できる。
	Part4	(L・R) 子どものテレビ番組に人生の教訓を盛り込む意義を理解できる。
	G&E	(I・P・W) 関係代名詞 what・It is ... that ~ を使って、指示に沿った適切な英文を書いたり、自分の考えを表現したり、相手に伝えたりすることができる。
主体的に学習に取り組む態度	Final Task	(I) 興味のある SDGs について自分の意見や考えを、学び得た語彙や表現、情報を基に表現し、即興で相手に伝えることができる。 (P・W) やり取りの内容を踏まえ、改めて自分の意見を発表したり、書いたりできる。
	全体	<p>(L・R) 国連が定めた SDGs の内容や、それを取り入れたトーマスの物語を自ら理解しようとしている。 (I・P・W) 本文から学んだ自分を取り巻く「社会」や「環境」の問題について自分なりに意見を持ち、積極的に発信しようとしている。</p>
	Part1	<p>(L・R) トーマスの物語と SDGs が組み込まれた経緯を読み取ろうと努めている。 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。</p>
	Part2	<p>(L・R) SDGs の内容と意義を理解しようとしている。 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。</p>
	Part3	<p>(L・R) SDGs を組み込んだトーマスのエピソードについて理解しようとしている。 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。</p>
	Part4	<p>(L・R) 子どものテレビ番組に人生の教訓を盛り込む意義を理解しようとしている。 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解しようとしている。</p>

観点別評価規準案をテキストデータで収録しました。4 技能 5 領域の学習目標を Part やタスクごとに、3 つの観点でまとめました。

# 教科書紙面 PDF

教科書紙面の pdf データです。タブレットや PC に教科書をそのまま取り込むことができ、教室のスクリーンやモニターを使用すれば、紙面を自在に拡大、縮小して共有することができます。見開きページと片面ページの 2 種類のデータがあります。

# 予習&授業ノート文字データ

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

→教科書 p.98-99

### Part 1

#### Content

Thomas the Tank **Engine** / is a blue **steam** engine / in a British children's book series. // He first appeared / in 1946. // In the stories, / Thomas has many adventures / with his **fellow locomotives** / on the Island of Sodor. // This series is still read / by children / in more than 160 countries today. //

① Thomas also appears / in an **animated** television show / called *Thomas & Friends*<sup>TM</sup>. // In the show's 22nd series / in 2018, / Thomas leaves Sodor / **for the first time**. // He travels / around the world / and meets new engine friends / in India, China, Australia, / and other countries. // The show's **creators** worked / to **feature** more **female** characters / in the show / by adding two female engines / to the Steam Teams, / a group of steam engines / including Thomas / who are the main characters. //

② In that year, / the United Nations (UN) decided to work / with a US toy maker / which has Thomas' brand / and **makes its animation**. // They **incorporate** / some of its 17 **Sustainable Development Goals** (SDGs) / into the **storylines** of several **episodes** / from that series. //

#### Words & Expressions

- engine [ɛndʒɪn] **名** \_\_\_\_\_
- steam [sti:m] **名** \_\_\_\_\_
- fellow [felou] **形** \_\_\_\_\_
- locomotive [ləukə'məutiv] **名** \_\_\_\_\_
- animated [æ'nəmeɪtɪd] **名** \_\_\_\_\_
- creator [kri:ɛɪtə] **名** \_\_\_\_\_
- feature [fi:tʃə] **動** \_\_\_\_\_
- female [fi:meɪl] **形** \_\_\_\_\_
- incorporate [ɪnkɔ:rpə'reɪt] **動** \_\_\_\_\_
- sustainable [sə'steɪnəbl] **形** \_\_\_\_\_
- development [dɪ'veləpmənt] **名** \_\_\_\_\_
- storyline [stɔ:rilàin] **名** \_\_\_\_\_
- episode [ɛpəsəud] **名** \_\_\_\_\_
- for the first time \_\_\_\_\_

#### Key Sentences

- ① Thomas also appears in an animated television show **called** *Thomas & Friends*<sup>TM</sup>.  
 ▶ **called** ～は過去分詞の形容詞的用法で、television show を後ろから修飾。call O C「O を C と呼ぶ」。  
 訳 \_\_\_\_\_
- ② In that year, the United Nations decided to work with the US toy maker **which** has Thomas' brand and makes its animation.  
 ▶ **which** は a US toy maker を先行詞とする主格の関係代名詞。関係代名詞節の動詞は has と makes。  
 訳 \_\_\_\_\_

#### Comprehension

Q1 Who is Thomas the Tank Engine?

解答 \_\_\_\_\_

予習&授業ノートのテキストデータを収録しました。テスト作成の際などにご活用ください。

# ワークブック文字データ (Advanced)

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

・PART 1 →教科書 pp.98-99

1 Connect each word and phrase that have similar meanings with a line.

- |                |   |   |  |
|----------------|---|---|--|
| (1) feature    | ・ | ・ | a railway engine   |
| (2) fellow     | ・ | ・ | relating to women or girls                                   |
| (3) locomotive | ・ | ・ | to have or include someone or something as an important part |
| (4) female     | ・ | ・ | people who you work with, or study with                      |

2 Put the appropriate words into each sentence.

- (1) 自分の国を出たのはそのときが初めてだったので、サリーはわくわくしていた。  
Sally was excited because she left her country ( ) the first ( ) then.
- (2) レベッカという名の女性機関車が、スチームチームに加わった。  
A female engine ( ) Rebecca joined the Steam Team.
- (3) きかんしゃトーマスは 70 年以上前に最初に登場した。  
Thomas the Tank Engine was first appeared ( ) ( ) seventy years ago.

3 Choose the appropriate word(s) in each sentence. (You may choose more than one option.)

- (1) They worked with a development team ( included / including / which included ) a toy maker.
- (2) The writer made the animation more interesting by ( added / adding / addition ) a new storyline to it.
- (3) The creators decided ( featured / featuring / to feature ) more female characters in the show.

4 Read the following passage and answer the questions below.

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a children's book series which is still very popular. Thomas also appears in a TV animation. In the series, Thomas travels around the world and meets new engine friends. The show's creators worked to feature more female characters in the show. The United Nations and a toy maker ①incorporated some of 17 Sustainable Development Goals into the storylines of several episodes from that series.

Q1. Choose the word which is closest in meaning to the word ①. (You may choose more than one option.)

- a. put      b. left      c. mixed      d. studied

Q2. According to the passage, what did the creators work to do in the show?

- a. To make more friends.  
b. To appear in the animation.  
c. To make Thomas popular.  
d. To feature more female characters

ワークブック (Advanced) の文字データです。  
このまま活用することはもちろん、テスト作成の際にも役立ちます。

# ワークブック文字データ (Standard)

## Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

Part 1

- 1 W 英文に合う最も適切な語を、それぞれ a. ~ d. の中から 1 つ選びなさい。
- (1) Thomas the Tank Engine first ( ) in 1946.  
a. appeared      b. decided      c. called      d. made
- (2) The show ( ) a popular idol group.  
a. appeared      b. featured      c. read      d. traveled
- (3) Susan became the first ( ) student in her school to receive the prize.  
a. children      b. cultural      c. female      d. different
- (4) There have been amazing computer ( ) during the last ten years.  
a. adventure      b. animations      c. value      d. developments

2 E 英文に合う最も適切な語を、それぞれ a. ~ d. の中から 1 つ選びなさい。

- (1) The character appeared in a British children's book in 1946 ( ) the first time.  
a. as      b. at      c. for      d. in
- (2) I added milk ( ) my shopping list.  
a. to      b. at      c. from      d. with

ワークブック (Standard) の文字データです。  
このまま活用することはもちろん、テスト作成の際にも役立ちます。

# 文法書データ

高校で習う英文法の詳しい文法解説書 (450 ページ分) の pdf データを収録しています。



174 第6章 動詞

### 2 動名詞

動名詞は動詞の原形に ing をつけたもので、動詞の働きだけでなく名詞の働きもする。次のようなことから、動名詞が動詞としての性格をとどめていることがわかる。

動名詞 saving が目的語 energy を伴っている。

being rich (金持ちであること)

動名詞 being が補語 rich を伴っている。

rising early (早く起きること)

動名詞 rising が副詞 early によって修飾されている。

動名詞が目的語や補語を伴ったり副詞によって修飾されたりするのは、動名詞が動詞としての働きをしていることを示している。

#### <1> 動名詞の用法

動名詞には名詞的用法と形容詞的用法がある。

#### 152. 動名詞の名詞的用法

- 1. Missing the bus means waiting for two hours.
- 2. My hobby is taking pictures of trains.
- 3. I'm sorry for being late.

① そのバスに乗り遅れると2時間待たなければいけなくなる。(そのバスに乗り遅れることは、2時間待つことを意味する。)

② 僕の趣味は列車の写真撮影することです。

③ 遅れてすみません。

動名詞は「～すること、～であること」という意味で、文中で主語・目的語・補語・前置詞の目的語として用いられる。

(1) 文の主語として

例文1. の Missing は文の主語、the bus は目的語として伴っている。

注意 動名詞句が長い場合は後ろに置き、形式主語 it を用いる。

It was hard getting along with the neighbors.

(隣人たちがとうまくやっていくのは難しかった。)

(It=getting along with the neighbors)



# AIを使った音読学習サポート教材 festa!

festa! はデジタル・ナレッジの AI による学習支援ツール **トレパ** に教科書と連動したコンテンツを掲載した、PC やタブレット、スマートフォンで利用できる英語の音読学習サポート教材です。

## festa! 3つのポイント

Point  
1

### 教科書の内容に完全準拠!

増進堂の検定教科書「FLEX ENGLISH COMMUNICATION」の内容に準拠しているため、無理なく毎日の授業や家庭学習でお使いいただけます。

Point  
2

### AIが発音の精度をすぐに測定!

ワンタップで録音を開始でき、AIが発音の精度をすぐに評価します。



Point  
3

### 管理ツールで学習状況を把握!

生徒の学習成果（発音の精度や音読の回数）を管理者用アカウントから確認することで、成績管理を行えます。

学習活動の統計要約

### Lesson6Part1 本文音読

FLEX ENGLISH COMMUNICATION | pp.98-99

← 戻る 更新 CSV出力

ID	名前	49_L6_P1_honbuns_1			50_L6_P1_honbuns_2			51_L6_P1_honbuns_3			最終アクセス
		学習回数	最大一致率	詳細	学習回数	最大一致率	詳細	学習回数	最大一致率	詳細	
sample01	ユーザ01	2	67.4%	詳細	1	54.5%	詳細	2	80.6%	詳細	2026/2/10 14:17:42
sample02	ユーザ02	1	58.1%	詳細	1	70.9%	詳細	2	77.8%	詳細	2026/2/10 14:29:36
sample03	ユーザ03	2	37.2%	詳細	1	38.2%	詳細	1	25%	詳細	2026/2/10 14:33:18

## FLEX ENGLISH COMMUNICATION I (2nd)

年額 1,210 円/人 (税込)  
1,100 円/人 (本体価格)

FLEX ENGLISH COMMUNICATION I (2nd) 版には、教科書と連動した音読課題が収録されています。お手本の音声聞きながら本文を音読する「本文音読」と本文中の重要な英文だけを繰り返し音読する「キーセンテンス音読」の2種類のコンテンツで、教科書の内容がしっかりと定着します。



2種類のコンテンツを体験できるサンプルに下記のQRコードからアクセスできます。

※サンプルは「FLEX I (2nd)」Lesson 6 Part 1 のものです。



### 本文音読

本文音読は生徒がひとまとまりの英文を音読し、その発音についてAIが評価を算出する課題となっています。お手本として、ネイティブスピーカーが読み上げた音声を配置しておりますので、それを聞きながら、手本に近づけられるように発音を意識して音読します。

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

▶ 0:00 / 0:20

開始

### キーセンテンス音読

本文中の重要表現を含む英文、発音が難しい語を含む英文、読み方に注意が必要な英文を集中的にトレーニングする課題となっています。お手本の音声と自分の発音を比較しながら、英語らしい読み方ができるように、また重要な表現が自分の中にインテイクされていくように繰り返し音読します。

次の英文を以下の点に注意しながら、音読しなさい。

- 語末が子音で、次の語の語頭が母音の場合、2つの語はつなげて発音します。そのため、some of itsは3語が1つのまとまりとして発音されます。

They incorporated some of its 17 Sustainable Development Goals into the storylines of several episodes from that series.

▶ 0:10 / 0:10

開始

# ベーシックコンテンツ

まずはここから!

年額 1,210 円 / 人 (税込) 1,100 円 / 人 (本体価格)

※ FLEX 版とセットでご注文の場合は、年額 650 円 / 人 (税込) となります。

英語らしく発音するためのテクニックを学んだり、重要な文法事項や言語活動で役立つ表現を習得したりするための 100 を超える音読課題を収録したコンテンツです。(教科書には非準拠)

タスクは「単語の発音」「英文の発話」「文法表現」「機能表現」の 4 種類に分かれています。

## Training 1 単語の発音

日本の英語学習者が特に間違えやすい発音や、カタカナ語と英語で発音の異なる語をピックアップしました。解説を読んで、例文を音読することで、発音をブラッシュアップすることができます。また、発音の似ている 2 語を区別して音読するトレーニングもご用意しました。

[r]

発音記号[r]は、日本語の「ら」と異なり、舌先を上あごにつけて下の根元を持ち上げながら発音します。次の英文を下線部の発音に注意しながら音読しなさい。

He wrote a letter to his father.

開始

Your answer is wrong.

開始

[r]の音に注意しよう!

use[ju:z]とyouth[ju:θ]は、[z]と[θ]を区別して発音します。

- [z]は舌先を歯茎につけて破裂させないように発音します。
- [θ]は舌先を両歯の間にあてた時に空気が漏れ出る音です。

次の英文を赤字で示した単語の発音に注意しながら音読しなさい。

Please use this pen.

開始

Youth is not eternal.

開始

[z]と[θ]の音を区別しよう!

## Training 2 英文の発話

音のつながりや音の弱化など、英文を英語らしく読むために必要なテクニックを、解説を読み、例文を音読する過程で身に付けることができます。

英単語は、一つ一つ独立して発音されず、つながって発音されます。音のつながりに注意して音読しましょう。

How about you?

開始

I've just signed up for the brass band.

開始

音のつながりを意識しよう!

## Training 3 文法表現

高校生で学習する英文法を、解説を読み、例文を音読しながら身に付けることができます。

現在完了進行形はhave [has] + been + ~ingの形で表現する。過去に始まったことが今(現在)も続いていることを表す。

He has been reading a new book since last week.  
(彼は先週からずっと、ある新しい本を読み続けている。)

次の英文を音読しなさい。  
発音を確認して以下の英文を読み上げ、繰り返す音読を繰り返してください。

He has been reading a new book since last week.

開始

## Training 4 機能表現

クラスルームイングリッシュや言語活動で役立つ表現を、例文を音読しながら身に付けることができます。

助言する際に活用したい表現を含む次の英文を音読しなさい。

You'd better leave school early.  
(早退した方がいいからね。)

開始

Try not to work too hard.  
(無理しすぎないでね。)

開始

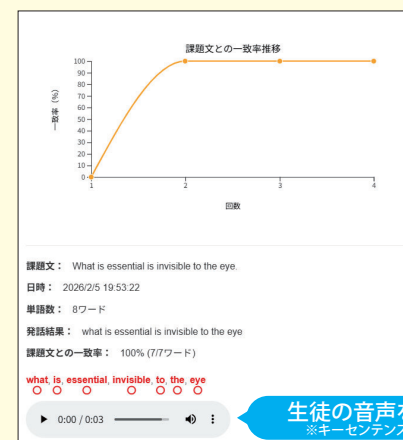
# festa! でこんなこともできる!

管理ツールで生徒の学習履歴を確認できます!

自作の音読教材を作ることができます!

festa! (トレパ) では生徒の学習履歴を管理者用アカウントから確認することができます。音読に取り組んだ回数に加えて、発音の精度も確認できるほか、生徒の録音した音声を一部聴くことも可能なので、音読指導に役立てていただけます。

festa!(トレパ) は自由に教材作成ができるエディターの機能も兼ね備えています。システム上にテキストをペーストするだけで、AIによる読み上げ音声や、指定した英文の音読評価ができる教材を作成することができます。



Hi, everyone. Are you interested in my hometown, Kyoto? It fascinates you all seasons. In the spring, it shows you beautiful greenery and yellow foliage enchants you. In the summer, you can enjoy food at the riverside restaurants. In the autumn, gorgeous and yellow foliage enchants you. In the winter, you can enter some special temples you can't enter in the other seasons.

お手本の音声を聴けます!

録音

評価表示

- 1 テキストデータを用意します。
- 2 festa! に貼りつけます。

## ご契約・ご利用に際して

★ festa! はブラウザ上でお使いいただけるサービスとなります。端末によって一部機能が作動しないことがありますので、事前にご確認ください。また、下記の表の△では、音声認識が正常に作動しませんのでご注意ください。

動作環境	Windows10 ~	Mac Monterey Mac Big Sur	Android 12.0 ~	iOS 15 ~	ChromeOS
ブラウザ					
Chrome	○	○	○	△	○
Safari	—	○	—	○	—
Edge	○	—	—	—	—

※ iOS 15.4.1 では、読み上げの音声途切れるなど正常に動作しない場合があります。その場合は最新版にアップデートをしてご利用ください。

★授業でのご使用など、周辺の音が大きい場所では、発話認識の精度が低下する可能性があります。その場合はイヤホンマイク等を使用いただくことを推奨します。

★日本語の固有名詞など一部の語については AI による自動音声読み上げや発話認識に対応していません。予めご了承くださいませ、よろしくお願いいたします。

★フィルタリングサービスなどが適用されている端末ではお使いいただけない場合がございます。予めご確認をお願いいたします。

★契約は 30 アカウントからで、契約期間は 1 年単位となります。  
(契約開始が 2027 年 4 月 1 日であれば、2028 年 3 月末日まで)

★トレパは英語 4 技能学習をサポートする株式会社デジタル・ナレッジの製品です。  
トレパのシステムの詳細につきましてはこちらのサイト (torepa.jp) をご参照ください。

festa! 特設サイト



# weblio study

GRAS グループ株式会社が開発した授業で使える英語学習ツールです。問題を解いたり、音読したりしながら、教科書の内容を定着させます。



# リピートーク RepeaTalk

コトバンク株式会社が開発した音読指導アプリです。増進堂の全教科書が対応しており、先生のご要望に応じたオリジナルの音読教材を作成します。



## weblio study の3つの特長



**教科書に準拠したコンテンツ**  
教科書の内容に沿った音読や単語コンテンツが充実! 聞く・話す・書くの各技能をバランスよく活用できます。



**AI がアウトプットを評価**  
AI が発音を分析し、誤りや改善点を即時アドバイス。英作文も瞬時に添削ができ、表現力が劇的に向上します。



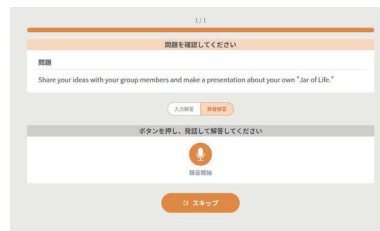
**ゲーム感覚で楽しめる工夫**  
スコアリングや独自の評価項目があるため、ゲーム感覚で楽しく継続的に発音練習に取り組むことができます。

## 豊富な教科書準拠コンテンツの一部をご紹介します!

語彙力UP! 単語・文法問題



スピーキング力UP! 音読練習



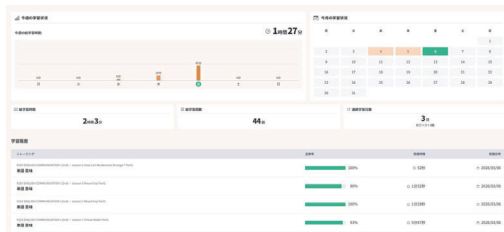
ライティング力UP! 英作文添削



## 先生へのサポートも充実!



管理画面や採点画面が使いやすく便利! 成績管理のご負担を大幅に軽減します。



メール・電話で依頼可能! 学習計画の立案や課題配信など、先生の業務を代行します。



Webからは  
こちら▶



お問い合わせ情報 詳しくは GRAS グループ株式会社までお気軽にご連絡ください。

メール eikaiwa@gras-group.co.jp 電話 03-5432-9910

## こんなコンテンツが作れます!

シャドーイングやオーバーラッピングなど様々な音読スタイルに対応した教材を作成します。



リテリング(サマリー)に特化した発話教材を作成することも可能です。



## 音読を「見える化」します!

音読学習を「見える化」し管理可能にするアプリです。教員が出した課題を、生徒が録音提出します。



①課題の指定

②音声の提出

③簡単チェック



## Q&A

- Q1 アプリの教材ですか?  
A はい。タブレットなどにアプリをインストールして、お使いいただけます。また、ブラウザ上で使用していただくことも可能となっています。
- Q2 何人から使用可能ですか?  
A 特に利用人数に制限はございません。
- Q3 AIによる発音の判定があるようですが、どんなことをどれくらいの精度でできますか?  
A 発話した内容をAIがテキスト化し、元の英文と比較します。精度はGoogleの音声認識と同程度です。
- Q4 実際に使用してから導入を決めたいのですが?  
A 最大2か月間の無料トライアルをご案内することが可能です。(無料期間を過ぎた後の解約は自由です)

## 動作環境

<b>PC</b>	[OS] Windows 7以上, Mac OS X El Capitan 10.11以降, Google Chrome OS [ブラウザ] Google Chrome 最新版 [その他] マイク(PC付属も可)	<b>iOS</b>	iPad アプリ, iPhone アプリ (OSの最新バージョンに対応) Safari	<b>Android</b>	Android アプリ (OSの推奨バージョンは10.0.0以上) 端末推奨RAM(メモリ)は3GB以上 Google Chrome
-----------	--	------------	---	----------------	---

お問い合わせ情報 ご利用料金やその他詳細につきましてはコトバンク株式会社までお気軽にご連絡ください。

URL https://www.repeataalk-info.net/single-form/campaign/ メール emura@repeataalk.net 電話 050-3000-0576(担当者:江村)

特長 内容紹介 授業展開例 紙面紹介 関連教材 指導用Data Digital



# 指導者用デジタル教科書

インストール版 / Web版 / iPad版

初めて利用される方も容易に使える操作性を重視しました。PCインストール版、Web版、iPad版の各種デバイスで使用できます。以下に、主な機能や特長をまとめています。

※今後の開発によっては、一部機能が変化する可能性もございます。

本体 60,000 円 (税別)  
定価 66,000 円 (税込)  
※インストール版 (フリーライセンス)  
対応 OS: Windows 11  
※ Web 版推奨ブラウザ: Google Chrome, Safari  
Web 版使用時はインターネット環境が必要です。  
※ iPad: iPad OS 最新版

この度、デジタル教科書をリニューアルしました。

指導をサポートできるよう、「使いやすさ」「見やすさ」を重視しています。

PCインストール版・Web版に加えて、新たにiPad版にも対応しました。

進化したデジタル教科書をご紹介します。

## NEW! 1 授業のしやすさを踏まえた操作性の向上

基本的な機能が含まれているツールバーを常時画面の左右に配置しました。

左右に配置することで、先生が立ち位置を気にせず操作できるように工夫しました。



## NEW! 2 画面や文字の大きさなどのカスタマイズが可能

授業を行う環境によっては、後ろの生徒まで画面や文字が見えづらいといったご意見がありました。そうした環境にも対応できるように、各画面の拡大、本文画面上の文字サイズの拡大、行間を広くする、といった調節できる機能も搭載しております。



## NEW! 3 オフライン環境で使用できるiPad版を開発

インターネットを介さずに使用できるiPad版を開発しました。指定のビューアアプリ「Zoshindo Viewer」からコンテンツをダウンロードして利用できます。

※ビューアアプリのダウンロード時、およびコンテンツのダウンロード時のみインターネット環境が必要となります。



# 教科書紙面画面

教科書紙面画面から設問画面やさまざまな機能を利用できます。



Wordsを押すと、Flash Cardへ  
(▶ p.103)

本文を押すと、本文拡大画面へ  
(▶ p.100~101)

設定  
本文とFlash Cardの設定画面が出ます。  
(▶ 詳しくはp.99を参照)

目次  
目次画面に戻ります。

ページ  
レッスンのページ選択画面が出ます。  
(▶ 詳しくはp.99を参照)

QRコードをクリックすると、音声再生画面になります。

※教科書のQRコードと同じページに移動します。

## ツールバー

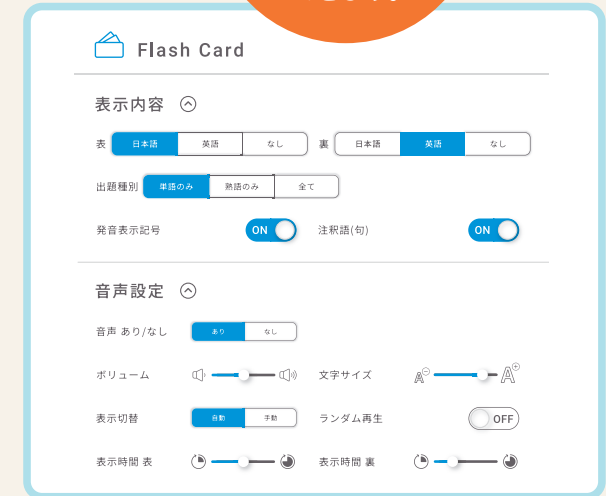
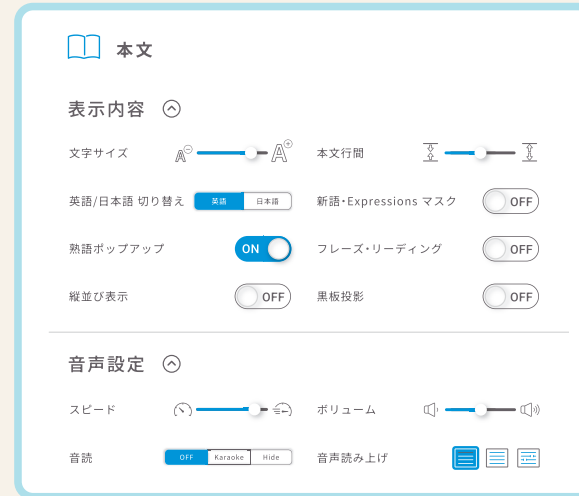
見開き画面の左右に配置。さまざまな機能が利用できます。

- **選択ツール**  
カーソルを初期設定に戻します。
- **拡大**  
画面サイズを拡大します。
- **ペンツール**  
文字・図形などを書く機能。
- **縮小**  
画面サイズを縮小します。
- **パレットツール**  
ペンなどの色の設定。
- **文法書**  
英文法の説明書。
- **消しゴム**  
書いたものを部分的に消す機能。
- **リンク保存**  
特定の URL などを保存する機能。  
※URLを開くにはインターネット接続が必要です。
- **一括削除ツール**  
書いたものを全て消す機能。
- **Flash Card**  
Flash Card の画面が開きます。

# 設定画面

本文拡大画面や Flash Card 画面の設定を調整できます。  
一度設定を決めると自動で保存されます。

毎回の調整が不要なので円滑な授業進行ができます。



# ページ選択画面

他の Part や章末問題、文法ページなどの画面へ移動する際に使える **ジャンプ機能** です。教科書紙面と同じ画面が表示されるため、**直感的な操作が可能** です。

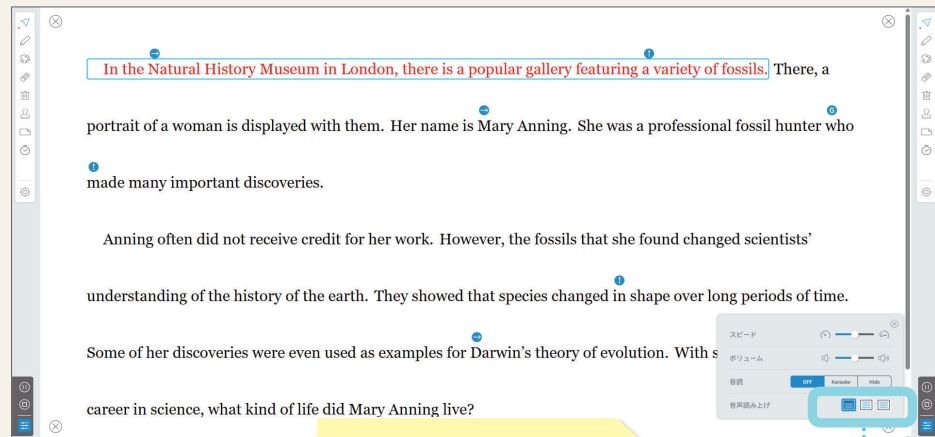
ページボタンから簡単にジャンプ機能が使えます。



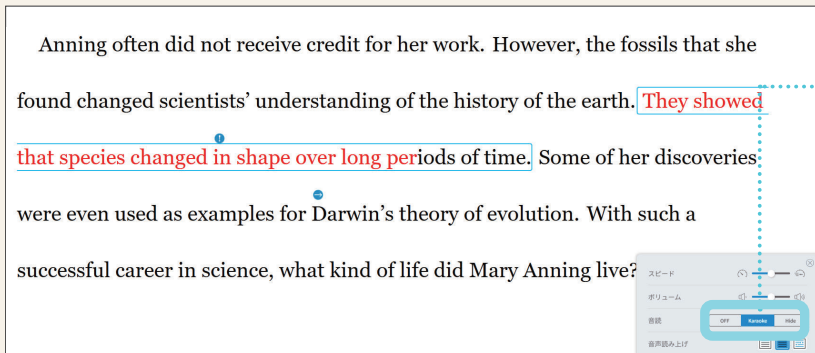
## 本文拡大画面（読むモード）

本文拡大画面上でできる、さまざまな音読機能をご紹介します。

- 一文読み上げ：選択した一文を読み上げます。
- 全文読み上げ：選択した英文から後に続く英文も読み上げます。
- インターバル読み：英文間の空白を0～10秒の間隔で設定した上で読み上げます。

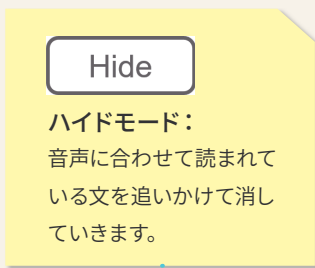


画面下部の音読設定ボタンから変更ができます。

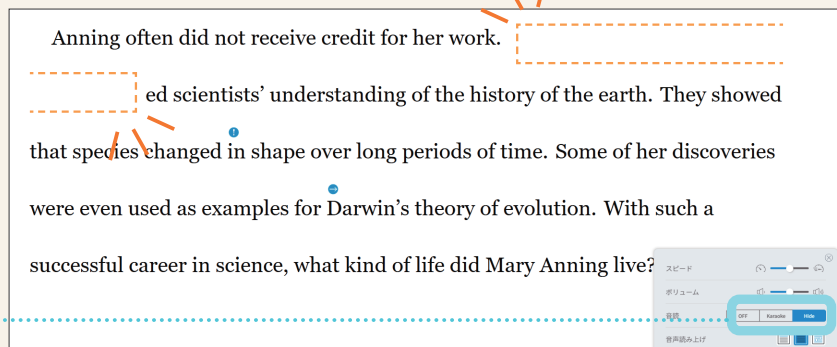


### Karaoke

カラオケモード：  
音声に合わせて読まれている文を赤字で追いかけて表示します。



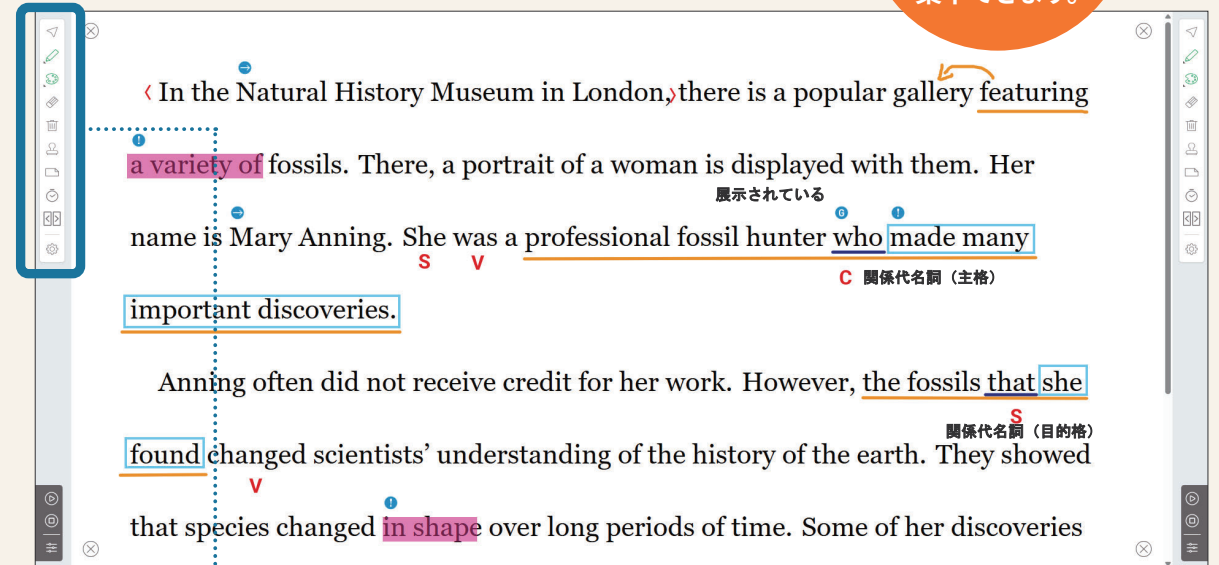
Hide  
ハイドモード：  
音声に合わせて読まれている文を追いかけて消していきます。



## 本文拡大画面（ペンモード）

本文中に直接書き込んだり、スタンプを使って英文の構造を示したり、**本文解説に役立つ機能**が搭載されています。

本文画面を広く表示することで生徒がより英文に集中できます。



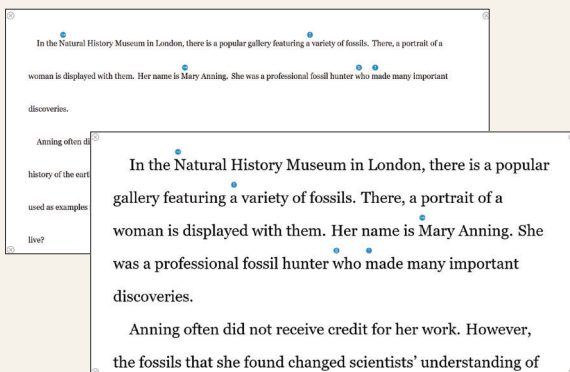
- ペンツール  
4種類から選べます。  
  - マーカー
  - ペン
  - 図形（四角）
  - 直線
- スタンプツール  
24種類のスタンプ。  
  - S [
  - V ]
  - O <
  - C >
  - M (
  - 前 )
  - 名 {
  - 形 }
  - 副 ←
  - 句 →
  - 節 ↑
  - 接 ↓
- 消しゴム  
書き込んだ内容を一部削除できます。
- 一括削除ツール  
書き込んだ内容を一括削除できます。
- 一つ戻る／進む  
直前の操作を取り消す／やり直すことができます。

# 各種機能一覧

本文拡大画面には読むモード、ペンモード以外にも**授業をサポートする多くの機能が搭載**されています。その一部をご紹介します。

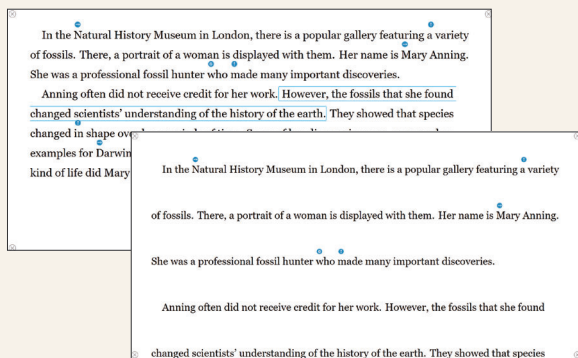
## 文字サイズ拡大・縮小

文字の大きさを±5段階で調節ができます。



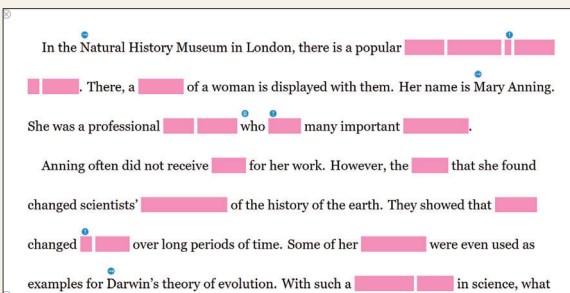
## 行間調節

行間を広げたり、狭めたりする調節ができます。



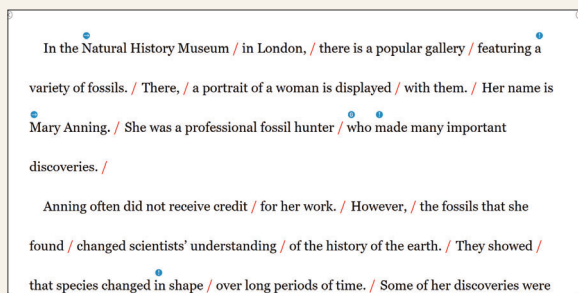
## 新語・Expressions マスク

新語と Expressions にマスクがかかります。



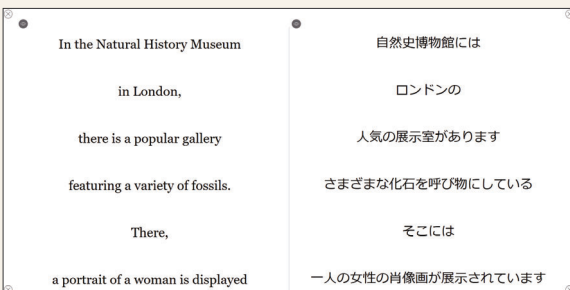
## フレーズ・リーディング

英文中にスラッシュ(/)が入ります。



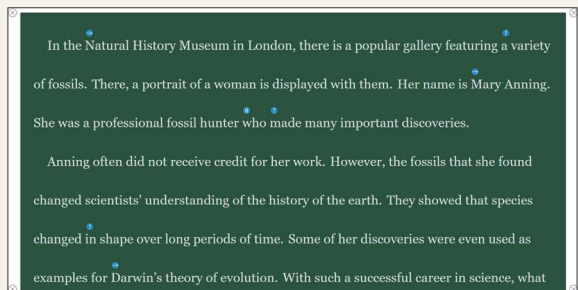
## 縦並び表示

フレーズごとに英文と日本語訳が縦に表示されます。



## 黒板投影

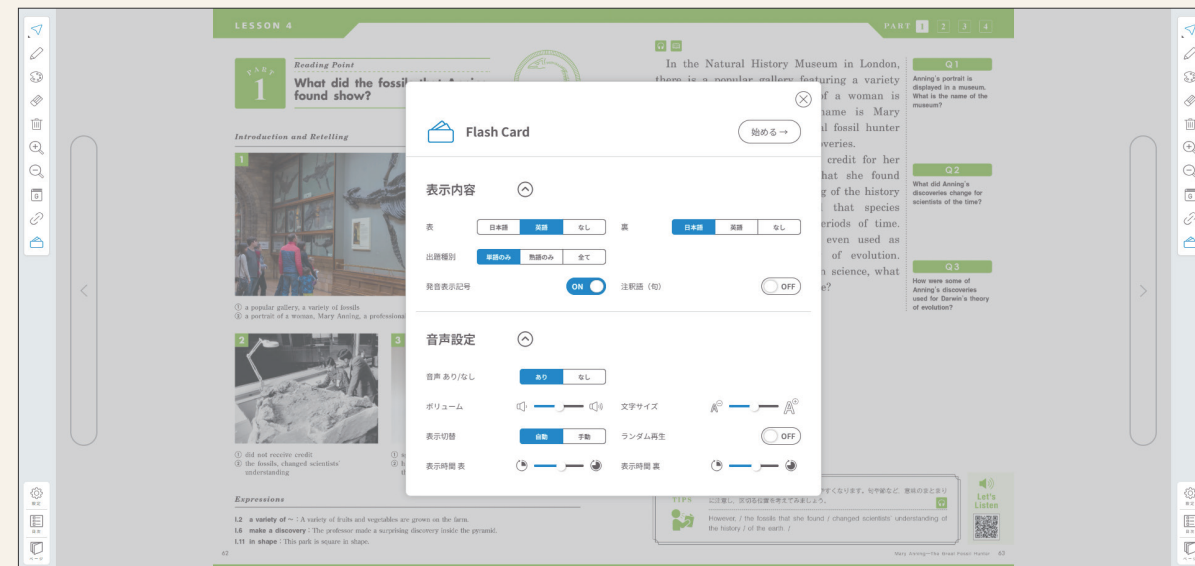
黒板に英文が投影されたような見せ方ができます。



※上記以外に「ファイル追加機能」、「クラス別保存機能」、「付箋機能」、「メモ機能」がございます。

# Flash Card

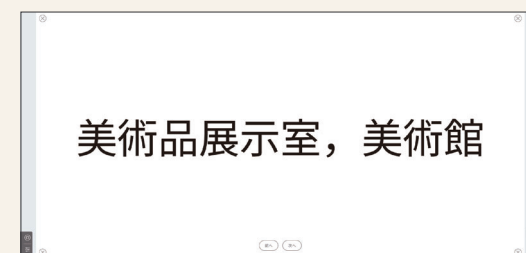
**新出単語・熟語を学習**するための画面です。表示時間やランダム再生といった表示設定や、発音記号や注釈語(句)といった**表示内容をカスタマイズ**でき、生徒のレベルに合わせてさまざまなモードをご利用いただけます。



## 英単語・熟語画面



## 日本語訳画面



## 自作ファイル画面

ツールバー内の「Flash Card」から自作のフラッシュカードを作ることができます。





# 生徒用デジタル教科書

Web版

家庭学習を充実させるための多様な機能を盛り込みました。  
ここでは、その主なものをご紹介します。

本体 2,000 円 (税別)  
定価 2,200 円 (税込)

※推奨ブラウザ: Google Chrome, Safari  
使用時はインターネット環境が必要です。

※今後の開発によっては、一部機能が変化する可能性もございます。

指導者用と同じく、生徒用デジタル教科書も**リニューアル**しました。

より「**使いやすさ**」「**見やすさ**」を求めて改良しました。

生徒用デジタル教科書の改良されたポイントをご紹介します。

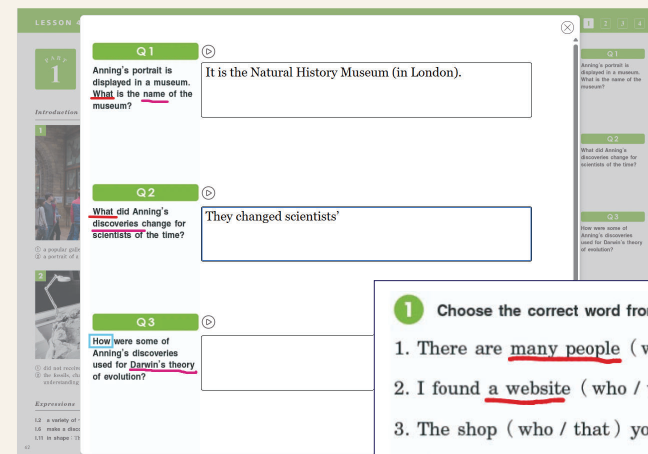
## NEW! 1 基本となるツールが画面両側に配置されているため、操作がしやすい

基本となるツールが画面の左右に配置されているため、学習中でも必要な機能をすぐに操作できます。右利き・左利きのどちらでも手が届きやすく、使いやすい点が特長です。



## NEW! 2 ペンツールで自由に書き込み、入力内容を保存できる

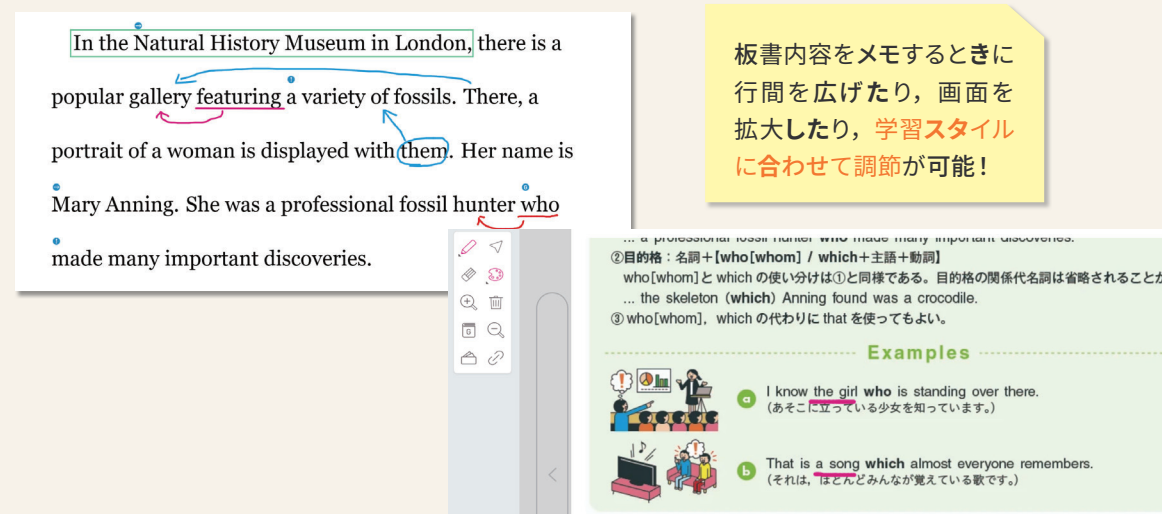
ペンツールを使って、教科書の紙面に**自由に書き込み**ができます。書き込んだ内容や解答入力欄に**入力した内容は保存**されるため、予習で解いた内容を授業で確認するなど、学習の振り返りにも活用できます。



- 1 Choose the correct word from each pair.
- There are many people (who / which) enjoy jogging early in the morning.
  - I found a website (who / which) is helpful for learning English.
  - The shop (who / that) you want to visit is near the station.
  - She doesn't remember the person (who / which) we introduced last summer.

## NEW! 3 文字サイズや行間、画面の拡大・縮小を調節でき、自分に合った表示で学習できる

文字サイズや行間を調節したり、画面を拡大・縮小したりすることができます。表示を**自分に合った見やすさ**に調節できるため、書き込みをしやすくするなど、学習しやすい環境に**カスタマイズ**できます。



# FLEX

ENGLISH COMMUNICATION  
SECOND EDITION

Ⅰ



since 1890

増進堂・受験研究社

〒550-0013 大阪市西区新町3-3-6

**TEL** (06)6532-1581(代表)…注文などについて  
(06)6532-1586(編集)…内容について

**FAX** (06)6532-1588 **ホームページ** <https://www.zoshindo.co.jp>

※自動音声ガイダンスに従って  
お問い合わせください。